

令和4年度
第8期介護保険事業計画
運営状況報告書



令和5年7月
福岡県介護保険広域連合

目次

1 本書の性格.....	1
1.1 本書の名称	1
1.2 運営状況管理の期間.....	1
1.3 本書作成の経緯と目的	1
1.4 運営状況管理方法	1
2 運営状況管理の流れ	3
3 第8期介護保険事業計画値との比較検証.....	5
3.1 高齢者数及び高齢化率	5
3.2 認定者数及び認定率.....	7
3.3 介護サービス利用者の状況	12
3.4 サービスの利用実績.....	14
3.4.1 サービスごとの利用状況.....	14
3.4.2 サービスごとの受給状況.....	37
3.4.3 標準給付費の状況	38
3.5 サービス利用の推移等の状況	40
3.5.1 前期計画期間からのサービス利用量の推移	40
3.5.2 地域密着型サービス提供事業者の状況	48
3.5.3 支部別のサービス利用状況	49
3.5.4 地域支援事業の実施状況.....	54
4 令和4年度の運営状況の整理.....	55

1 本書の性格

● 1 本書の性格

1.1 本書の名称

令和4年度第8期介護保険事業計画運営状況報告書

1.2 運営状況管理の期間

令和4年4月1日～令和5年3月31日（総人口、高齢者数、認定者数関連）

令和4年3月1日～令和5年2月28日（介護サービス関連）

1.3 本書作成の経緯と目的

福岡県介護保険広域連合（以下、広域連合という。）では、令和2年度に第8期介護保険事業計画（計画期間：令和3年度～令和5年度）を策定し、令和4年度の事業運営を行うとともに、令和4年度の運営状況の管理を行いました。

本書は、厚生労働大臣が定める「介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施を確保するための基本的な指針」に規定されている、第8期介護保険事業計画期間における令和4年度の運営状況を点検し、分析・評価するために作成したものです。

1.4 運営状況管理方法

運営状況管理の指標として以下の項目について四半期又は年度末ごとに実績値を累計し、第4四半期分が集計できた段階で、第8期介護保険事業計画において設定した計画値との比較を行いました。

なお、給付実績確定時期については、当該年3月1日～翌年2月末日までとし、8月31日を年度中間時点としました。したがって、第1四半期は3月1日～5月31日、第2四半期は6月1日～8月31日、第3四半期は9月1日～11月30日、第4四半期は12月1日～翌年2月末日とします。ただし、総人口、高齢者数及び認定者数については、第8期介護保険事業計画との整合性を図るため、年度中間時点を9月末日としました。

高齢者数* ¹ (高齢化率)	認定者数* ¹ (認定率)	介護サービスの 利用状況* ²	地域支援事業 の実施状況* ³	給付費* ¹
------------------------------	-----------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------

*1 高齢者数、認定者数及び給付費は、広域連合実績値を使用しました。

*2 介護サービスの利用実績値は、福岡県国民健康保険団体連合会による通称111データ及び151データを基に広域連合が集計した数値を使用しました。

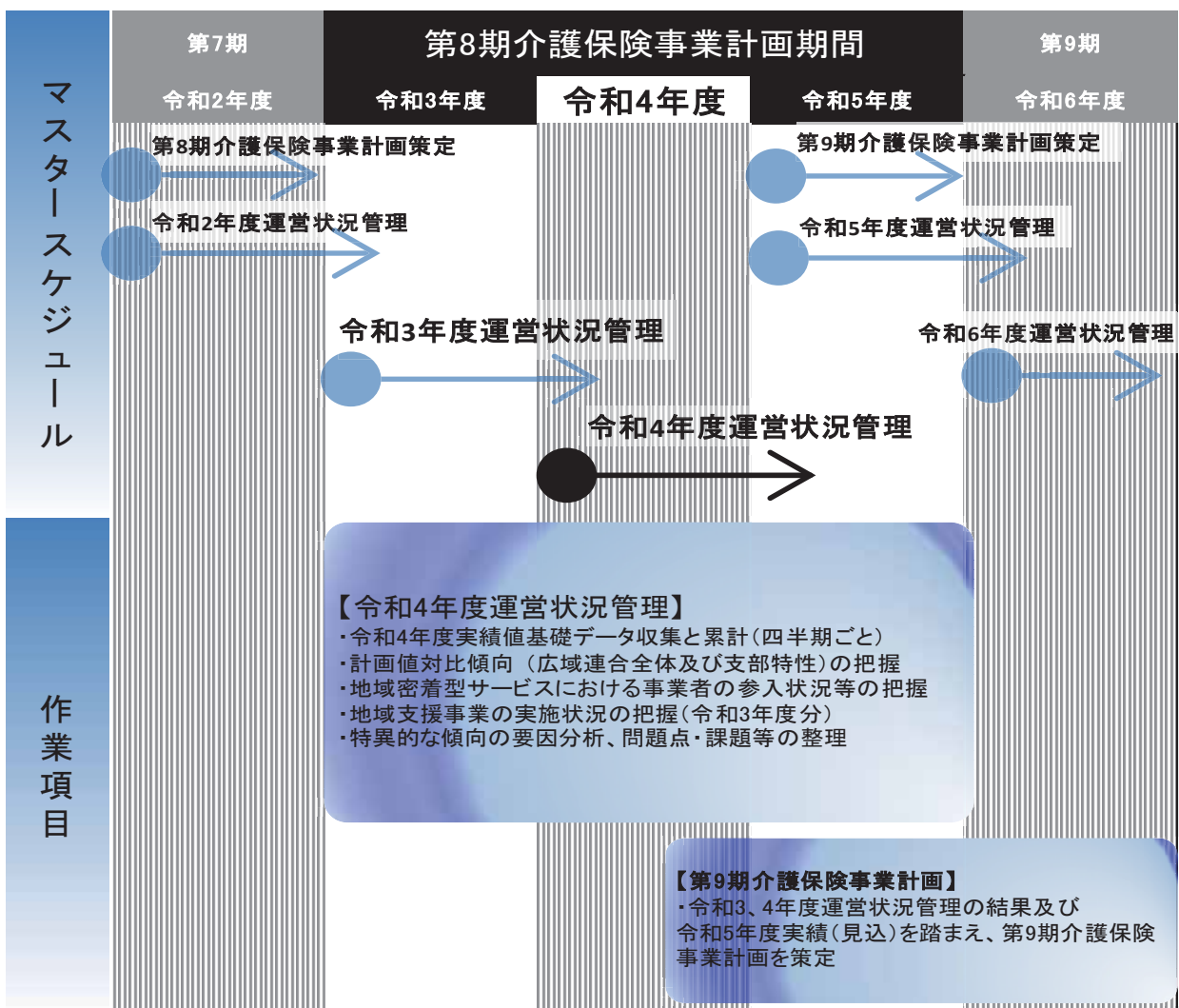
*3 地域支援事業については、本報告書において令和3年度実施分を報告します。

2 運営状況管理の流れ

●2 運営状況管理の流れ

第8期介護保険事業計画期間前後の大まかな流れは下図に示すとおりです。今年度の運営状況管理は主に以下の視点に行いました。

- ① 計画値と実績値の比較による広域連合全体及び支部特性の把握
- ② 地域密着型サービスにおける事業者の参入状況等の把握
- ③ 地域支援事業の実施状況の把握
- ④ 運営状況の整理



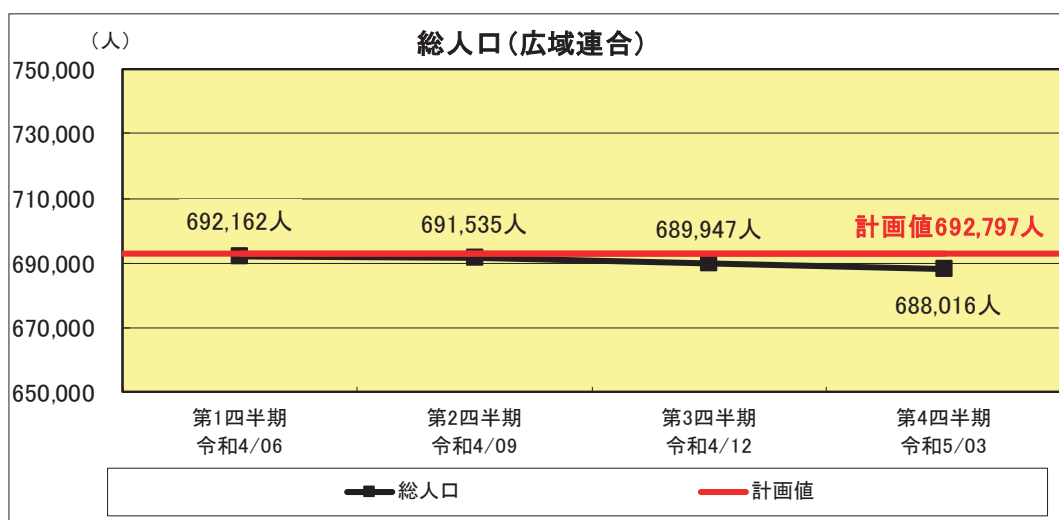
3 第8期介護保険事業 計画値との比較検証

● 3 第8期介護保険事業計画値との比較検証

3.1 高齢者数及び高齢化率

(総人口)

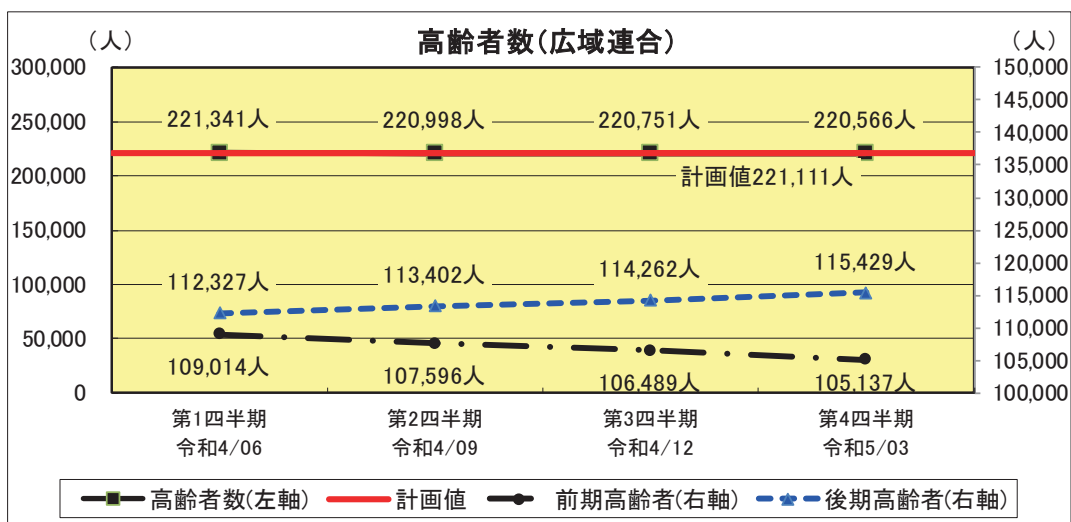
図 3-1



総人口は図3-1に示すとおり、令和4年度中間時点である9月末時点(以下、中間時点という。)で691,535人となっています。ほぼ計画値(692,797人)どおりに推移しています。

(高齢者数)

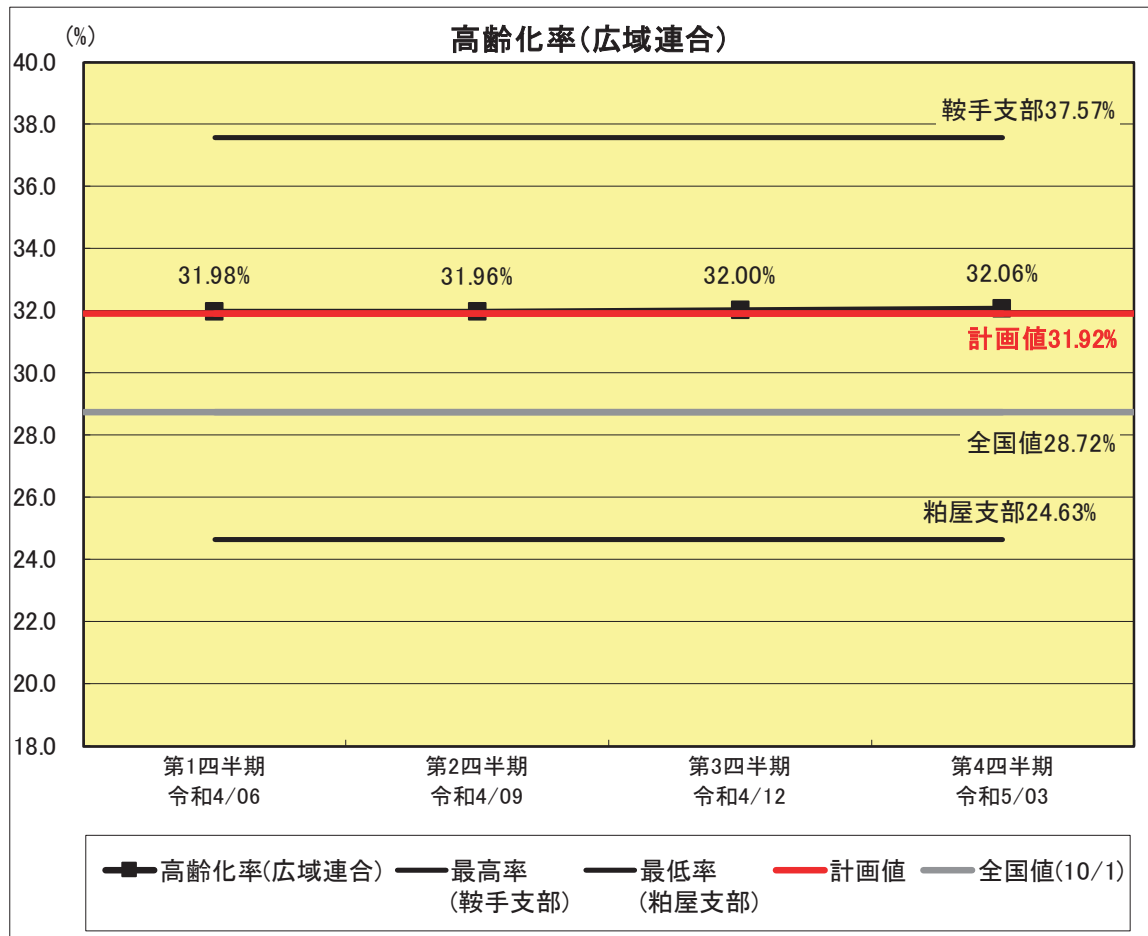
図 3-2



高齢者数は、図3-2に示すとおり中間時点で220,998人となっており、ほぼ計画値(221,111人)どおりに推移しています。前期高齢者数は107,596人(計画値107,609人)、後期高齢者数は113,402人(計画値113,502人)となっています。

(高齢化率)

図 3-3



* 最高率、最低率は中間時点。全国値は「介護保険事業状況報告(令和4年9月[暫定版])」数値を基に算定。

高齢化率は図3-3に示すとおり、中間時点で31.96%となっており、ほぼ計画値(31.92%)どおりとなっています。

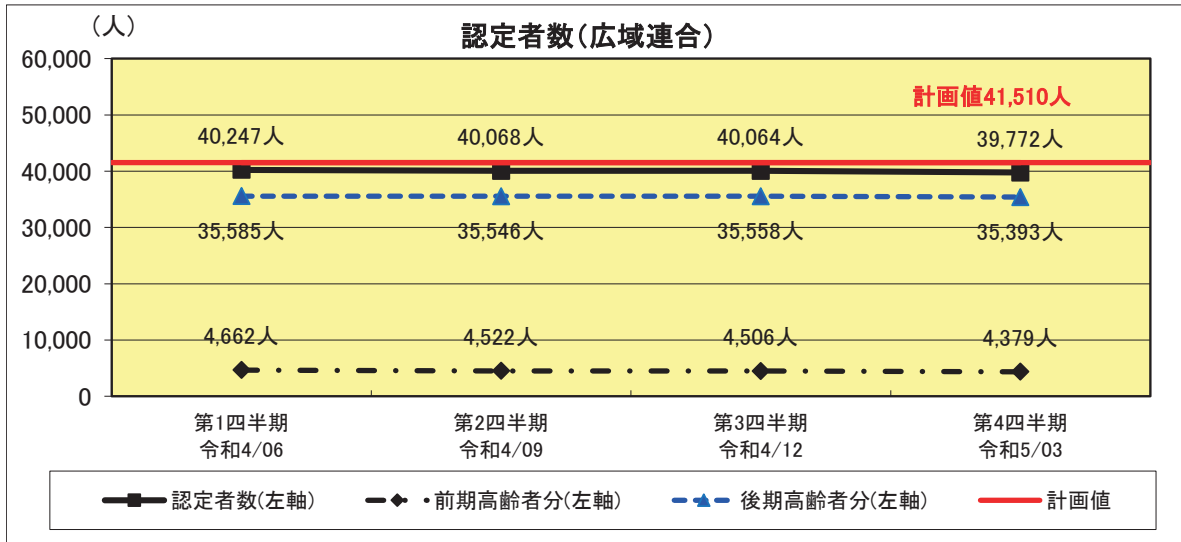
全国値(28.72%)と比較すると中間時点で約3.2ポイント高くなっています。

高齢化率の最も高い支部は鞍手支部(37.57%)で、最も低い支部は粕屋支部(24.63%)となっています。

3.2 認定者数及び認定率

(認定者数)

図 3-4

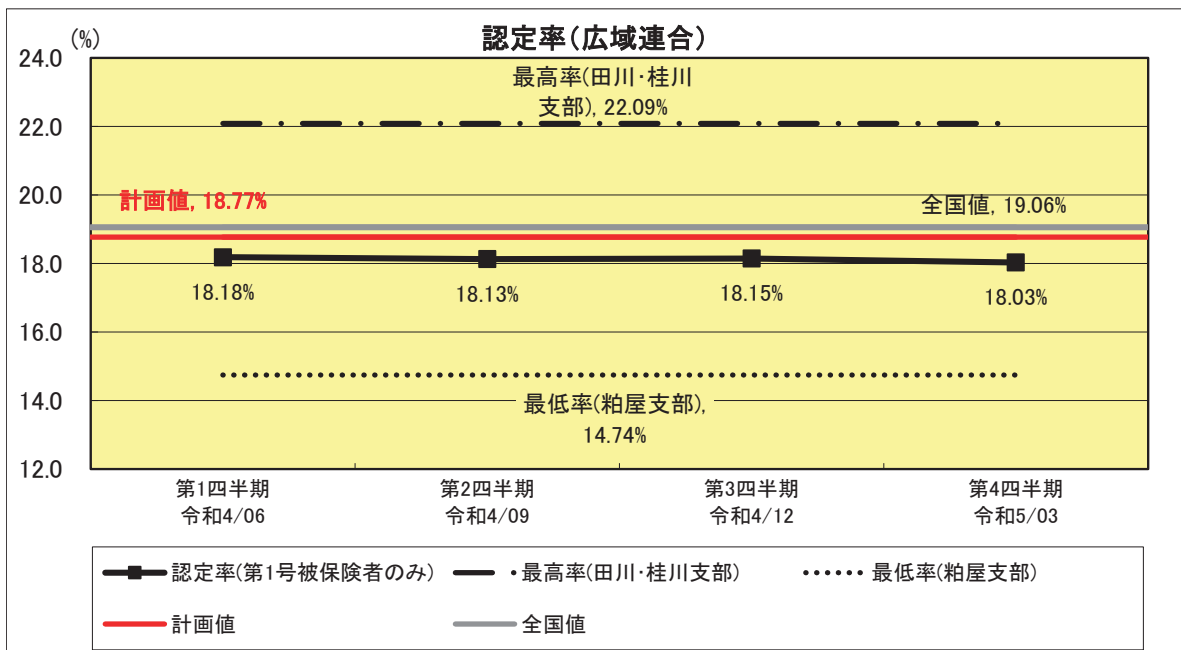


* 実績値、計画値は第2号被保険者分を含まず。

認定者数は図3-4に示すとおり、中間時点で40,068人となっており、計画値(41,510人)よりやや低位に推移しています。前期高齢者分は4,522人、後期高齢者分は35,546人となっています。

(認定率)

図 3-5



* 最高率、最低率は中間時点。全国値は「介護保険事業状況報告(令和4年9月[暫定版])」数値を基に算定。実績値、計画値及び全国値は第2号被保険者分を含まず。

広域連合の認定率（第1号被保険者のみの場合）は図3-5に示すとおり、中間時点で18.13%となっており、計画値(18.77%)より0.64ポイント低く、全国値19.06%と比較すると0.93ポイント低くなっています。最も高い支部は田川・桂川支部(22.09%)、最も低い支部は粕屋支部(14.74%)で、その差は約7.3ポイントとなっています。

要介護度別にみると図3-6・図3-7に示すとおり、中間時点で軽度の合計が9.78%となっており、計画値(10.09%)より低くなっています。中重度については合計8.35%で、計画値(8.68%)より低くなっています。

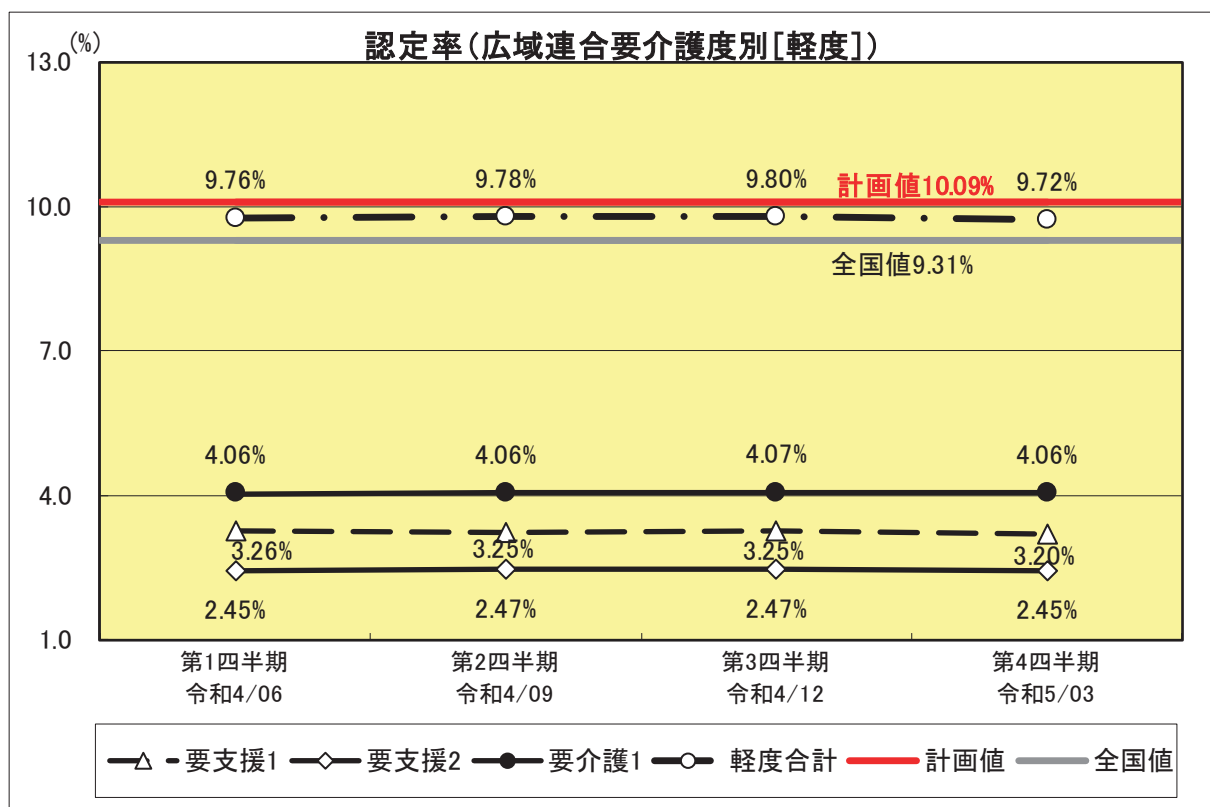
全国値は軽度9.31%、中重度9.75%となっており、広域連合では軽度の認定率が全国値に比べて高くなっています。軽度の経年推移（令和2年度～4年度：9.75%、9.69%、9.78%）は、全国値（令和2年度～4年度：9.00%、9.16%、9.31%）が増加傾向であるのに対し、広域連合は令和3年度までの減少傾向から増加に転じています。

中重度の経年推移（令和2年度～4年度：8.20%、8.34%、8.35%）は全国値（令和2年度～4年度：9.58%、9.65%、9.75%）と同様に、増加傾向で推移しています。

また、支部ごとの数値をみると、図3-8・図3-9に示すとおり、遠賀、鞍手、田川・桂川の3支部が広域連合計画値を上回っています。

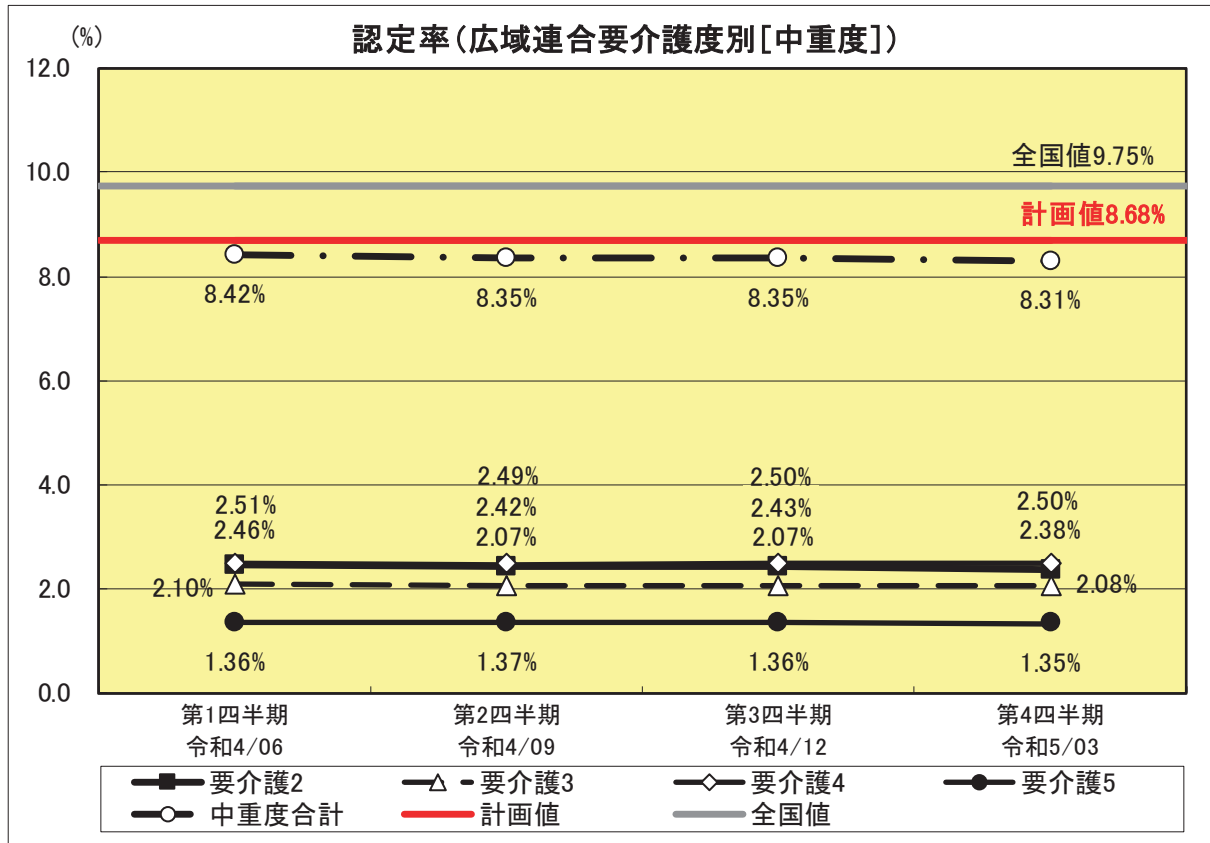
認定申請件数は図3-10～図3-12に示すとおり、令和2年度まで減少しましたが、それ以降は増加に転じています。

図 3-6



* 全国値(10/1): 認定者数は「介護保険事業状況報告(令和4年9月[暫定版])」、高齢者数は「総務省統計局令和4年10月1日概算値」を使用。実績値、計画値及び全国値第2号被保険者分を含まず。

図 3-7



* 全国値(10/1): 認定者数は「介護保険事業状況報告(令和4年9月[暫定版])」、高齢者数は「総務省統計局令和4年10月1日概算値」を使用。実績値、計画値及び全国値は第2号被保険者分を含まず。

図 3-8

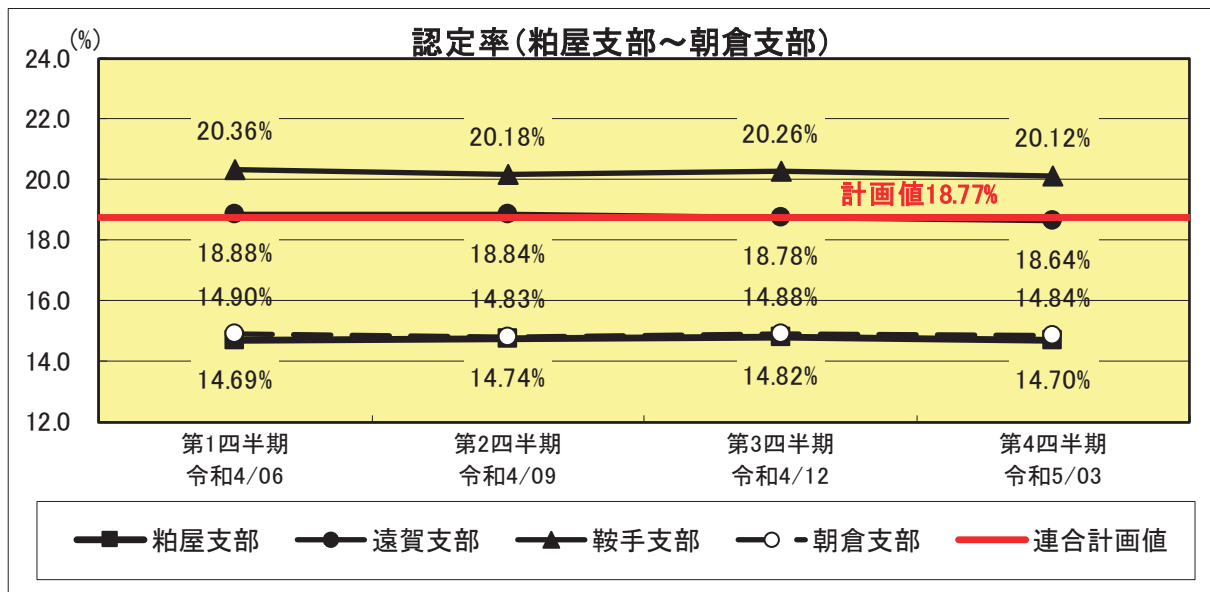


図 3-9

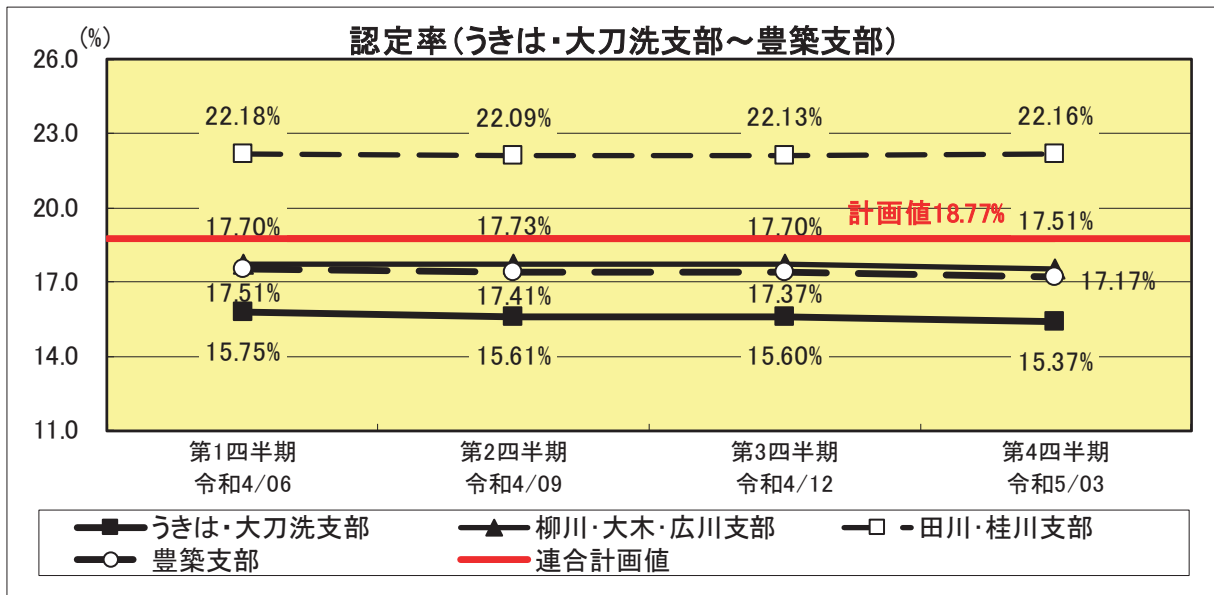


図 3-10

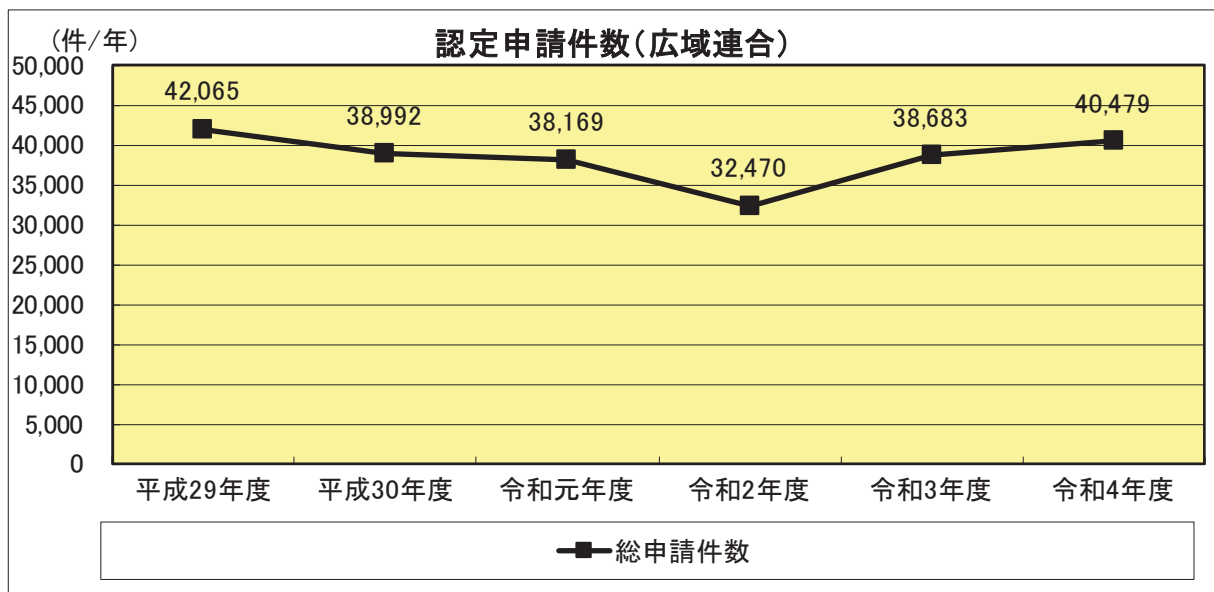


図 3-11

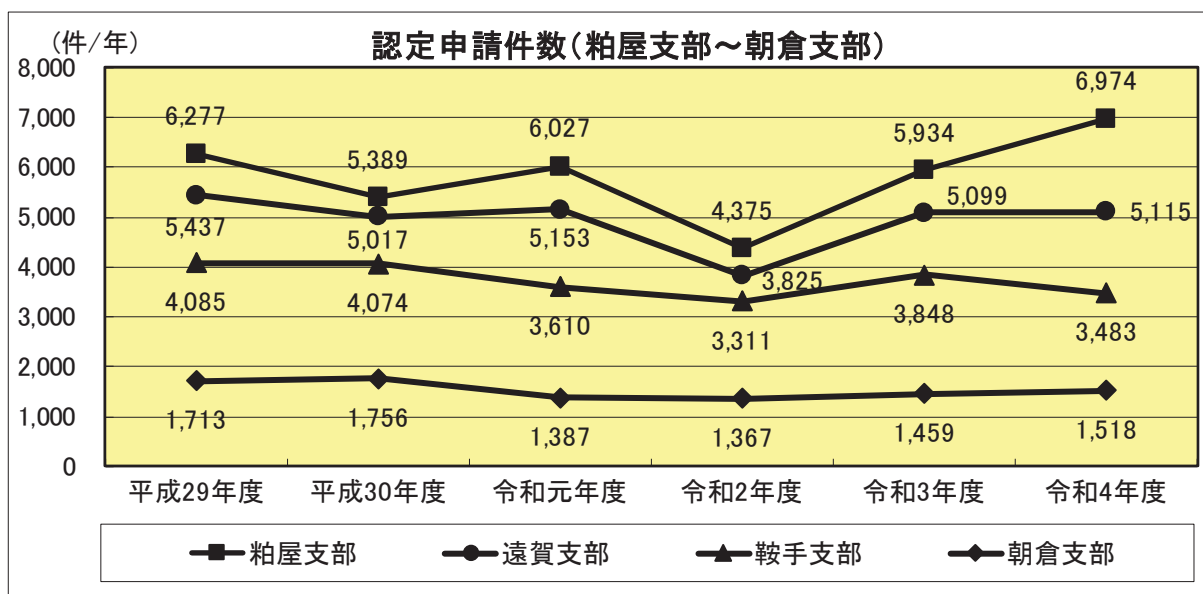
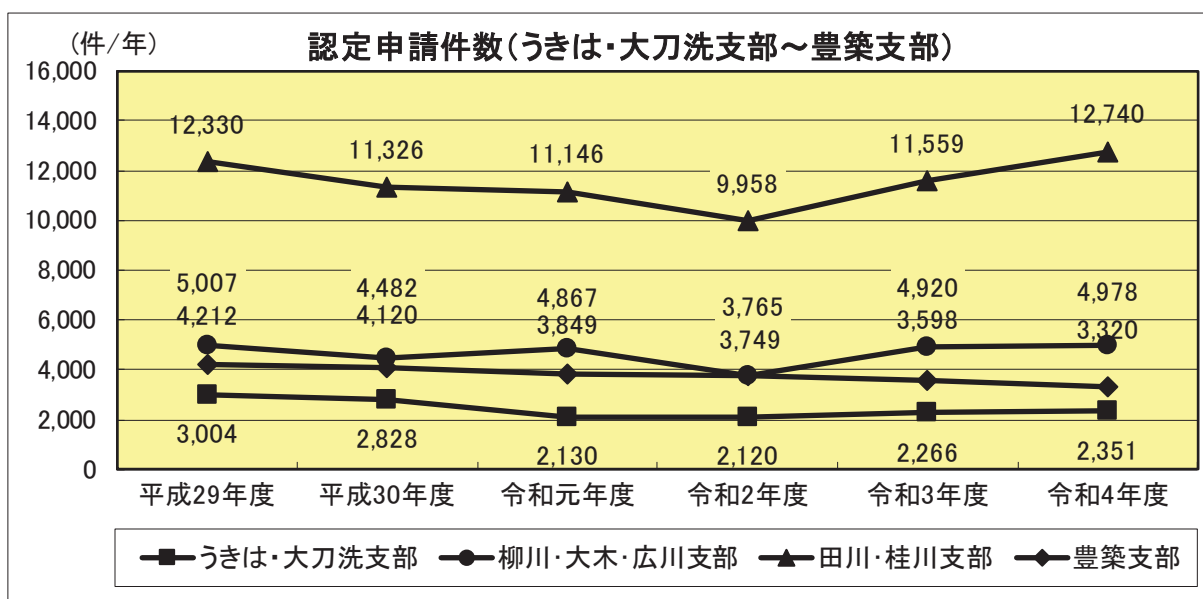


図 3-12



3.3 介護サービス利用者の状況

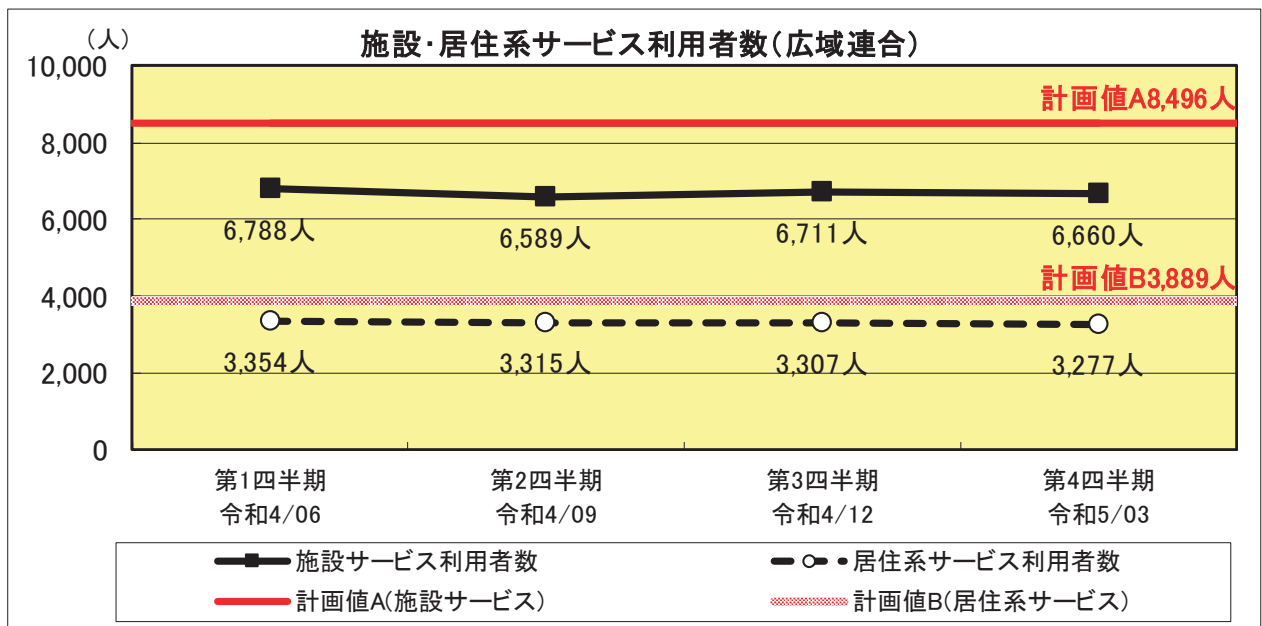
(在宅サービス等受給対象者数等)

表 3-1

比較項目		令和4年度			
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
要介護認定者数(人)	実績値	40,247	40,068	40,064	39,772
	計画値	42,093			
施設サービス利用者数(人)	実績値	6,788	6,589	6,711	6,660
	計画値	8,496			
居住系サービス利用者数(人)	実績値	3,354	3,315	3,307	3,277
	計画値	3,889			
在宅サービス等受給対象者数(人)	実績値	30,105	30,164	30,046	29,835
	計画値	29,708			
在宅サービス等受給率(%)	実績値	76.37	75.68	76.98	75.92
	計画値	83.5%			
在宅サービス等受給者数(人)	実績値	22,990	22,829	23,129	22,652
	計画値	24,820			
未利用者数(人)	実績値	7,115	7,335	6,917	7,183
	計画値	4,887			

① 施設及び居住系サービス利用者数

図 3-13

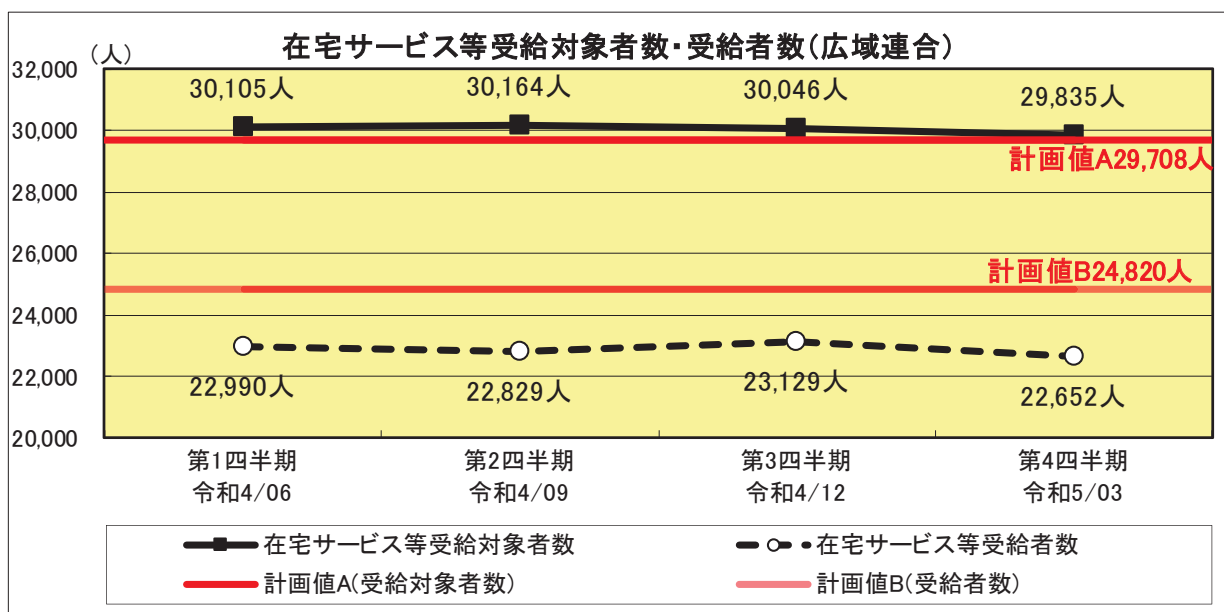


施設サービス利用者数は、図3-13に示すとおり、計画値(8,496人)に対し、中間時点で6,589人となっており、1,907人少なくなっています。

また、居住系サービス利用者数は、3,315人となっており、計画値(3,889人)より574人少なくなっています。合計すると9,904人となり、計画値の合計(12,385人)より2,481人少なくなっています。

② 在宅サービス等受給者

図 3-14



在宅サービス等受給対象者数は図3-14に示すとおり、中間時点で30,164人となっており、計画値(29,708人)より456人上回っています。

また、在宅サービス等受給者数は22,829人となっており、計画値(24,820人)より1,991人下回っています。

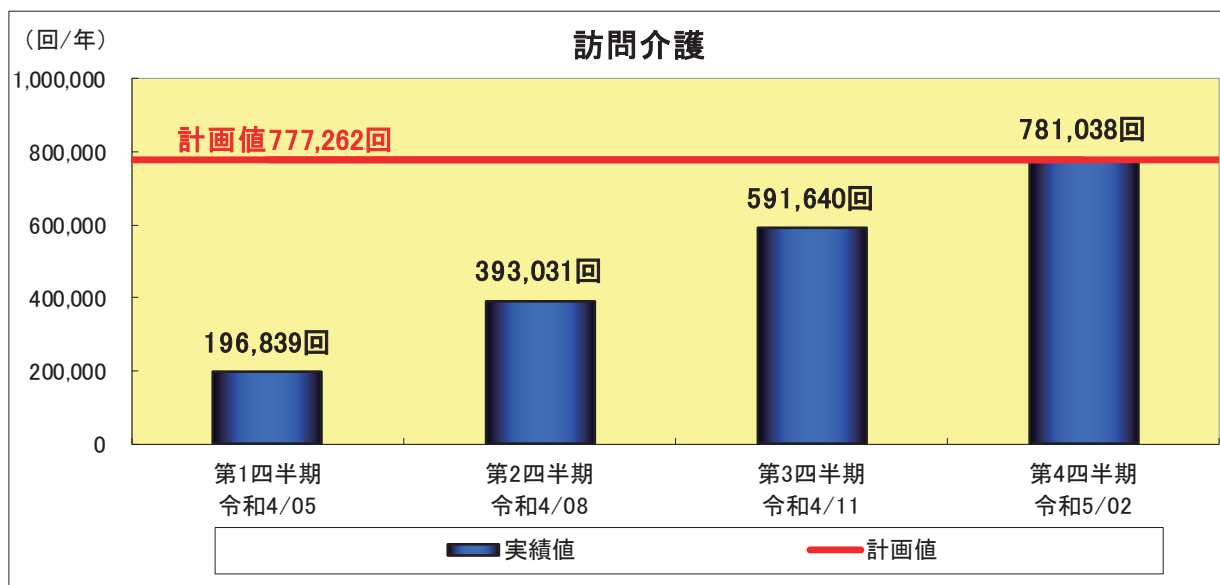
3.4 サービスの利用実績

3.4.1 サービスごとの利用状況

(介護サービス、介護予防サービス)

① 訪問介護（*第1四半期～第4四半期実績値は累計です。以下、同様。）

図 3-15



訪問介護は図3-15に示すとおり、781,038回(計画値777,262回)となり、計画値の100%となっています。

② 訪問入浴介護、介護予防訪問入浴介護

図 3-16

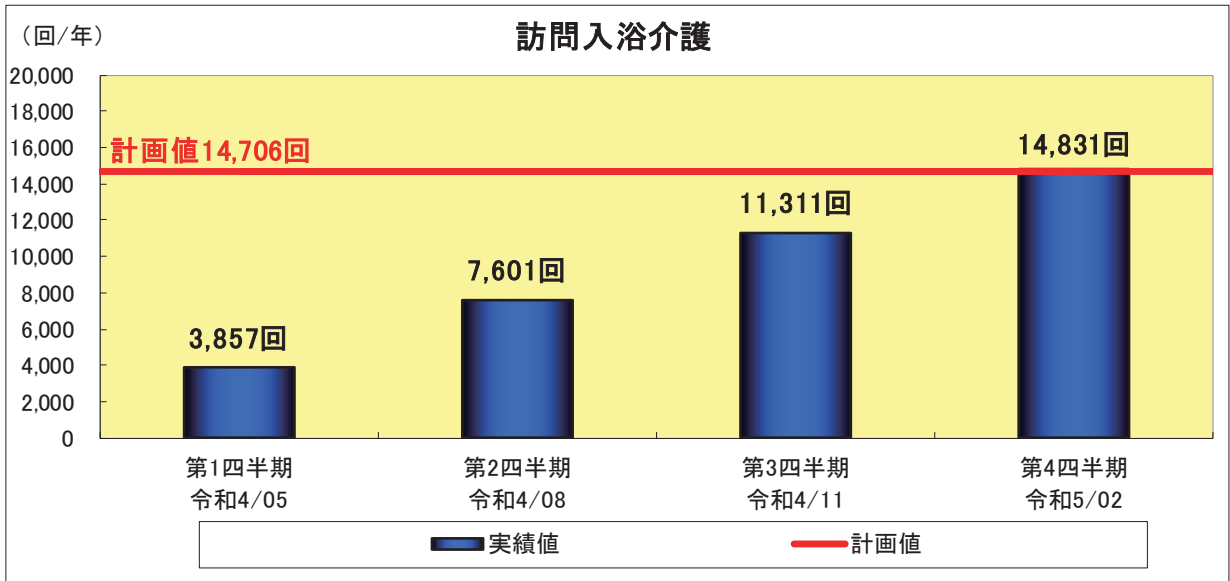
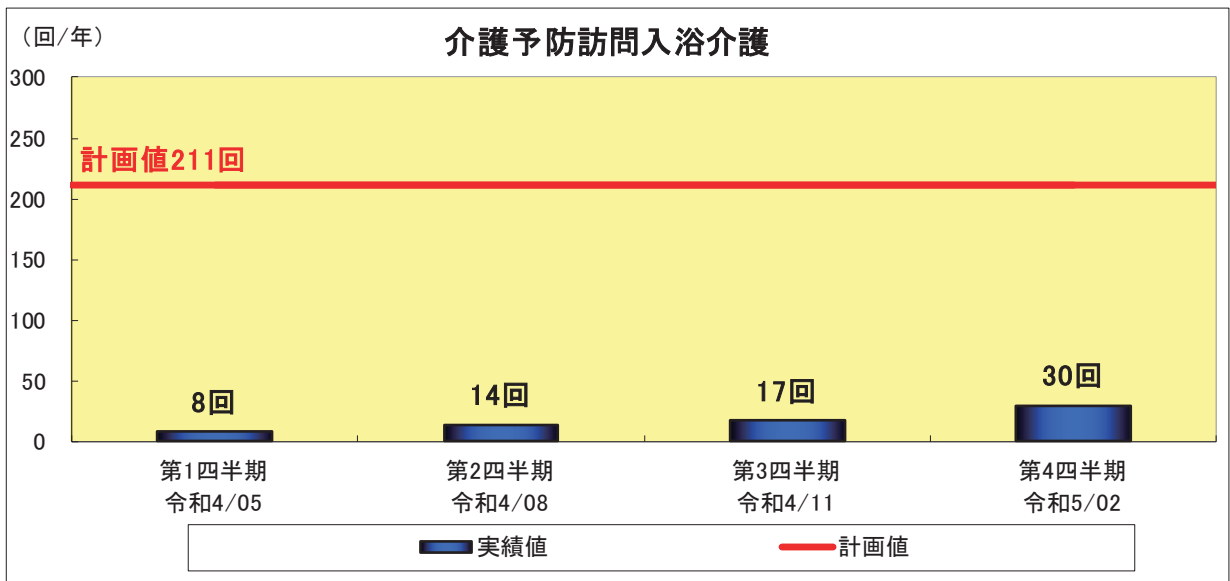


図 3-17



訪問入浴介護は図3-16、図3-17に示すとおり、介護サービス分14,831回(計画値14,706回)、介護予防サービス分30回(同211回)となり、それぞれ計画値の101%、14%となっています。

③ 訪問看護、介護予防訪問看護

図 3-18

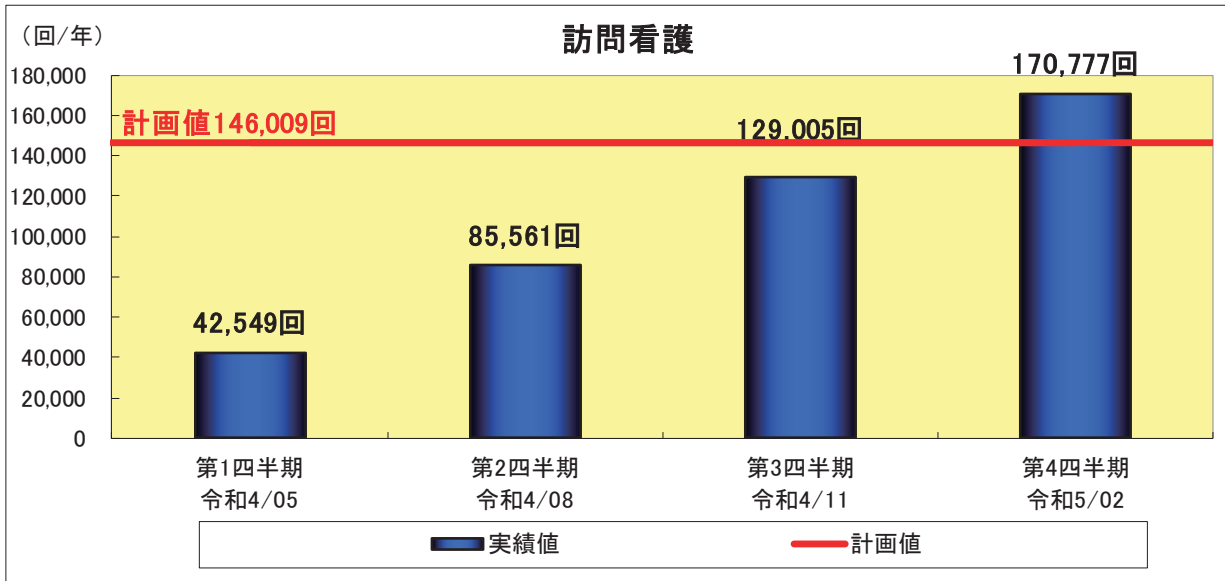
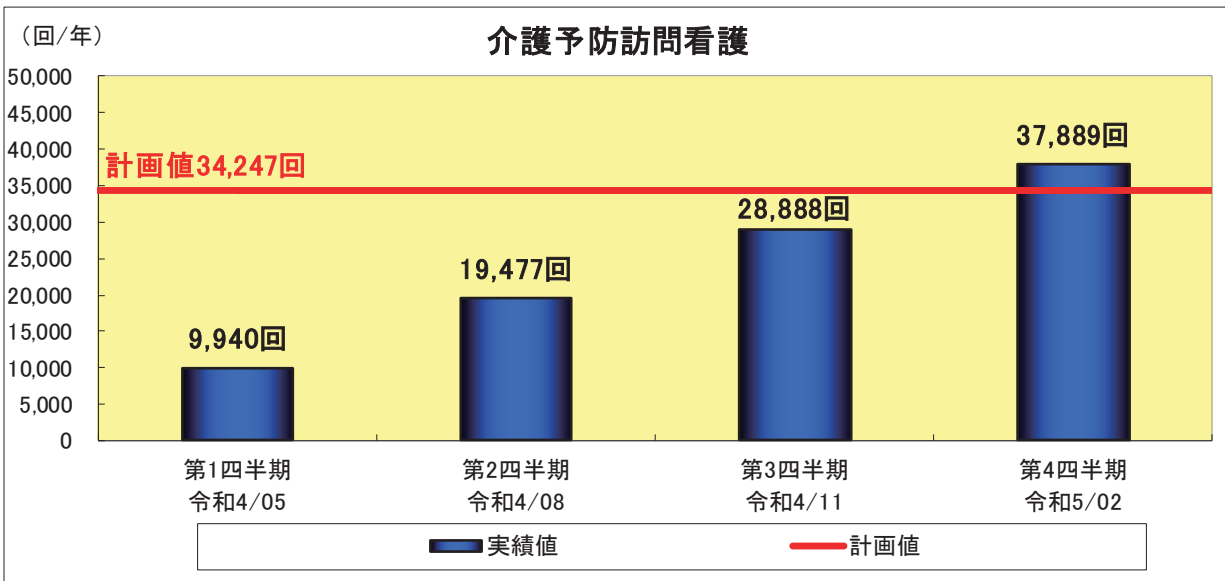


図 3-19



訪問看護は図3-18、図3-19に示すとおり、介護サービス分170,777回(計画値146,009回)、介護予防サービス分37,889回(同34,247回)となり、それぞれ計画値の117%、111%となっています。

④ 訪問リハビリテーション、介護予防訪問リハビリテーション

図 3-20

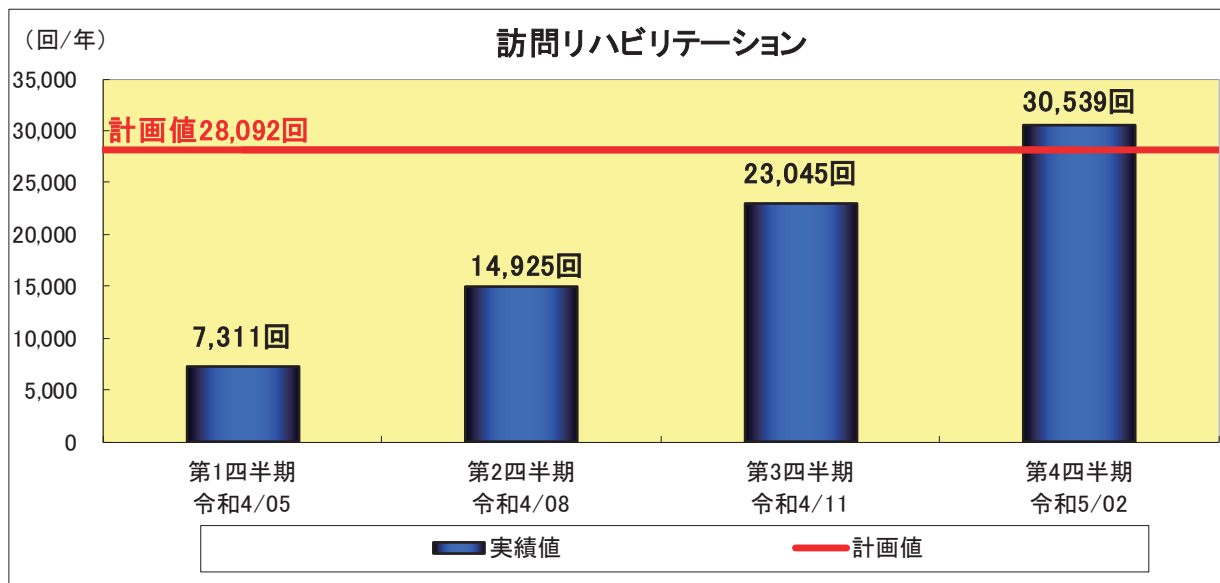
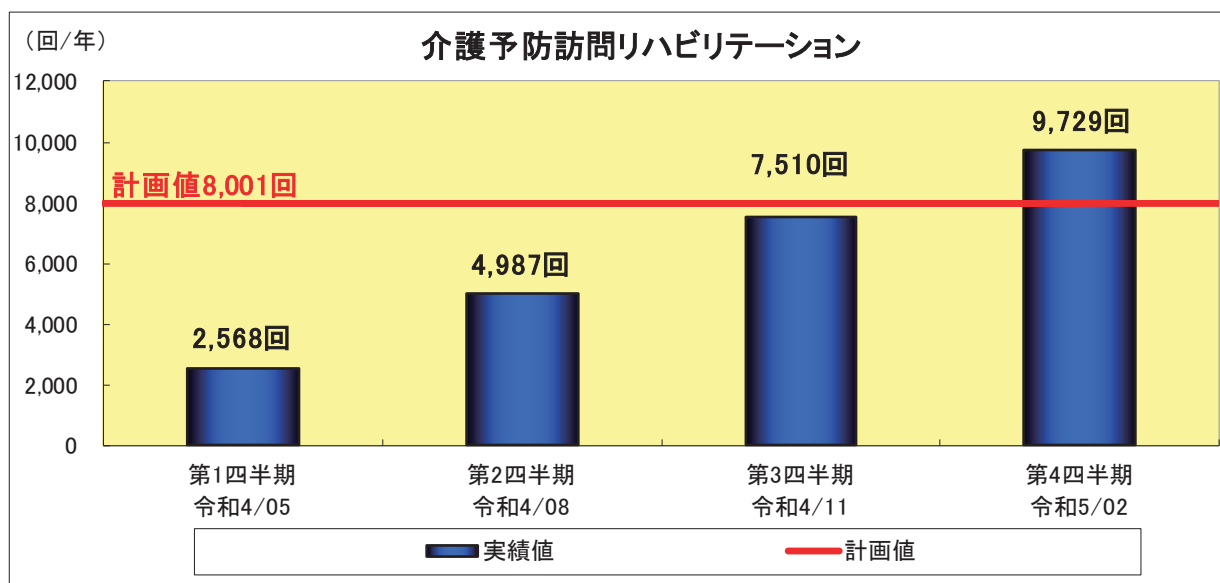


図 3-21



訪問リハビリテーションは図3-20、図3-21に示すとおり、介護サービス分30,539回(計画値28,092回)、介護予防サービス分9,729回(同8,001回)となり、それぞれ計画値の109%、122%となっています。

⑤ 居宅療養管理指導、介護予防居宅療養管理指導

図 3-22

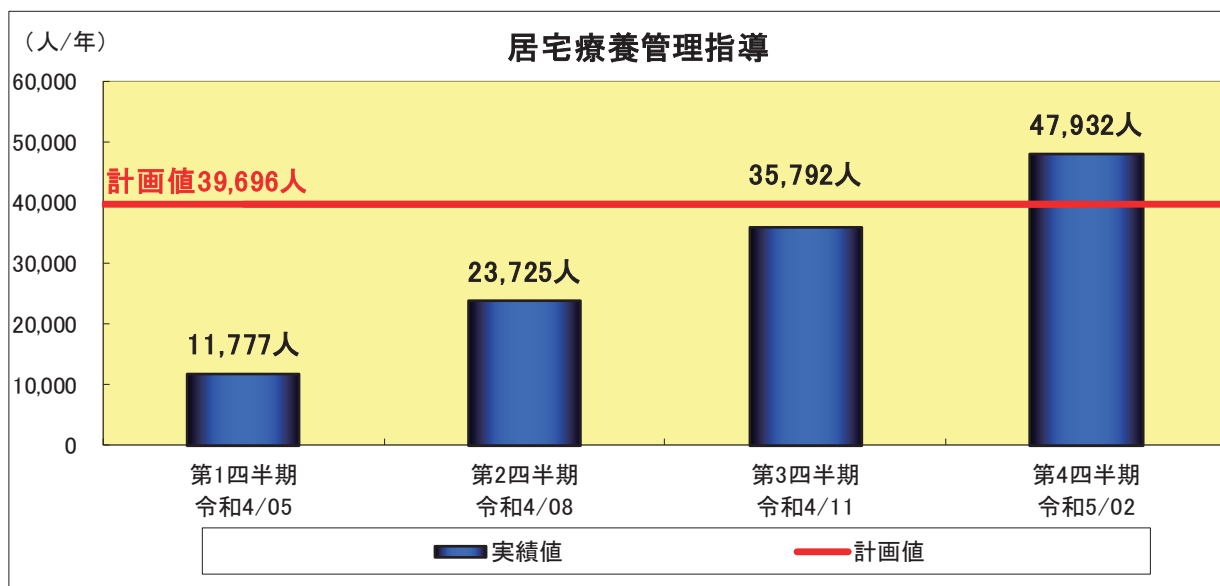
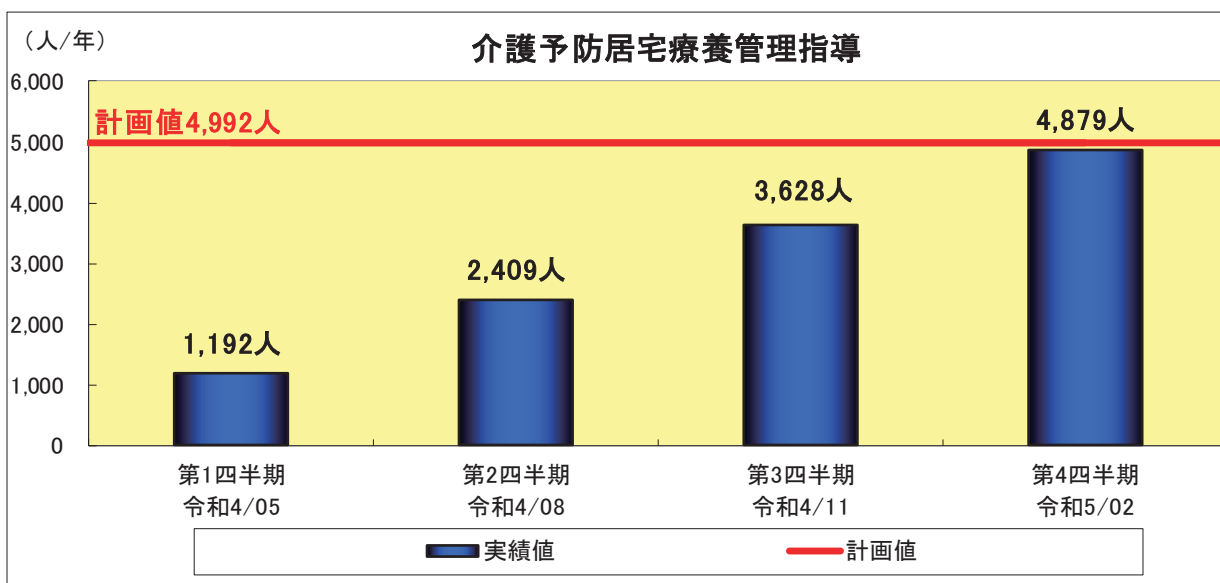


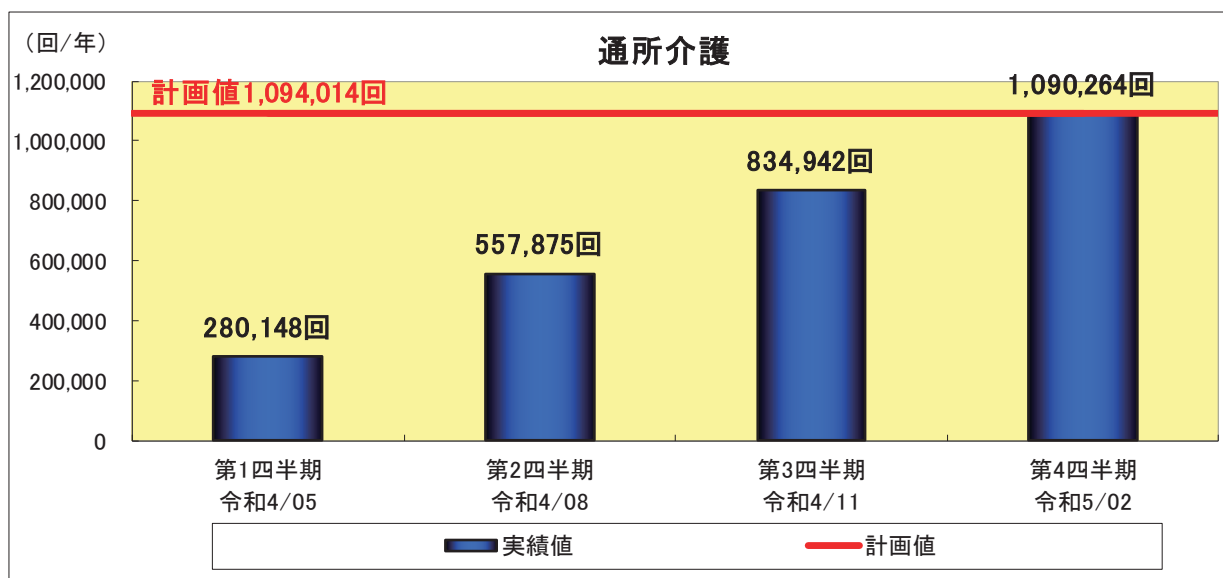
図 3-23



居宅療養管理指導は図3-22、図3-23に示すとおり、介護サービス分47,932人(計画値39,696人)、介護予防サービス分4,879人(同4,992人)となり、それぞれ計画値の121%、98%となっています。

⑥ 通所介護

図 3-24



通所介護は図3-24に示すとおり、1,090,264回(計画値1,094,014回)となり、計画値の100%となっています。

⑦ 通所リハビリテーション、介護予防通所リハビリテーション

図 3-25

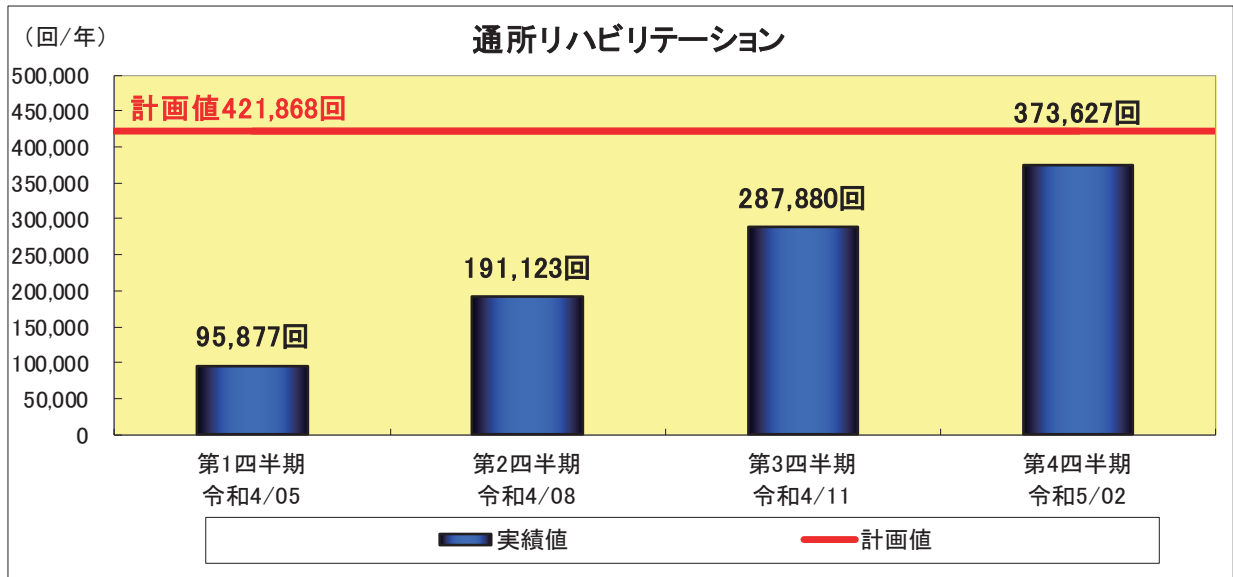
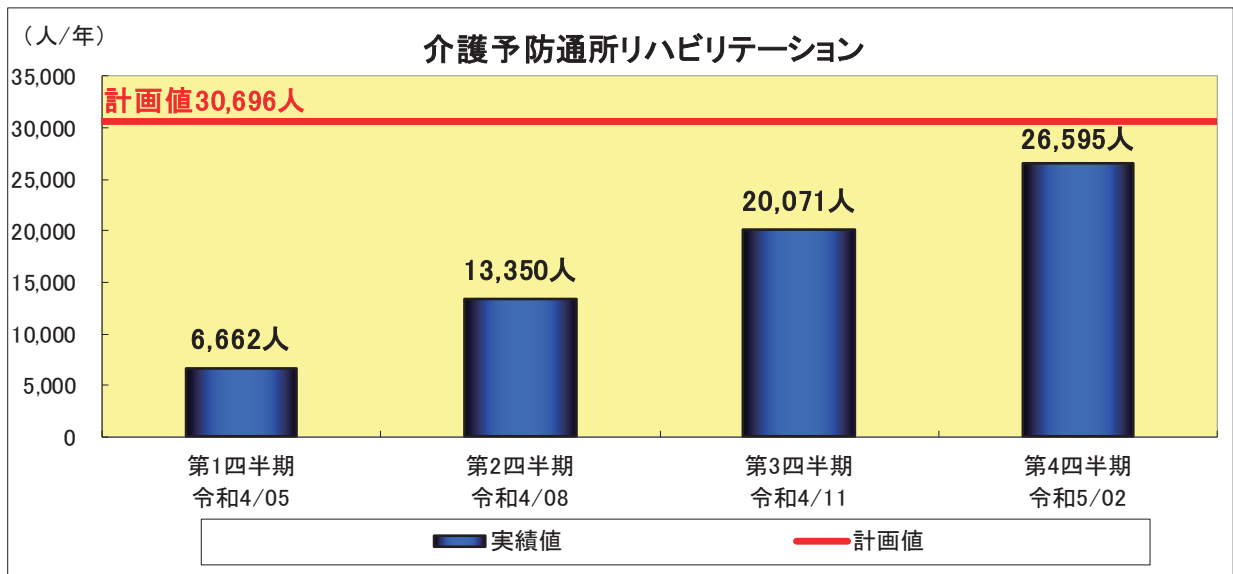


図 3-26



通所リハビリテーションは図3-25、図3-26に示すとおり、介護サービス分373,627回(計画値421,868回)、介護予防サービス分26,595人(同30,696人)となり、それぞれ計画値の89%、87%となっています。

⑧ 短期入所生活介護、介護予防短期入所生活介護

図 3-27

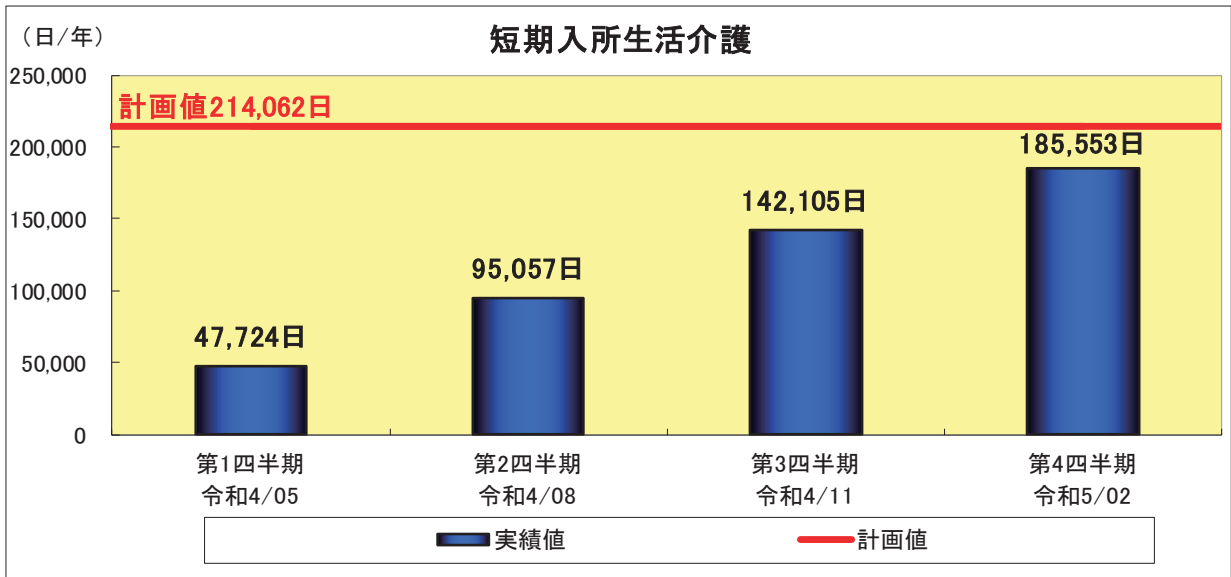
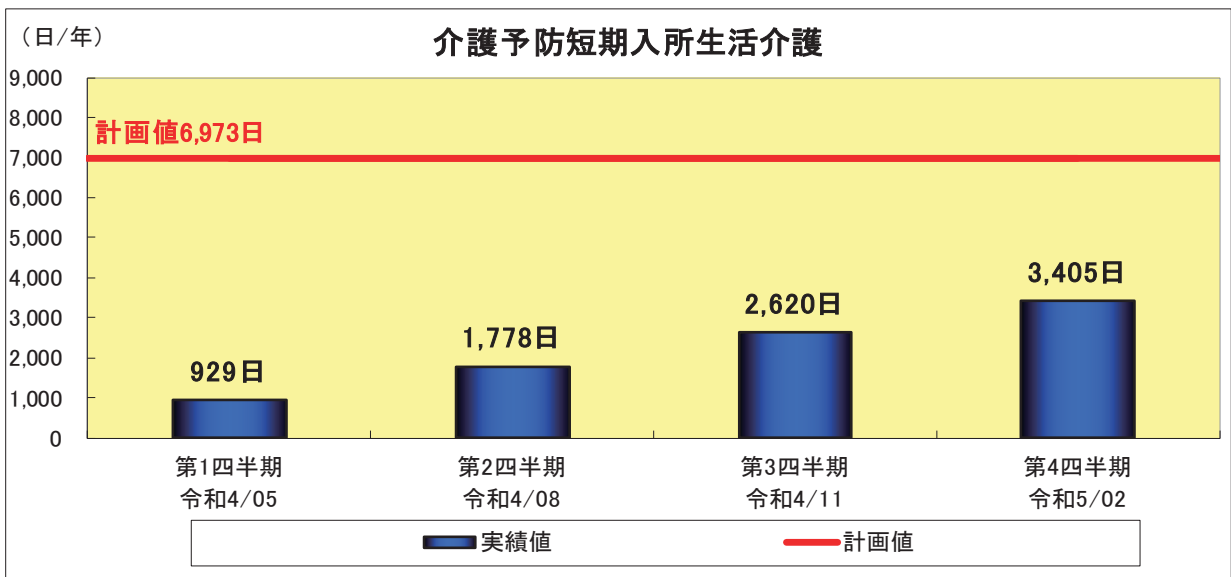


図 3-28



短期入所生活介護は図3-27、図3-28に示すとおり、介護サービス分185,553日(計画値214,062日)、介護予防サービス分3,405日(同6,973日)となり、それぞれ計画値の87%、49%となっています。

⑨ 短期入所療養介護（老健）、介護予防短期入所療養介護（老健）

図 3-29

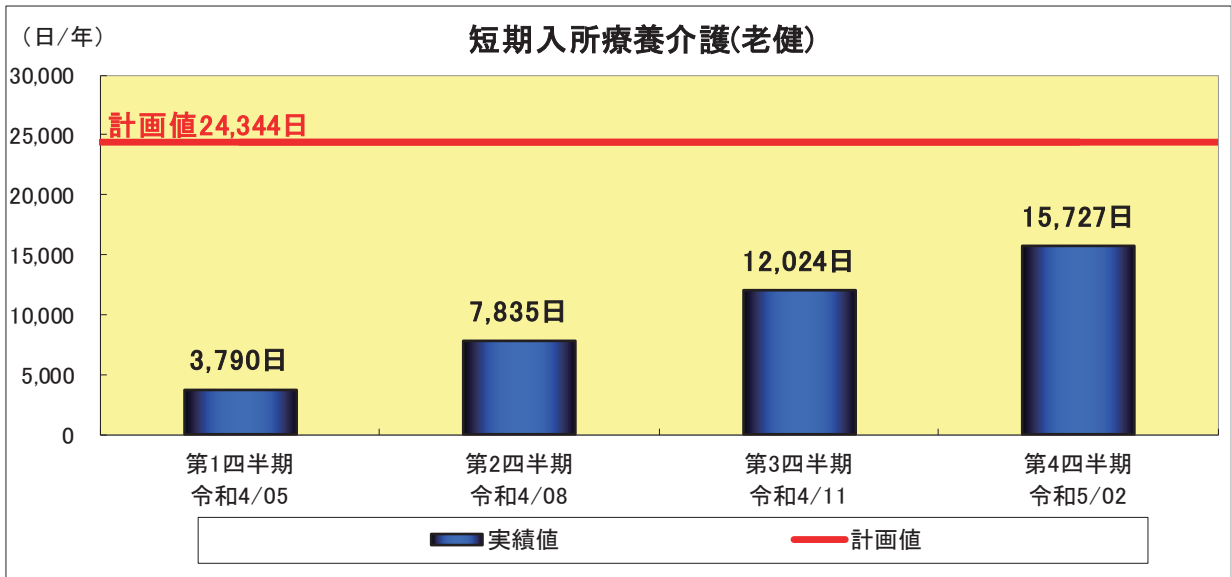
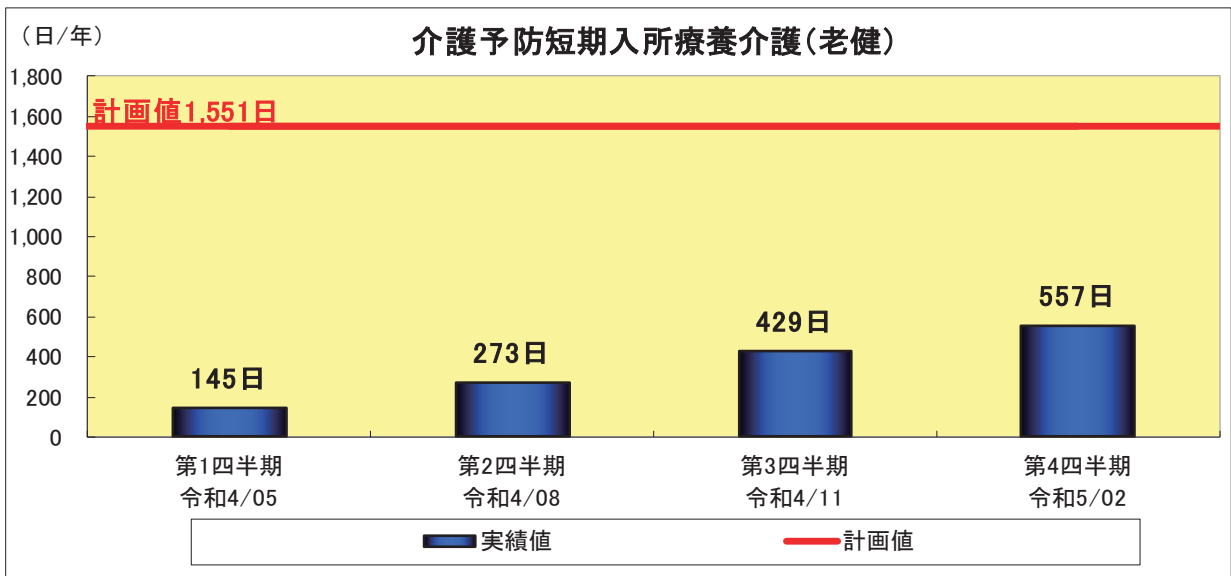


図 3-30



短期入所療養介護（老健）は図3-29、図3-30に示すとおり、介護サービス分15,727日（計画値24,344日）、介護予防サービス分557日（同1,551日）となり、それぞれ計画値の65%、36%となっています。

⑩ 短期入所療養介護（病院等）、介護予防短期入所療養介護（病院等）

図 3-31

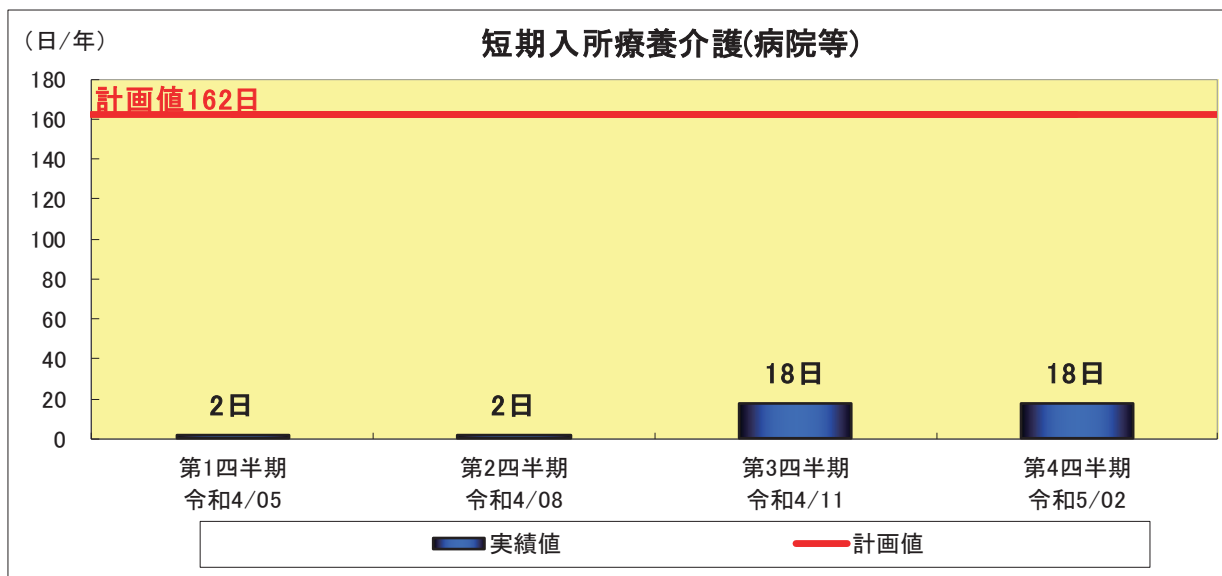
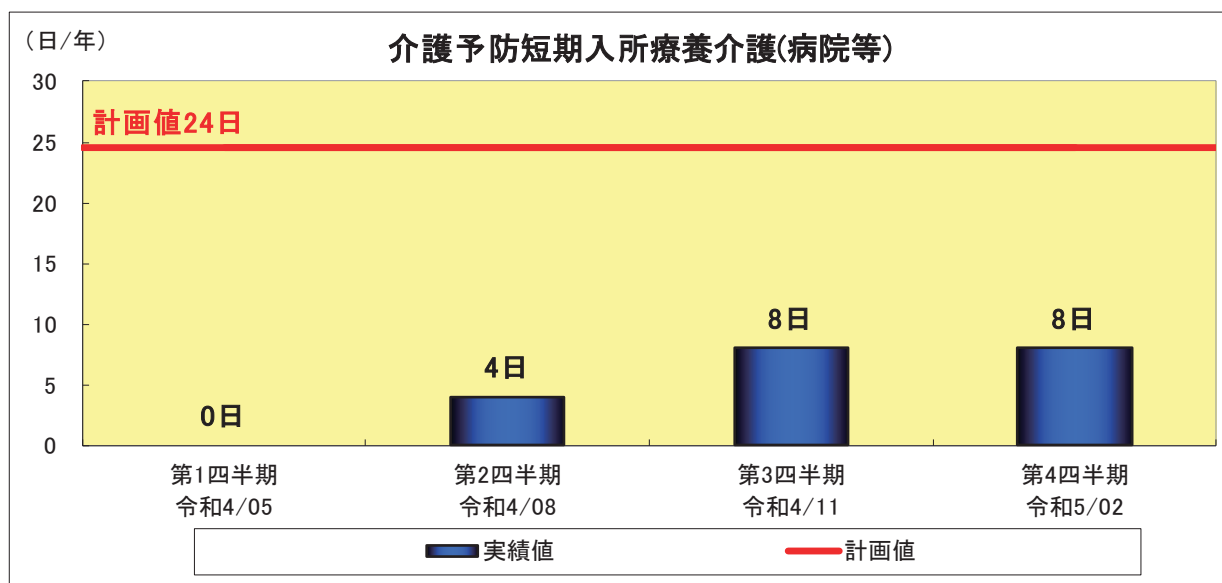


図 3-32



短期入所療養介護（病院等）は図3-31、図3-32に示すとおり、介護サービス分18日（計画値162日）、介護予防サービス分8日（同24日）となり、それぞれ計画値の11%、33%となっています。

⑪ 短期入所療養介護（介護医療院）、介護予防短期入所療養介護（介護医療院）

短期入所療養介護（介護医療院）は介護サービス分、介護予防サービス分ともに計画値0日、実績値も0日となっています。

⑫ 特定施設入居者生活介護、介護予防特定施設入居者生活介護

図 3-33

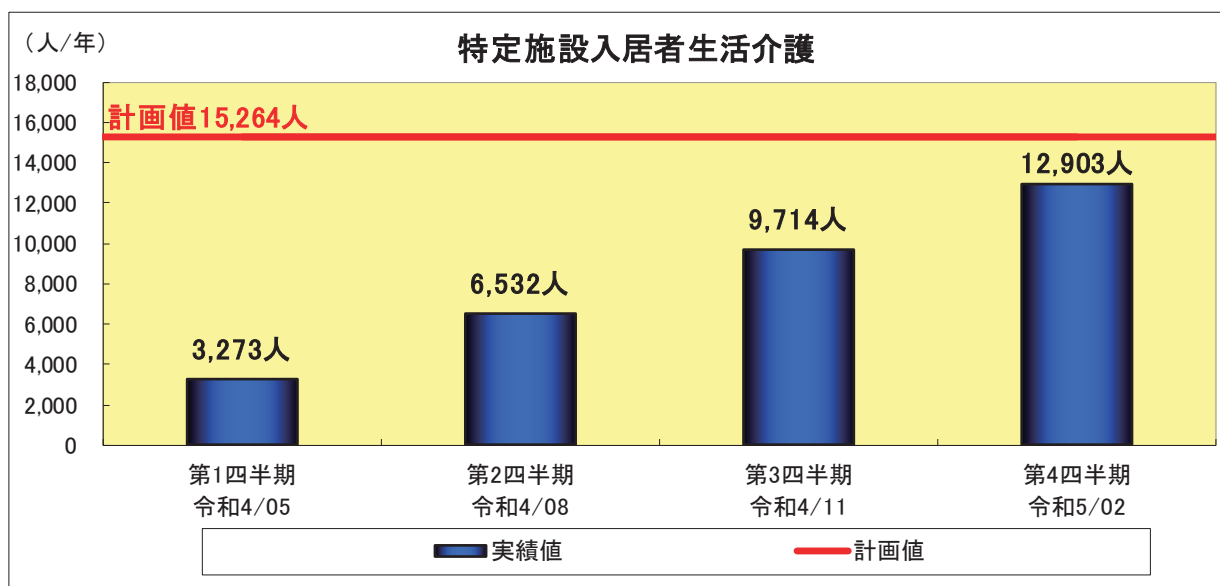
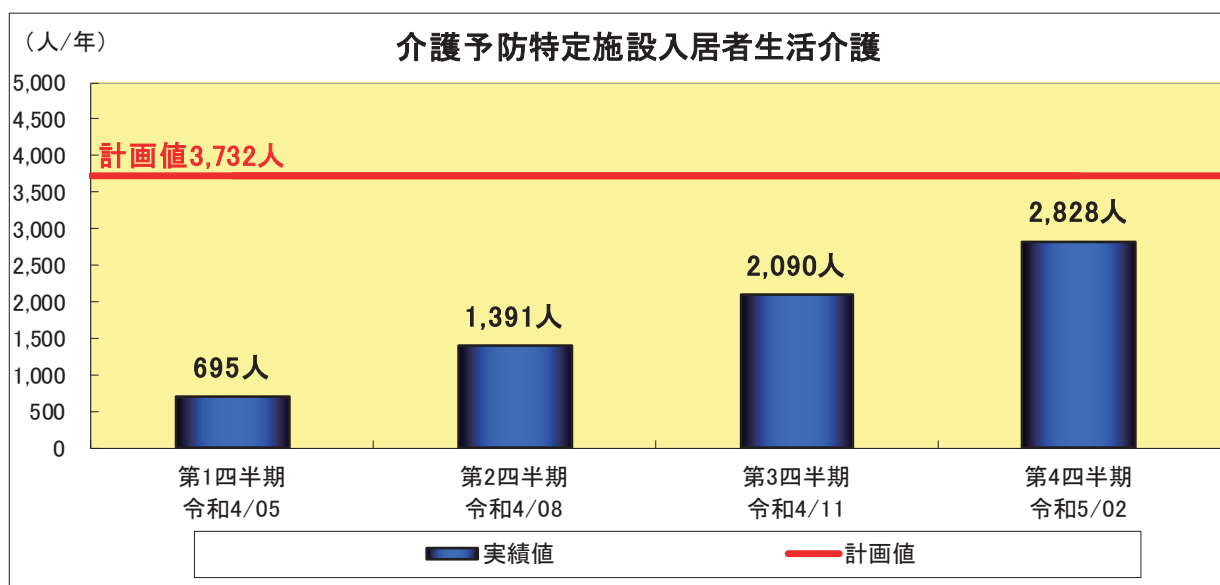


図 3-34



特定施設入居者生活介護は図3-33、図3-34に示すとおり、介護サービス分12,903人(計画値15,264人)、介護予防サービス分2,828人(同3,732人)となり、それぞれ計画値の85%、76%となっています。

⑬ 福祉用具貸与、介護予防福祉用具貸与

図 3-35

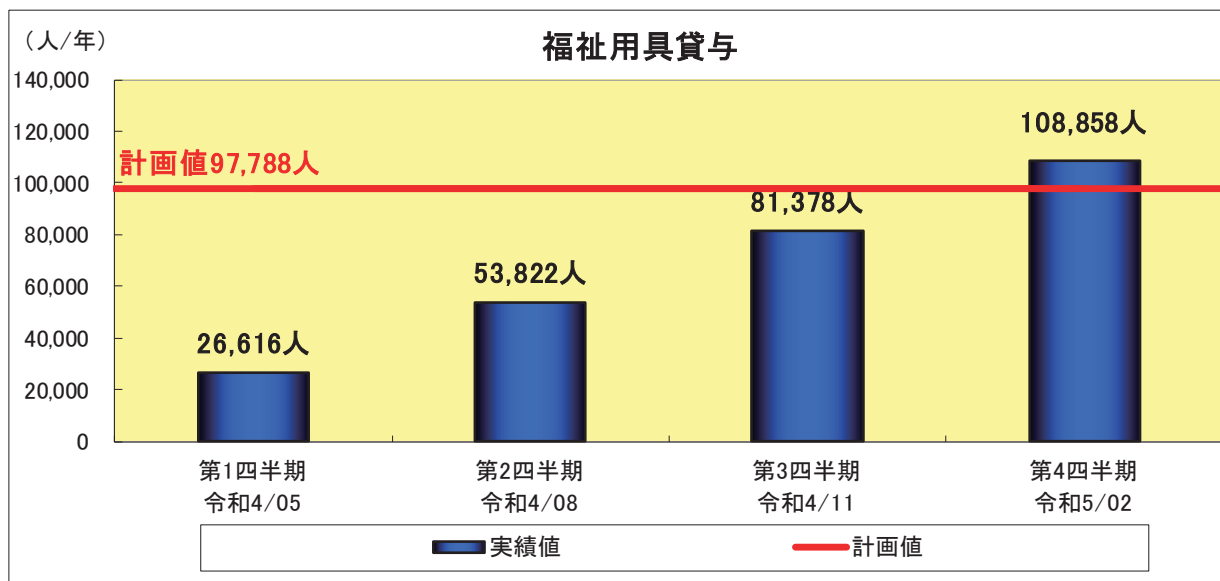
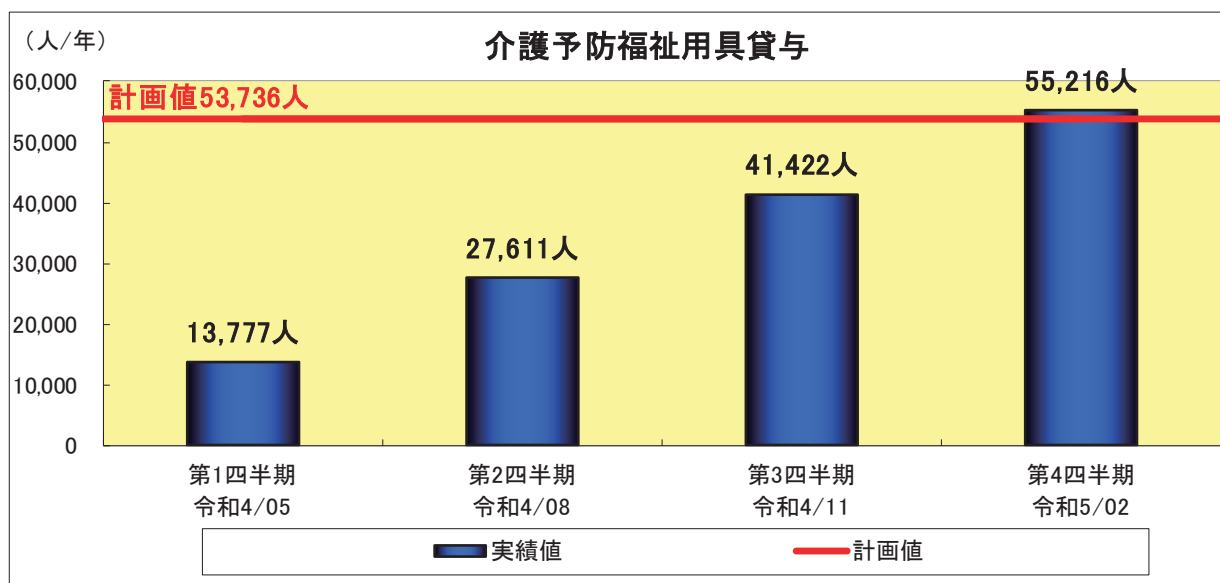


図 3-36



福祉用具貸与は図3-35、図3-36に示すとおり、介護サービス分108,858人(計画値97,788人)、介護予防サービス分55,216人(同53,736人)となり、それぞれ計画値の111%、103%となっています。

⑭ 特定福祉用具購入、特定介護予防福祉用具購入

図 3-37

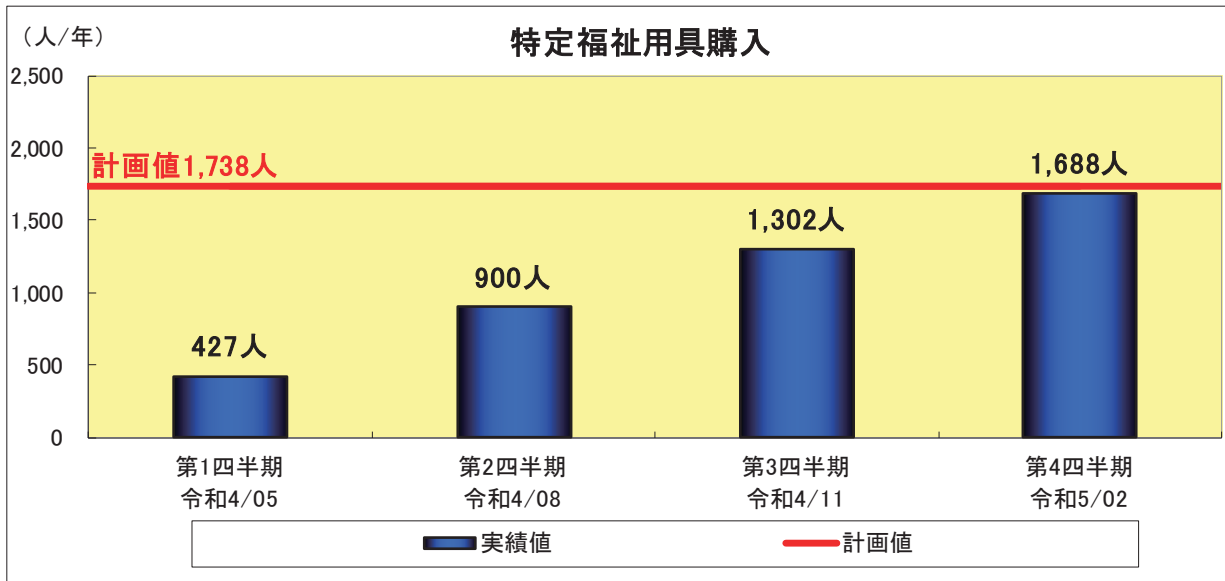
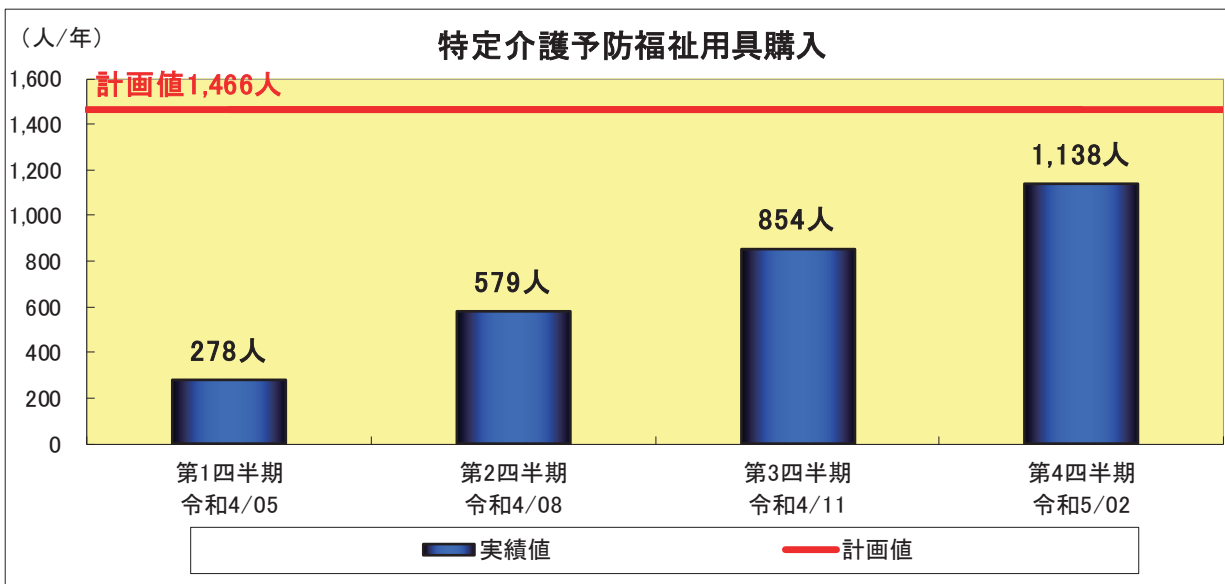


図 3-38



特定福祉用具購入は図3-37、図3-38に示すとおり、介護サービス分1,688人(計画値1,738人)、介護予防サービス分1,138人(同1,466人)となり、それぞれ計画値の97%、78%となっています。

⑮ 住宅改修

図 3-39

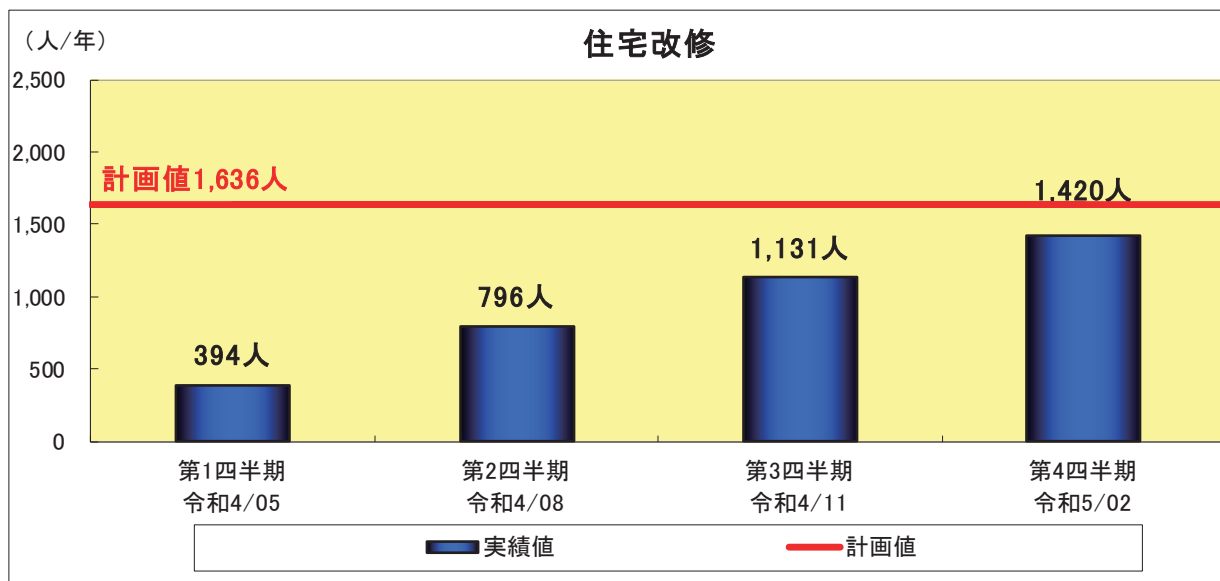
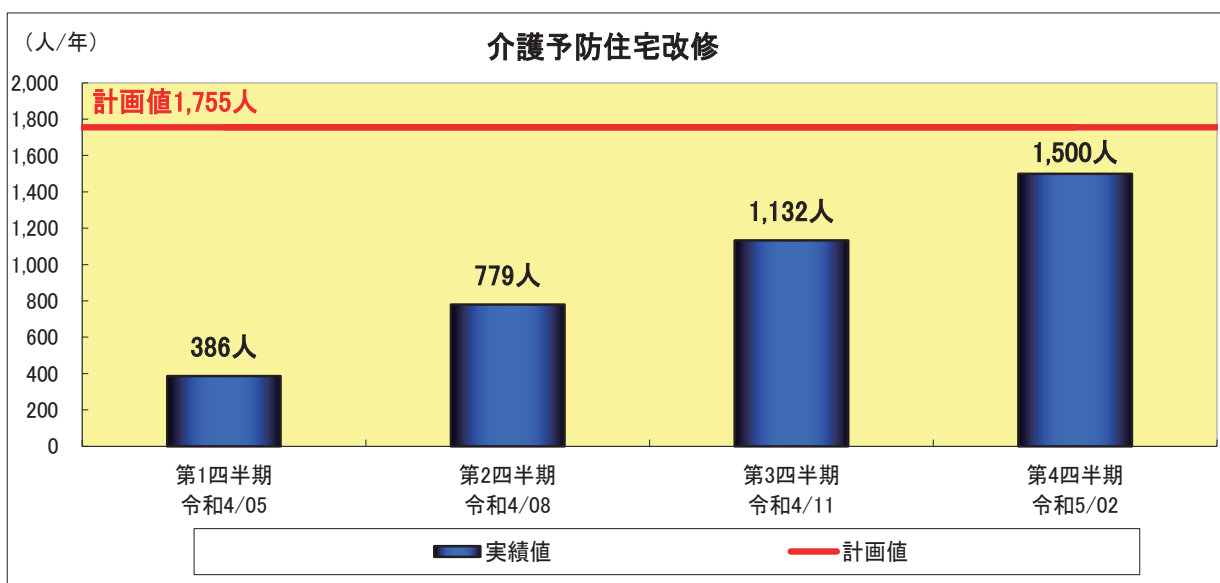


図 3-40

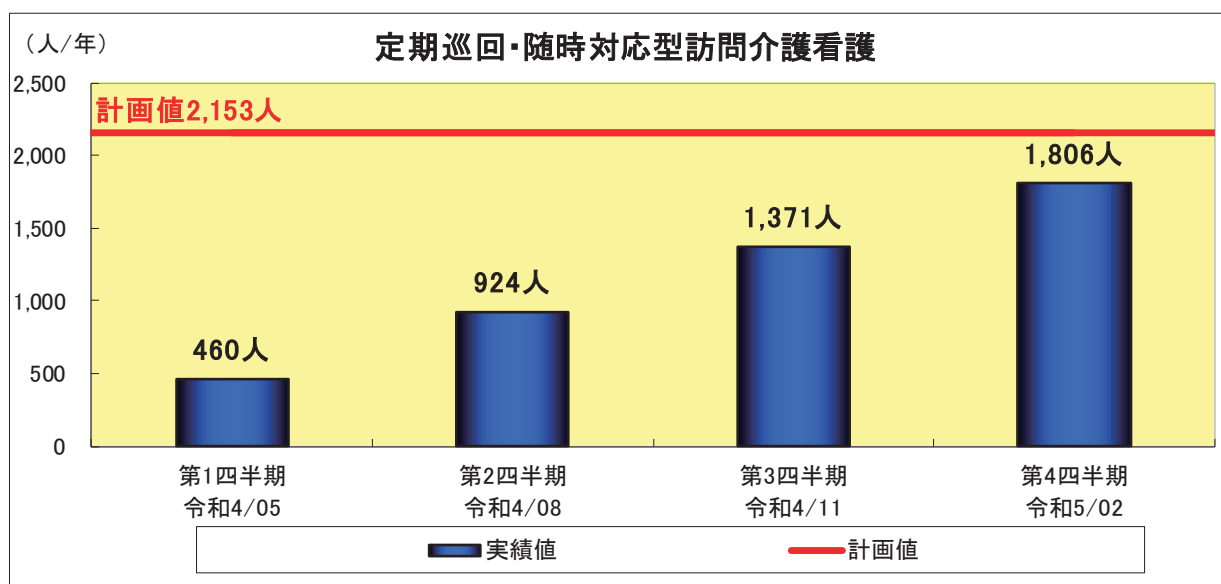


住宅改修は図3-39、図3-40に示すとおり、介護サービス分1,420人(計画値1,636人)、介護予防サービス分1,500人(同1,755人)となり、それぞれ計画値の87%、85%となっています。

(地域密着型サービス)

① 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

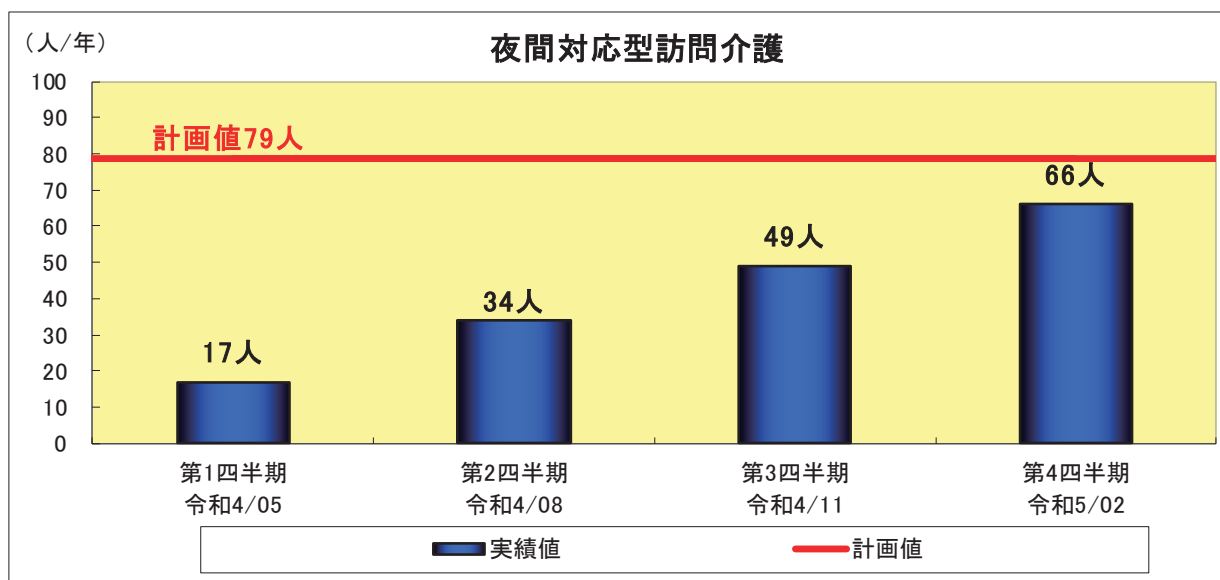
図 3-41



定期巡回・随時対応型訪問介護看護は図3-41に示すとおり1,806人（計画値2,153人）で、計画値の84%となっています。

② 夜間対応型訪問介護

図 3-42



夜間対応型訪問介護は、図3-42に示すとおり66人（計画値79人）で、計画値の84%となっています。

③ 認知症対応型通所介護、介護予防認知症対応型通所介護

図 3-43

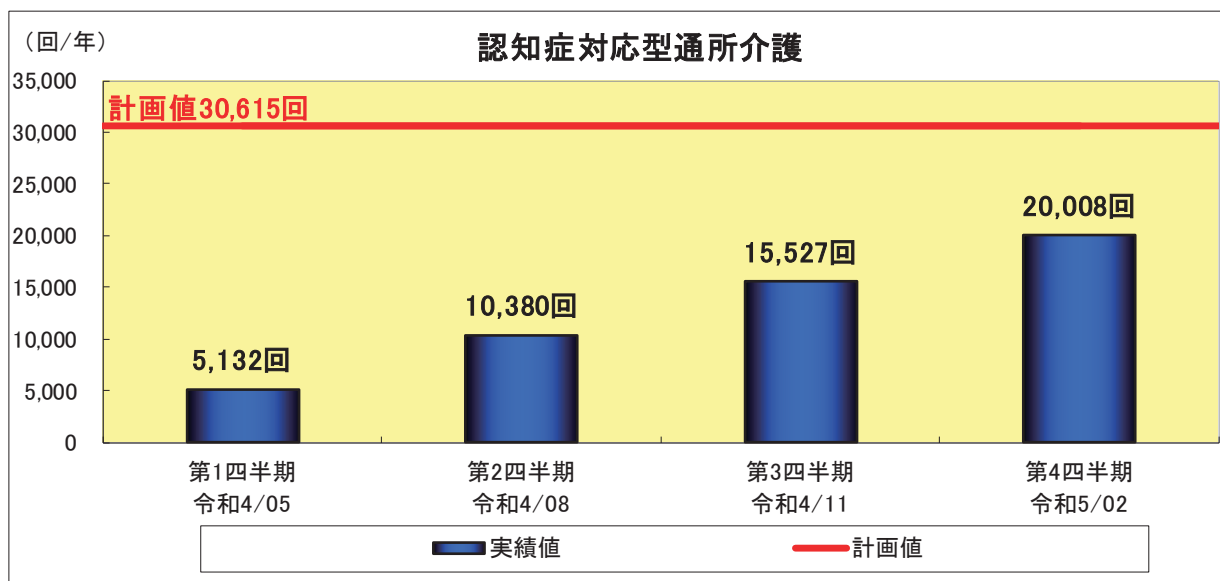
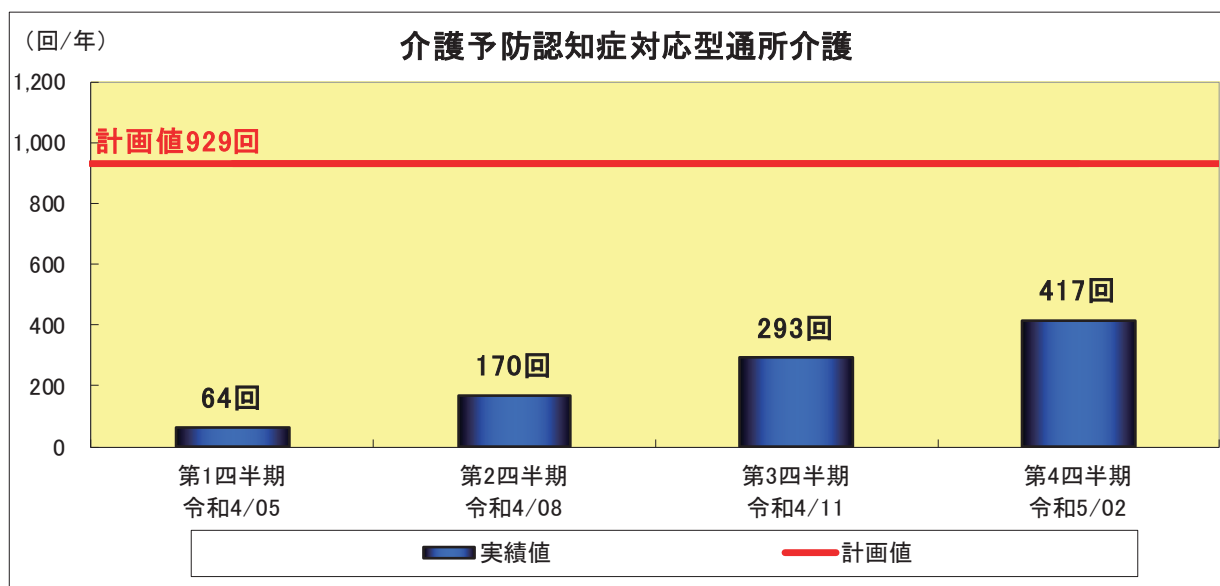


図 3-44



認知症対応型通所介護は図3-43、図3-44に示すとおり、介護サービス分20,008回(計画値30,615回)、介護予防サービス分417回(同929回)となり、計画値の65%、45%となっています。

④ 小規模多機能型居宅介護、介護予防小規模多機能型居宅介護

図 3-45

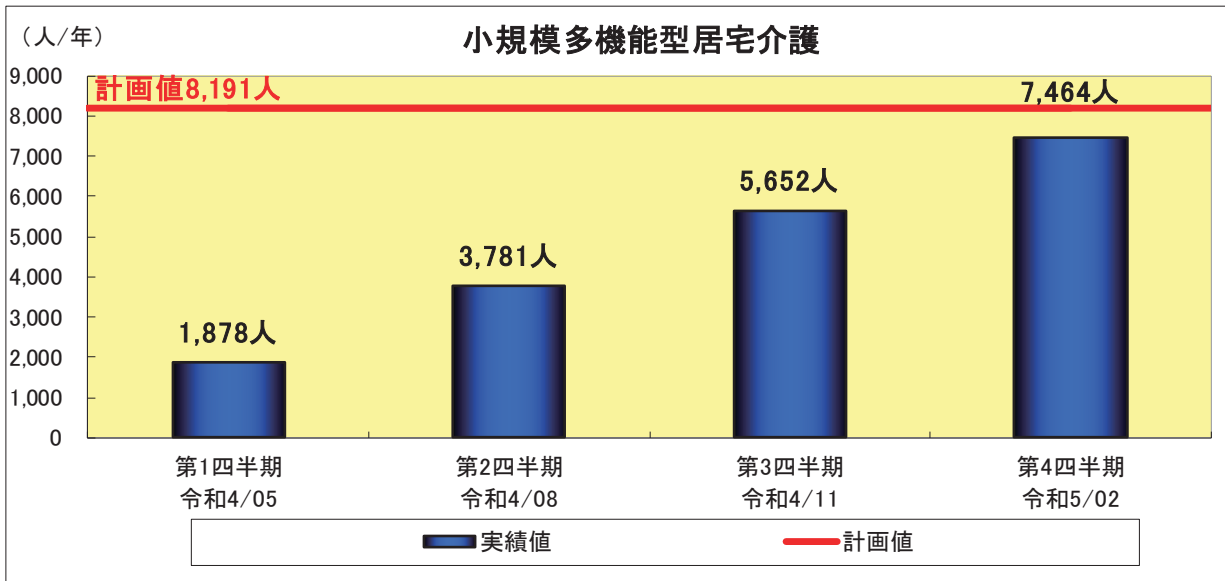
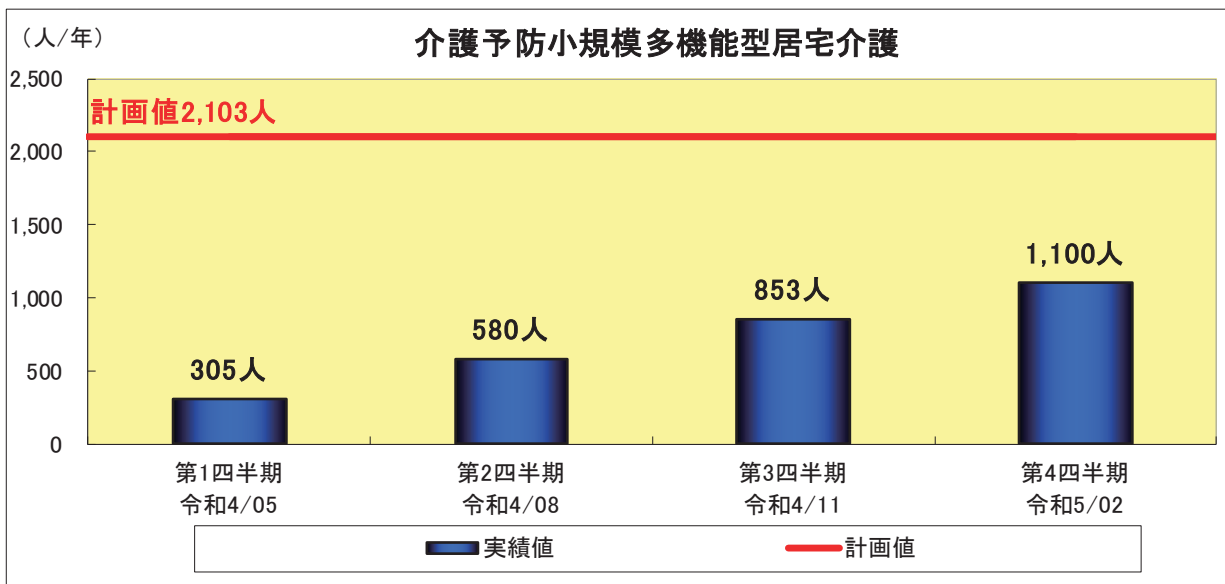


図 3-46



小規模多機能型居宅介護は図3-45、図3-46に示すとおり、介護サービス分7,464人(計画値8,191人)、介護予防サービス分1,100人(同2,103人)となり、それぞれ計画値の91%、52%となっています。

⑤ 認知症対応型共同生活介護、介護予防認知症対応型共同生活介護

図 3-47

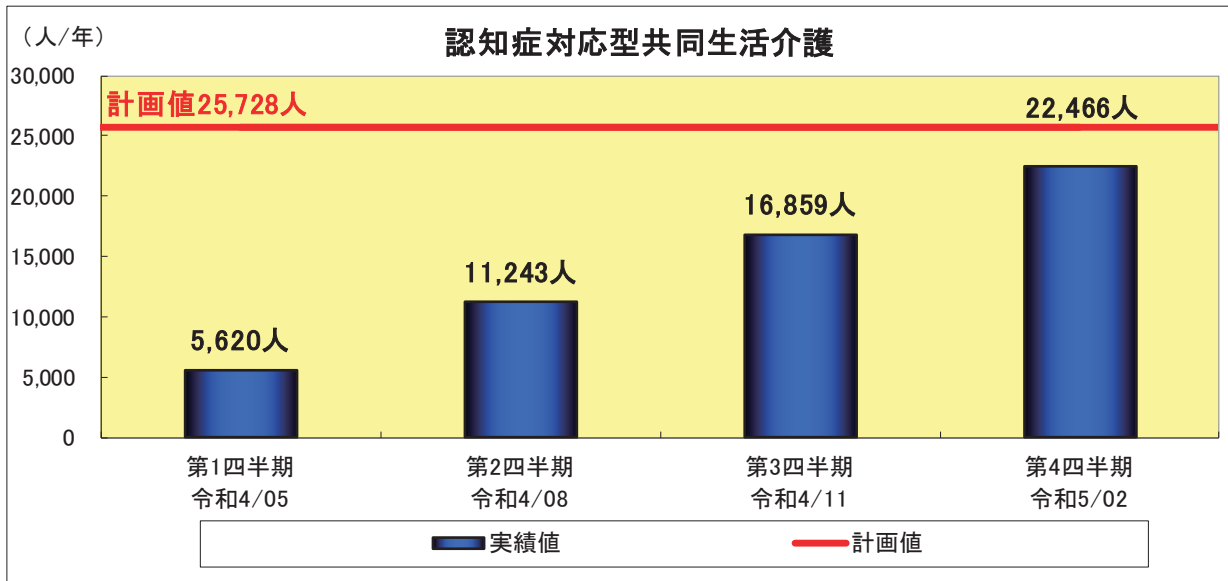
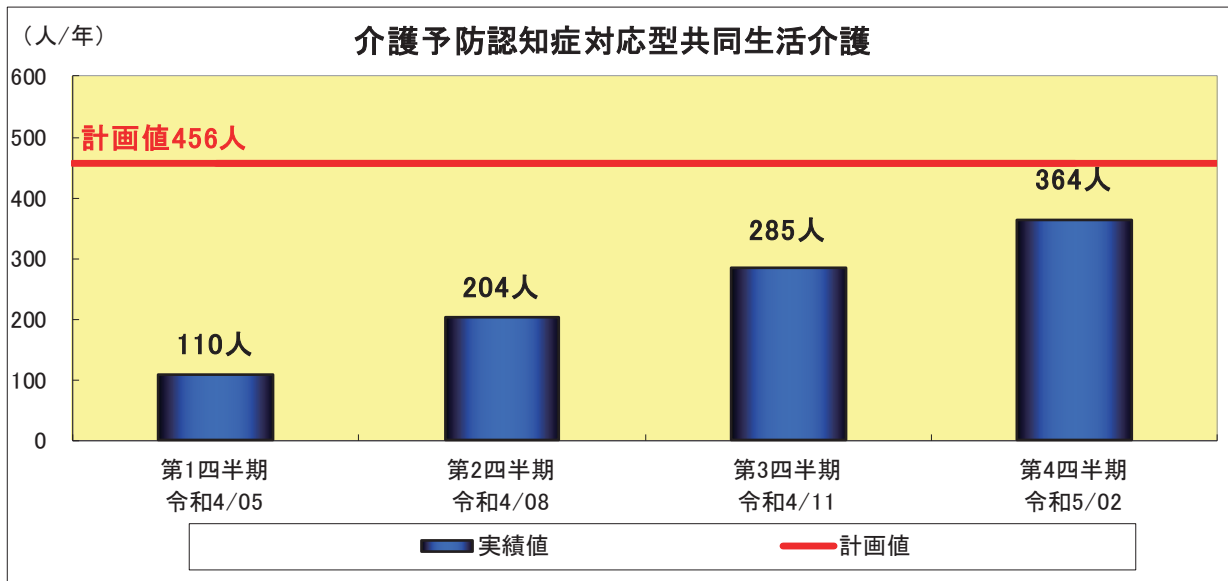


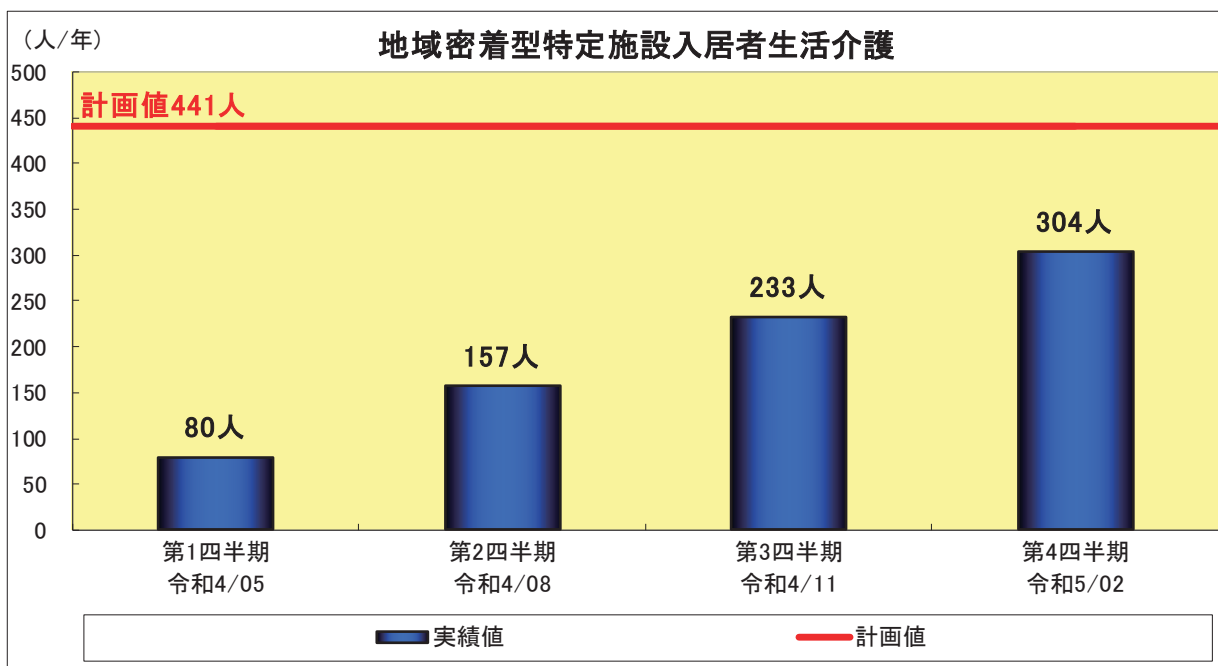
図 3-48



認知症対応型共同生活介護は図3-47、図3-48に示すとおり、介護サービス分22,466人(計画値25,728人)、介護予防サービス分364人(同456人)となり、それぞれ計画値の87%、80%となっています。

⑥ 地域密着型特定施設入居者生活介護

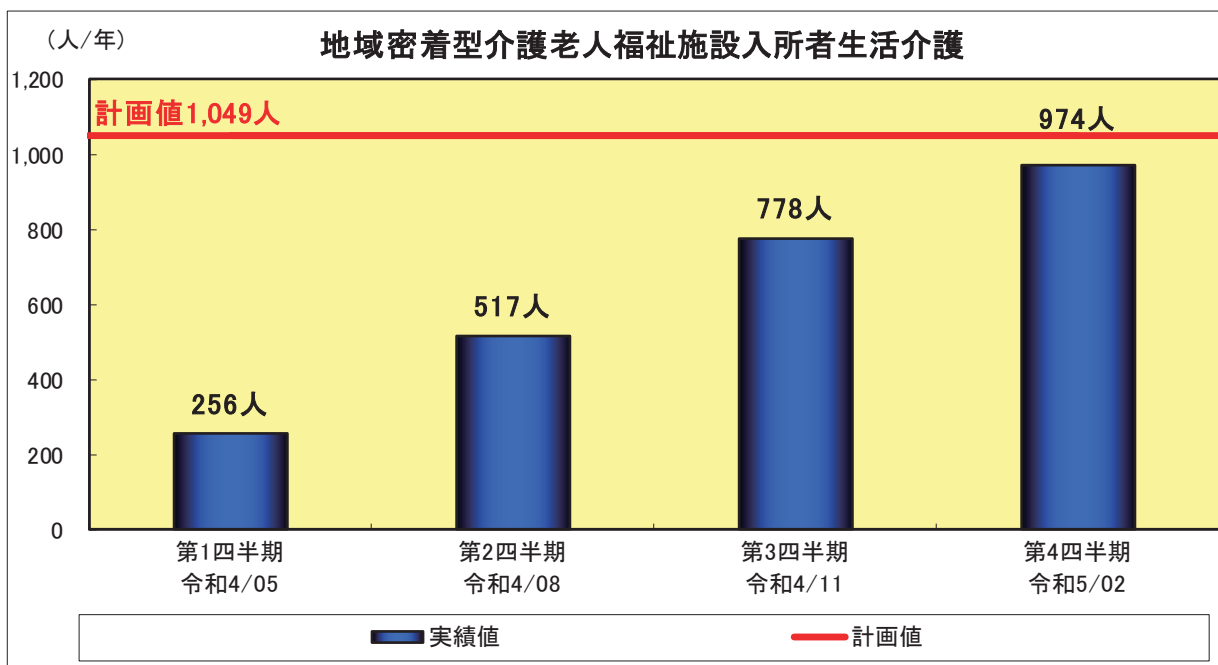
図 3-49



地域密着型特定施設入居者生活介護は、図3-49に示すとおり、304人（計画値441人）となり、計画値の69%となっています。

⑦ 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

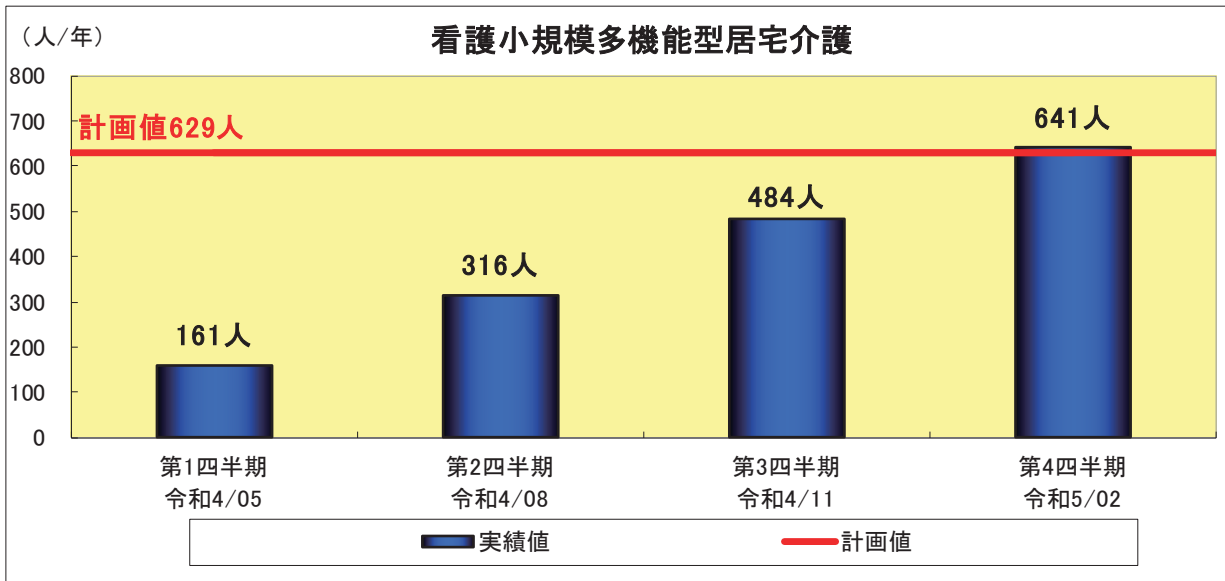
図 3-50



地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護は、図3-50に示すとおり、974人（計画値1,049人）となり、計画値の93%となっています。

⑧ 看護小規模多機能型居宅介護

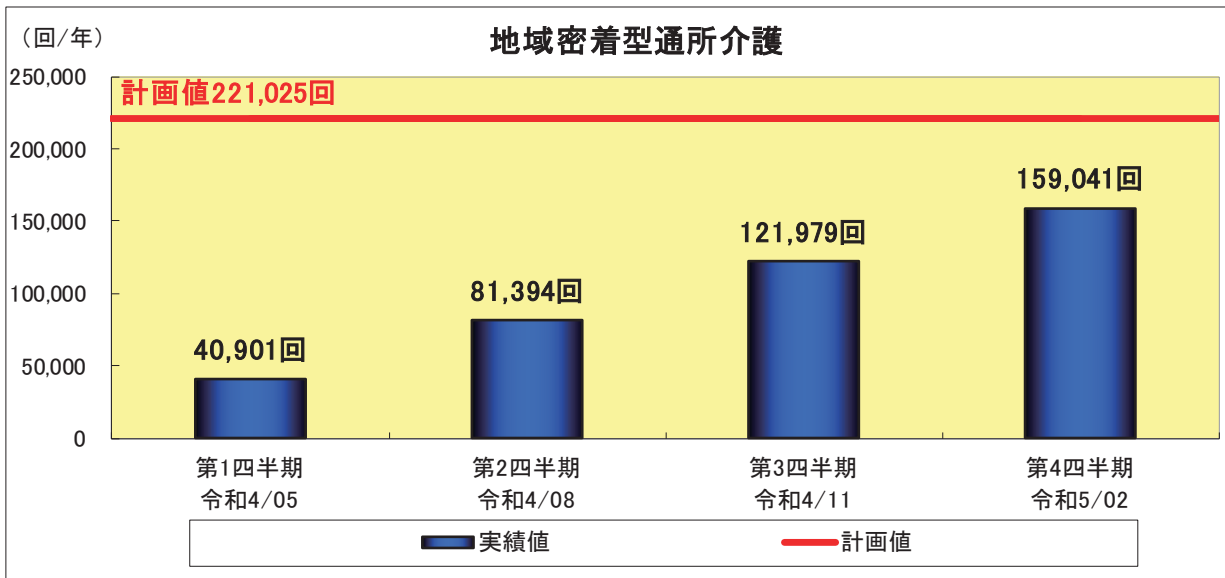
図 3-51



看護小規模多機能型居宅介護は、図3-51に示すとおり、641人（計画値629人）となり、計画値の102%となっています。

⑨ 地域密着型通所介護

図 3-52

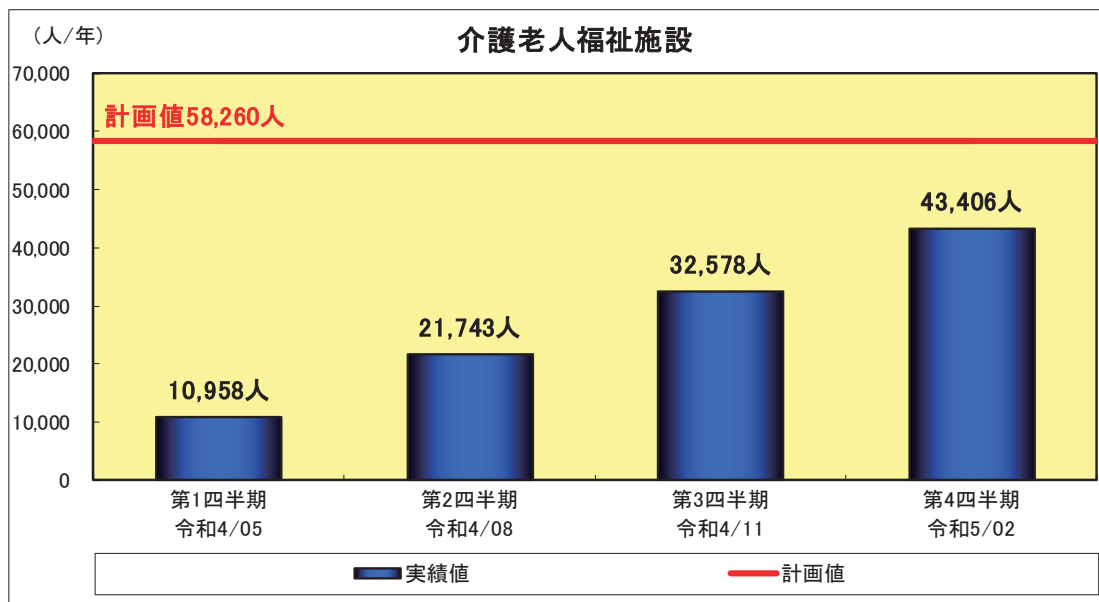


地域密着型通所介護は図3-52に示すとおり、159,041回（計画値221,025回）となり、計画値の72%となっています。

(介護保険施設サービス)

① 介護老人福祉施設

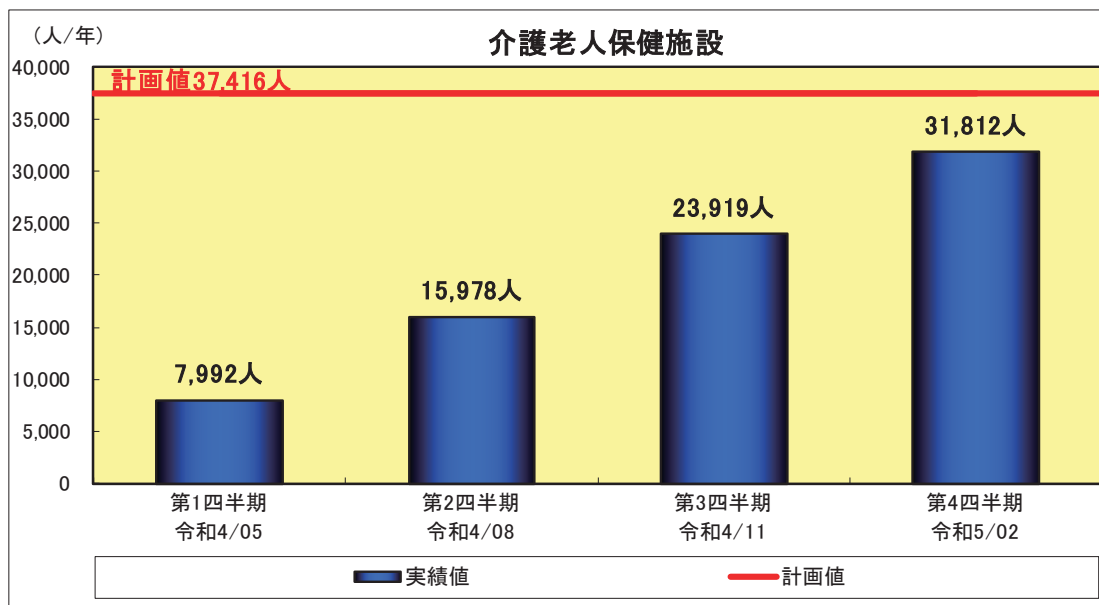
図 3-53



介護老人福祉施設は図3-53に示すとおり、43,406人/年(計画値58,260人/年)となり、計画値の75%となっています。

② 介護老人保健施設

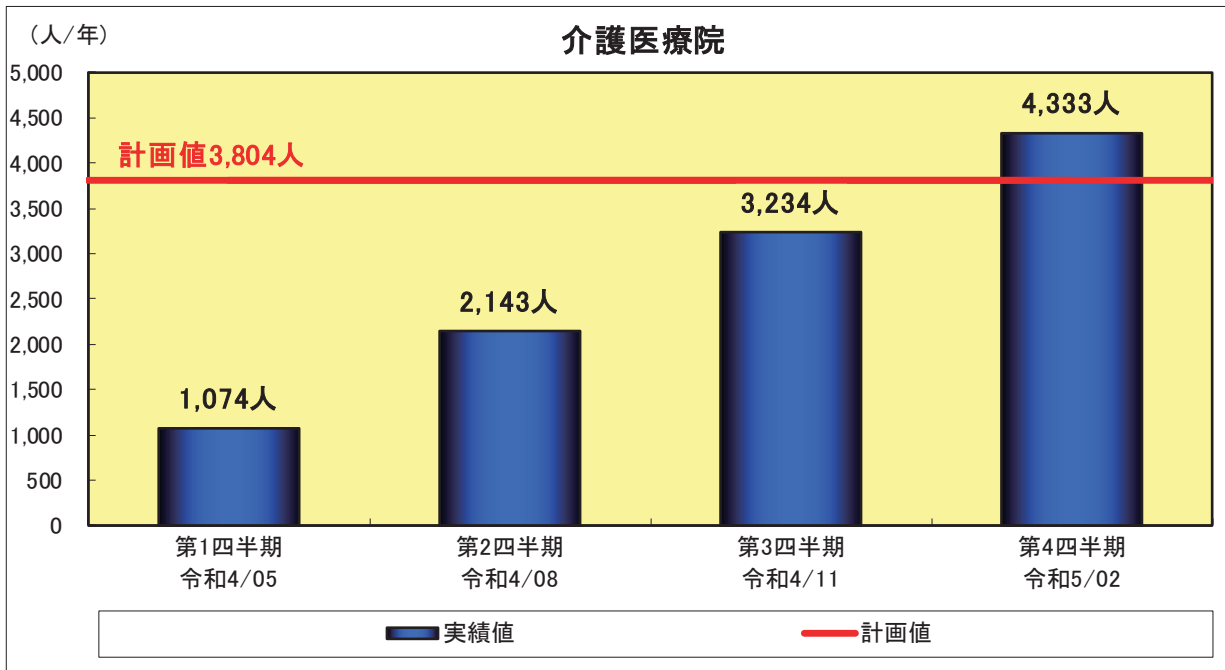
図 3-54



介護老人保健施設は図3-54に示すとおり、31,812人/年(計画値37,416人/年)となり、計画値の85%となっています。

③ 介護医療院

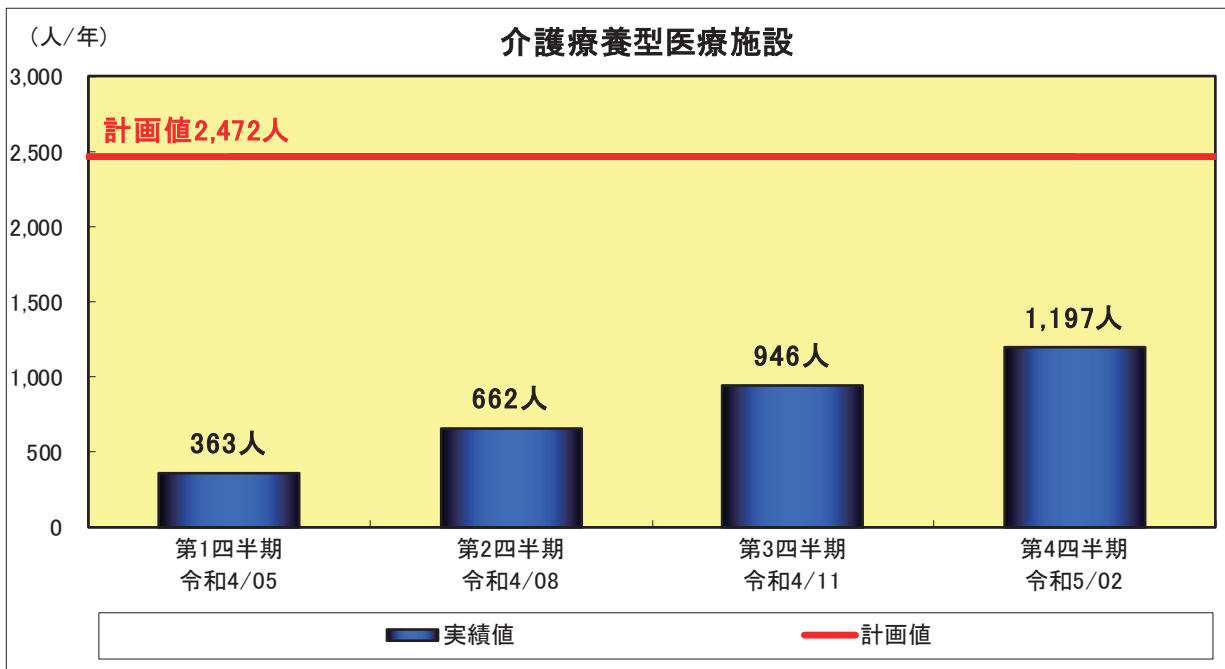
図 3-55



介護医療院は図3-55に示すとおり、4,333人/年(計画値3,804人/年)となり、計画値の114%となっています。

④ 介護療養型医療施設

図 3-56



介護療養型医療施設は図3-56に示すとおり、1,197人/年(計画値2,472人/年)となり、計画値の48%となっています。

(居宅介護支援)

図 3-57

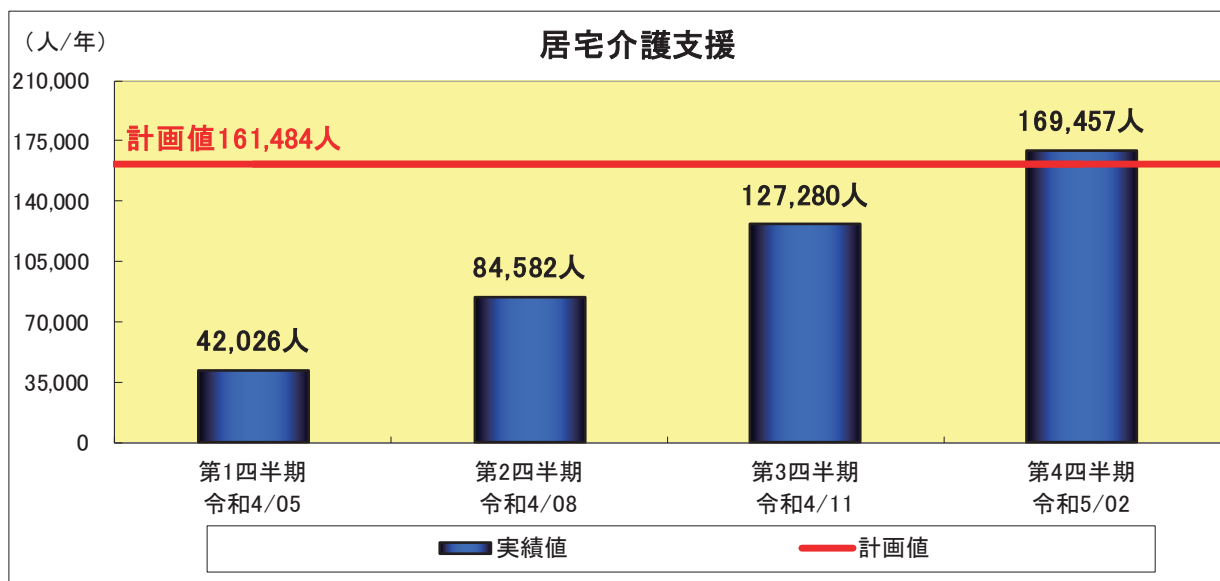
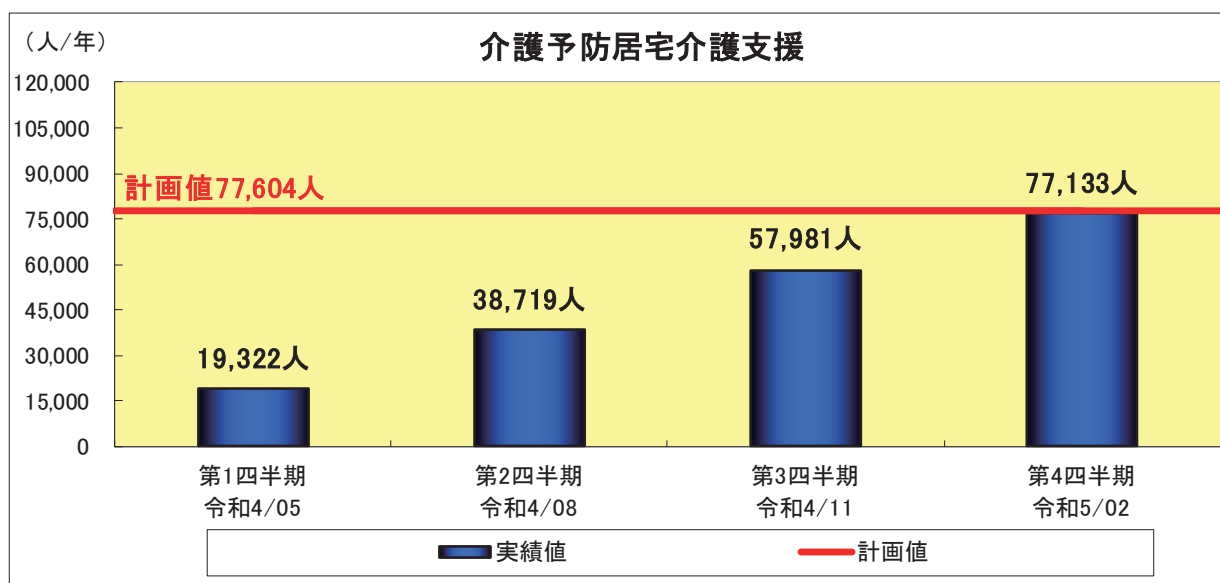


図 3-58



居宅介護支援は図3-57、図3-58に示すとおり、介護サービス分169,457人(計画値161,484人)、介護予防サービス分77,133人(同77,604人)となり、それぞれ計画値の105%、99%となっています。

3.4.2 サービスごとの受給状況

サービスごとの受給率*の状況を以下に示します。

*受給者数（実利用人数）の高齢者数に対する割合。各サービスは予防給付分を含みます。

表 3-2

サービス名		実績値	計画値	対計画値比
居宅サービス	訪問介護	2.207%	2.122%	104%
	訪問入浴介護	0.103%	0.096%	108%
	訪問看護	1.215%	1.010%	120%
	訪問リハビリテーション	0.256%	0.207%	123%
	居宅療養管理指導	1.980%	1.684%	118%
	通所介護	2.997%	2.958%	101%
	通所リハビリテーション	2.488%	2.695%	92%
	短期入所生活介護	0.527%	0.649%	81%
	短期入所療養介護（老健）	0.100%	0.143%	70%
	短期入所療養介護（病院等）	0.0009%	0.0011%	79%
	短期入所療養介護（介護医療院）	0.000%	0.000%	-
	福祉用具貸与	6.217%	5.711%	109%
	特定施設入居者生活介護	0.581%	0.716%	81%
地域密着型サービス	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0.070%	0.081%	86%
	夜間対応型訪問介護	0.002%	0.003%	76%
	認知症対応型通所介護	0.062%	0.091%	69%
	小規模多機能型居宅介護	0.329%	0.388%	85%
	認知症対応型共同生活介護	0.861%	0.987%	87%
	地域密着型特定施設入居者生活介護	0.011%	0.017%	68%
	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	0.040%	0.040%	101%
	看護小規模多機能型居宅介護	0.024%	0.024%	103%
	地域密着型通所介護	0.460%	0.607%	76%
施設サービス	介護老人福祉施設	1.632%	2.196%	74%
	介護老人保健施設	1.195%	1.410%	85%
	介護医療院	0.162%	0.143%	113%
	介護療養型医療施設	0.044%	0.093%	47%
介護予防支援・居宅介護支援		9.335%	9.011%	104%

受給率は短期入所療養介護(介護医療院)の0.000%から介護予防支援・居宅介護支援の9.335%となっており、対計画値比は介護療養型医療施設の47%から訪問リハビリテーションの123%となっています。

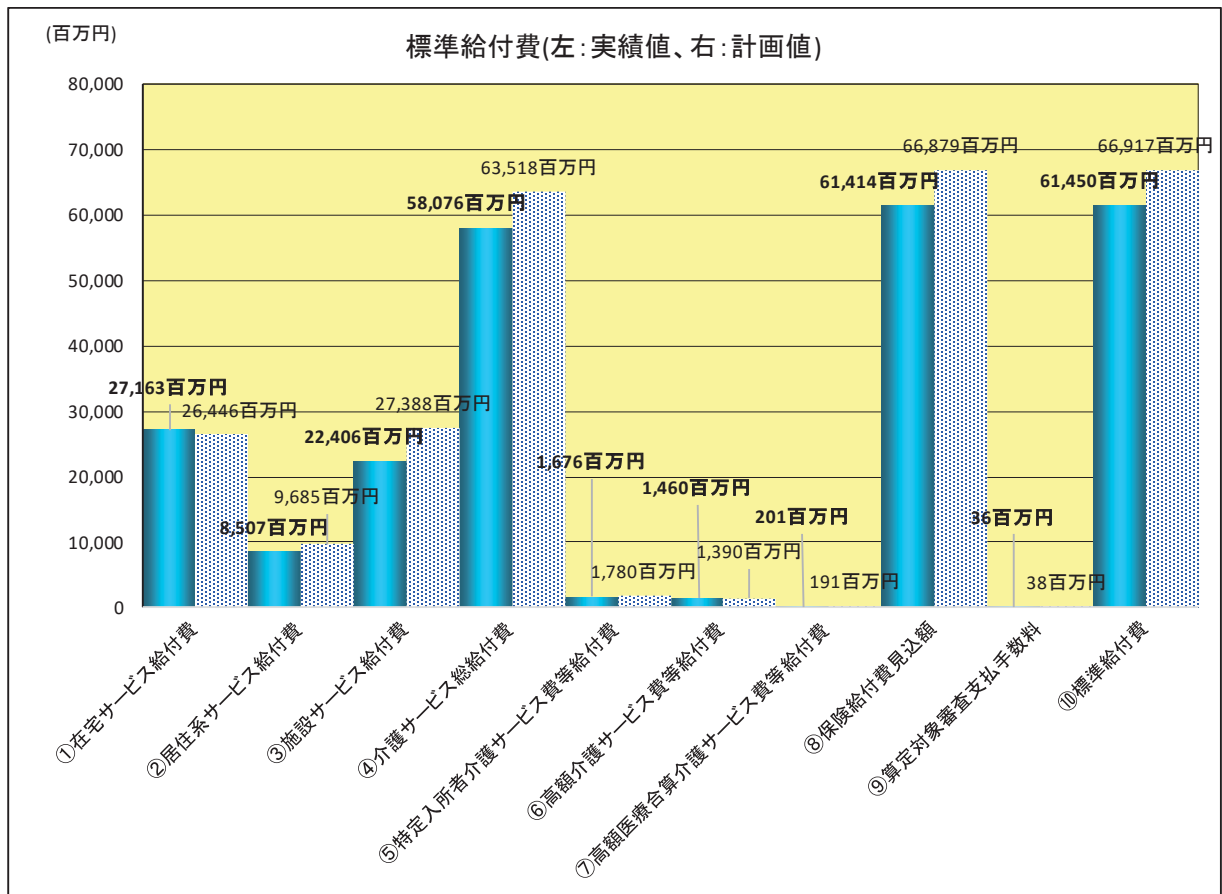
3.4.3 標準給付費の状況 (標準給付費)

表 3-3

費用等種別	単位	実績値	計画値	対計画値比	備考
①在宅サービス給付費*1	円	27,162,651,559	26,445,760,000	103%	
②居住系サービス給付費*2	円	8,507,052,368	9,685,102,000	88%	
③施設サービス給付費*3	円	22,406,348,031	27,387,613,000	82%	
④介護サービス総給付費(①+②+③)	円	58,076,051,958	63,518,475,000	91%	①+②+③
⑤特定入所者介護サービス費等給付費	円	1,676,140,580	1,779,821,000	94%	
⑥高額介護サービス費等給付費	円	1,460,389,710	1,389,933,000	105%	
⑦高額医療合算介護サービス費等給付費	円	201,360,043	190,826,000	106%	
⑧保険給付費見込額	円	61,413,942,291	66,879,055,000	92%	④+⑤+⑥+⑦
⑨算定対象審査支払手数料	円	36,138,872	37,536,000	96%	
⑩標準給付費	円	61,450,081,163	66,916,591,000	92%	⑧+⑨

- *1 *2 を除く在宅サービス、地域密着型サービス利用(予防給付分を含む)。
- *2 特定施設入居者介護、認知症対応型共同生活介護サービス利用(予防給付分、地域密着型分を含む)。
- *3 介護施設及び地域密着型介護老人福祉施設入所者介護サービスを含む。
- *4 ⑨算定対象審査支払手数料は、実績値 39.72 円/件、計画値 43 円/件。

図 3-59



⑩標準給付費は表3-3、図3-59に示すとおり、累計で61,450,081,163円となり、計画値（66,916,591,000円）の92%となっています。内訳をみると、①在宅サービス給付費は対計画値比103%、②居住系サービス給付費が同88%、③施設サービス給付費は同82%となっており、合計の④介護サービス総給付費は同91%となっています。⑧保険給付費見込額は同92%、⑨算定対象審査支払手数料は同96%となっています。

（受給者一人当たり給付費）

サービスごと受給者一人当たりの給付費を以下に示します。各サービスは予防給付分を含みます。

表 3-4

サービス名		実績値	計画値	対計画値比
居宅サービス	訪問介護	54,527円	47,601円	115%
	訪問入浴介護	65,912円	66,399円	99%
	訪問看護	39,541円	38,118円	104%
	訪問リハビリテーション	37,567円	22,002円	171%
	居宅療養管理指導	11,830円	7,810円	151%
	通所介護	100,639円	95,461円	105%
	通所リハビリテーション	58,381円	59,572円	98%
	短期入所生活介護	114,321円	102,345円	112%
	短期入所療養介護（老健）	70,705円	86,793円	81%
	短期入所療養介護（病院等）	29,644円	58,089円	51%
	短期入所療養介護（介護医療院）	0円	0円	-
	福祉用具貸与	9,621円	8,825円	109%
	特定施設入居者生活介護	170,840円	165,539円	103%
地域密着型サービス	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	149,985円	105,396円	142%
	夜間対応型訪問介護	177,516円	56,635円	313%
	認知症対応型通所介護	125,752円	122,552円	103%
	小規模多機能型居宅介護	179,899円	152,551円	118%
	認知症対応型共同生活介護	252,263円	246,458円	102%
	地域密着型特定施設入居者生活介護	198,726円	197,637円	101%
	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	264,131円	263,183円	100%
	看護小規模多機能型居宅介護	244,009円	180,115円	135%
施設サービス	地域密着型通所介護	103,933円	110,192円	94%
	介護老人福祉施設	256,660円	248,899円	103%
	介護老人保健施設	283,154円	277,202円	102%
	介護医療院	378,197円	377,291円	100%
	介護療養型医療施設	302,473円	325,069円	93%
介護予防支援・居宅介護支援		11,058円	10,404円	106%

受給者一人当たりの給付費は、介護医療院の378,197円から福祉用具貸与の9,621円（計画値、実績値とも0円の短期入所療養介護（介護医療院）を除く。）となっており、対計画値比は夜間対応型訪問介護の313%から短期入所療養介護(病院等)の51%となっています。

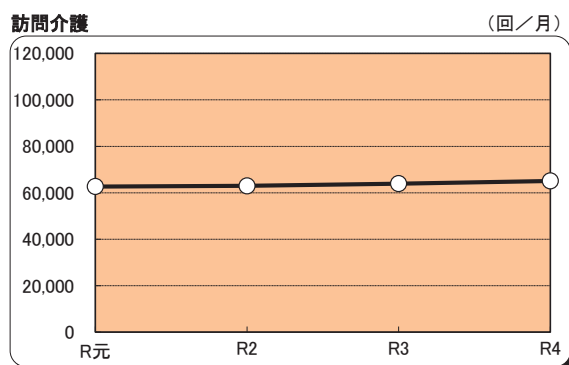
3.5 サービス利用の推移等の状況

3.5.1 前期計画期間からのサービス利用量の推移

(介護サービス)

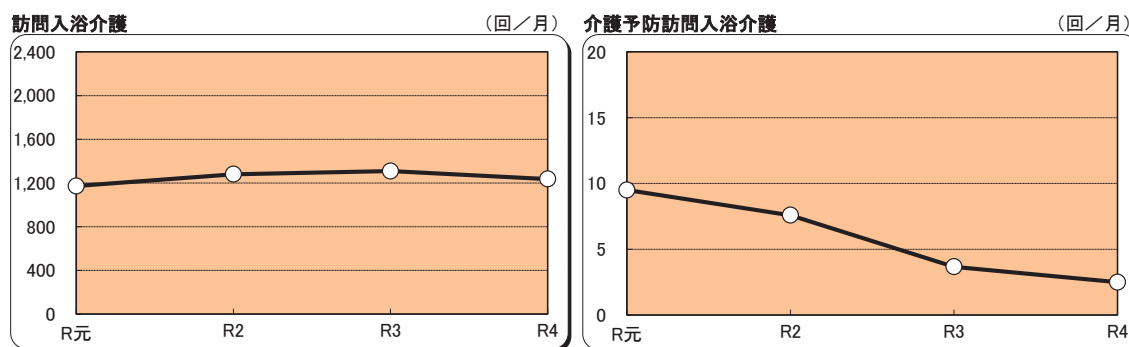
① 訪問介護

図 3-60



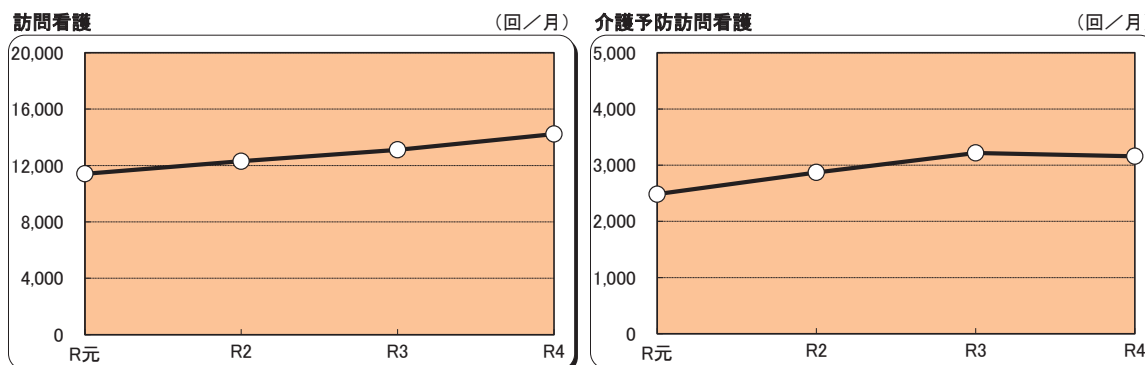
② 訪問入浴介護

図 3-61



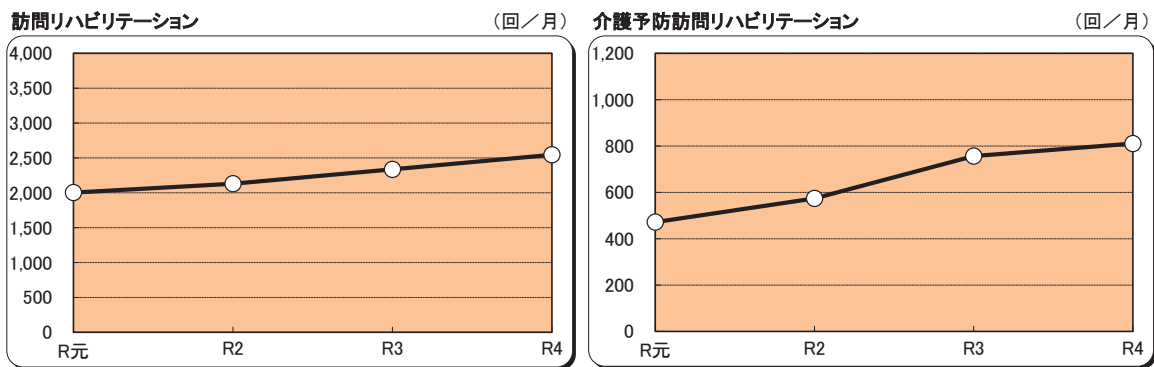
③ 訪問看護

図 3-62



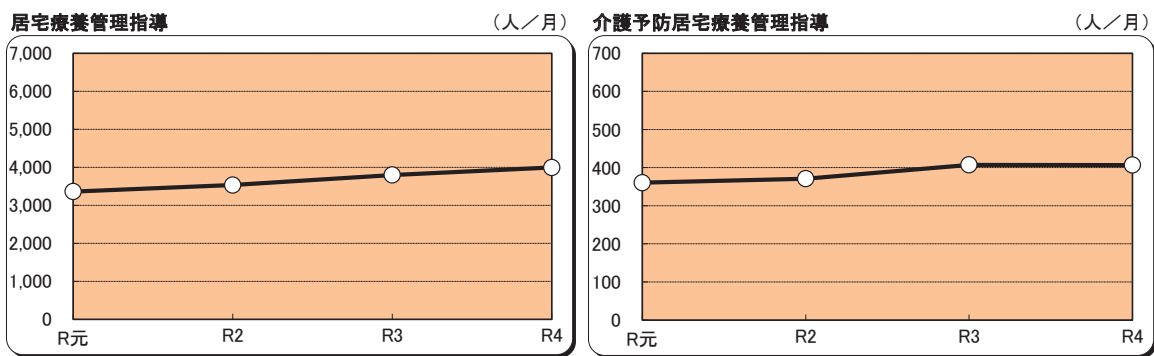
④ 訪問リハビリテーション

図 3-63



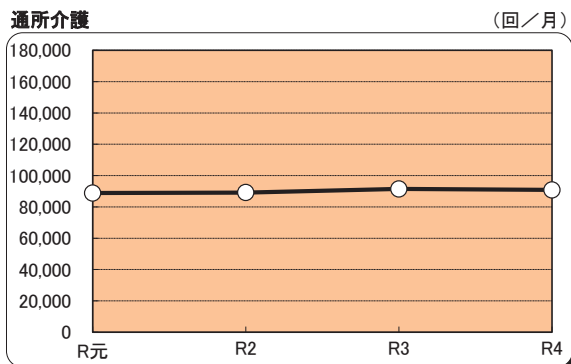
⑤ 居宅療養管理指導

図 3-64



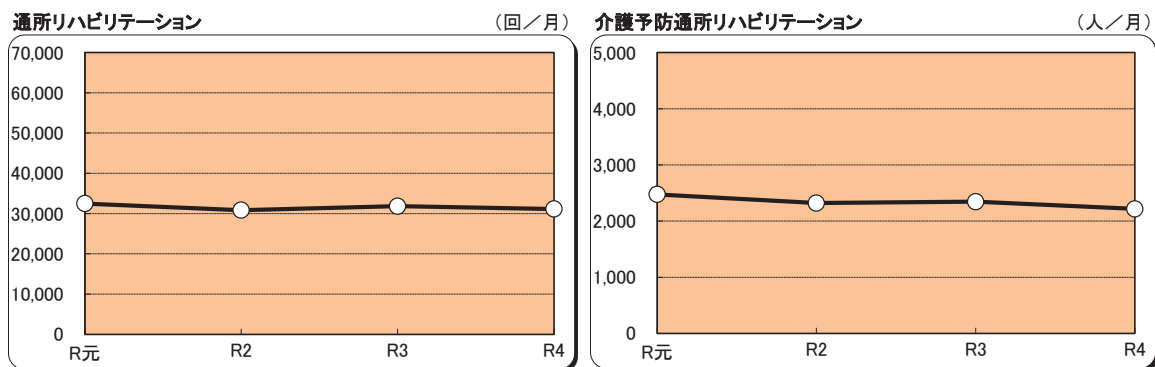
⑥ 通所介護

図 3-65



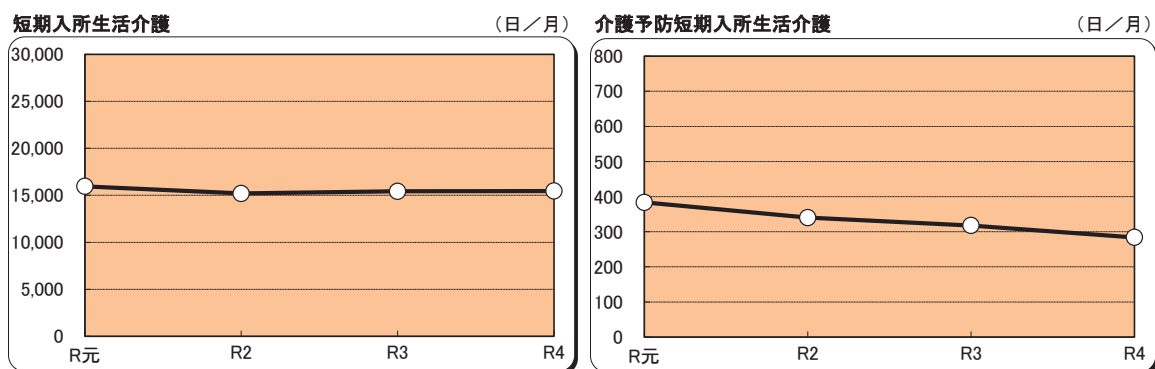
⑦ 通所リハビリテーション

図 3-66



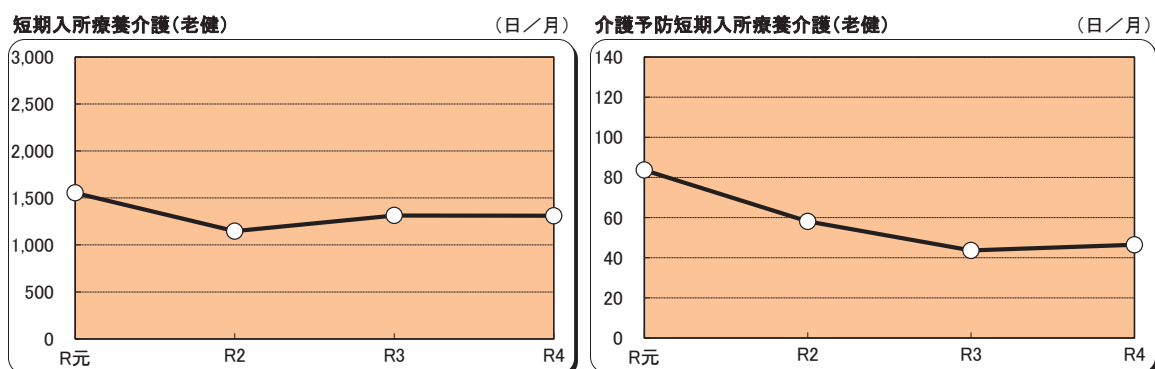
⑧ 短期入所生活介護

図 3-67



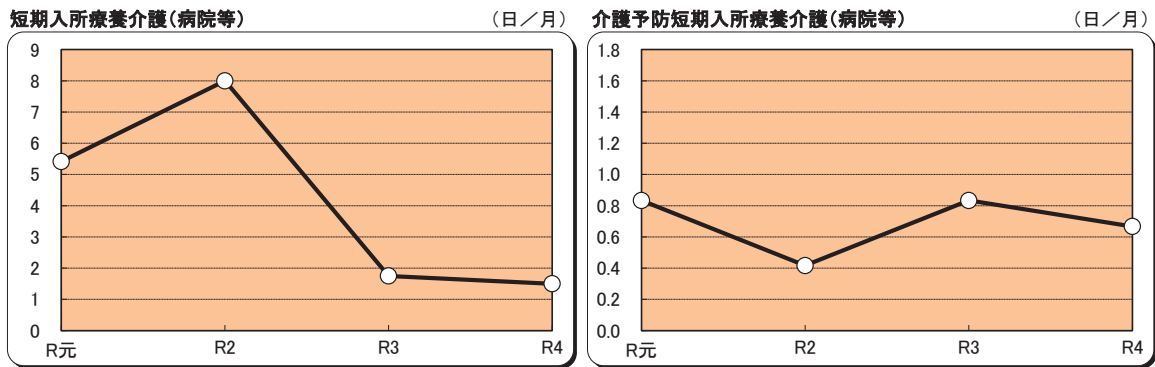
⑨ 短期入所療養介護（老健）

図 3-68



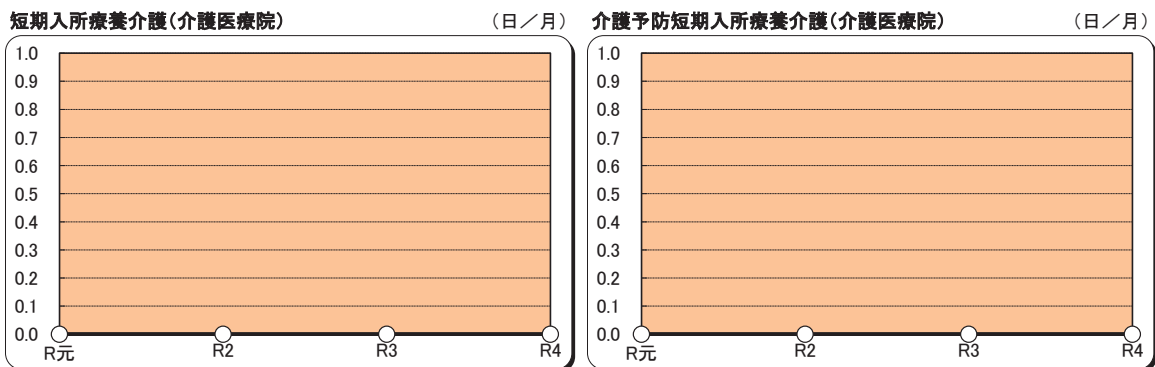
⑩ 短期入所療養介護（病院等）

図 3-69



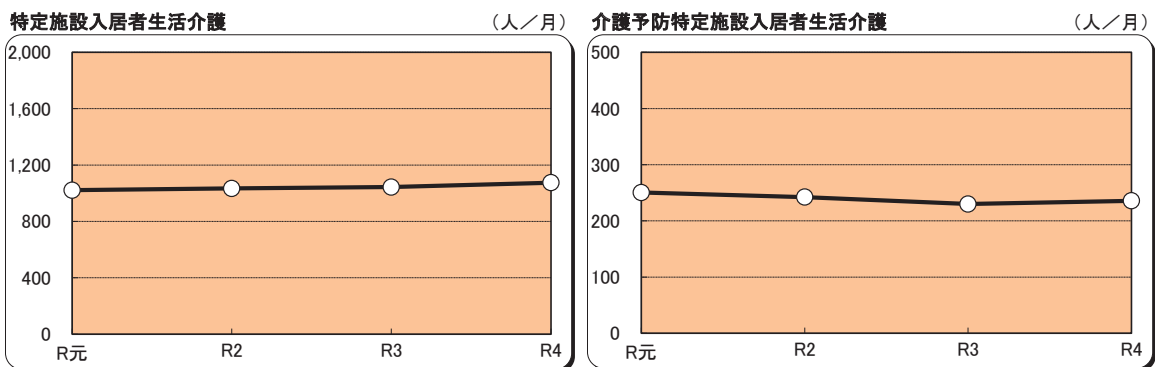
⑪ 短期入所療養介護（介護医療院）

図 3-70



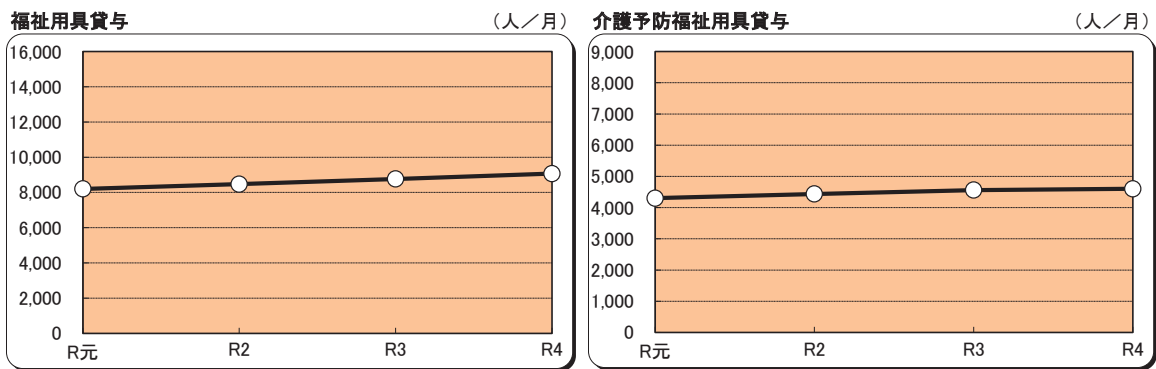
⑫ 特定施設入居者生活介護

図 3-71



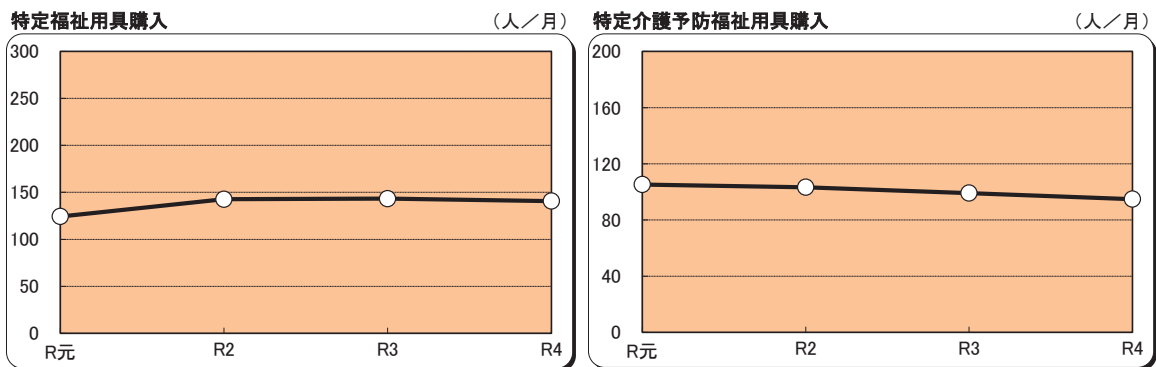
⑬ 福祉用具貸与

図 3-72



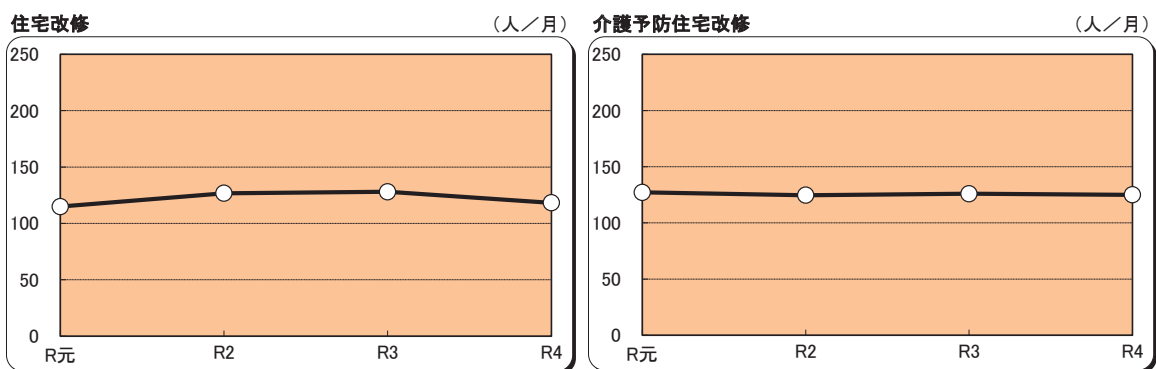
⑭ 特定福祉用具購入

図 3-73



⑮ 住宅改修

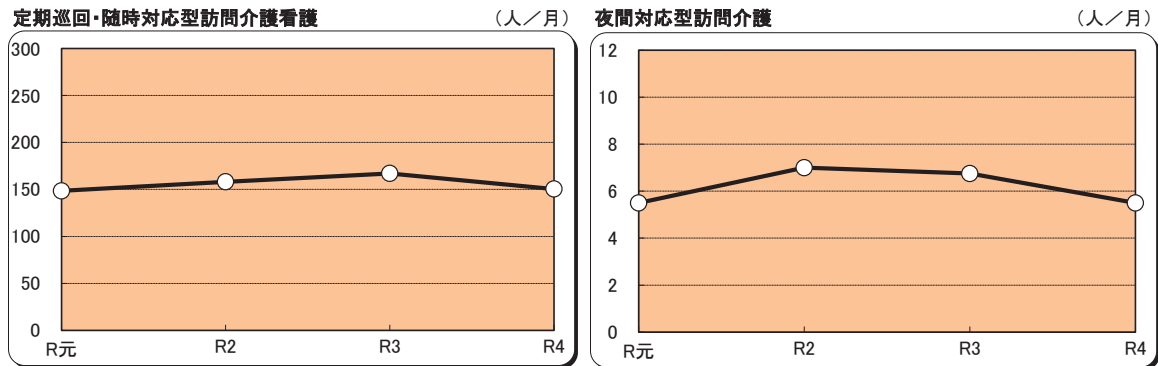
図 3-74



(地域密着型サービス)

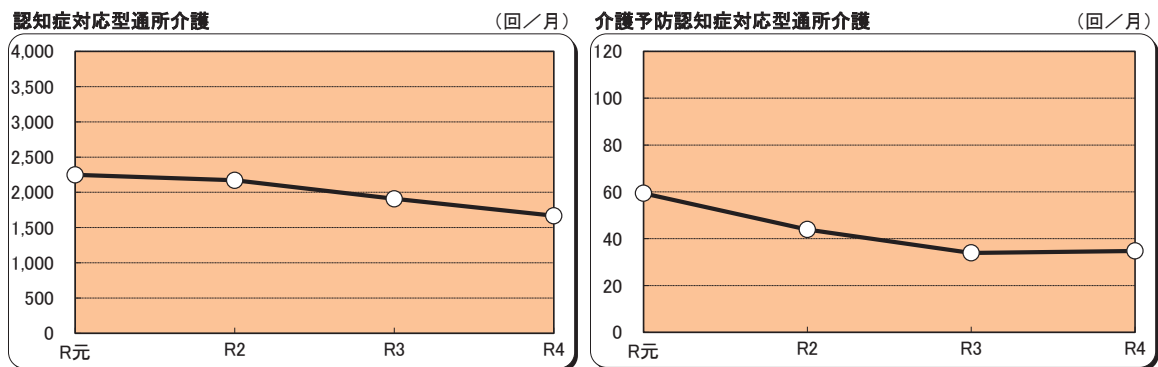
- ① 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
- ② 夜間対応型訪問介護

図 3-75



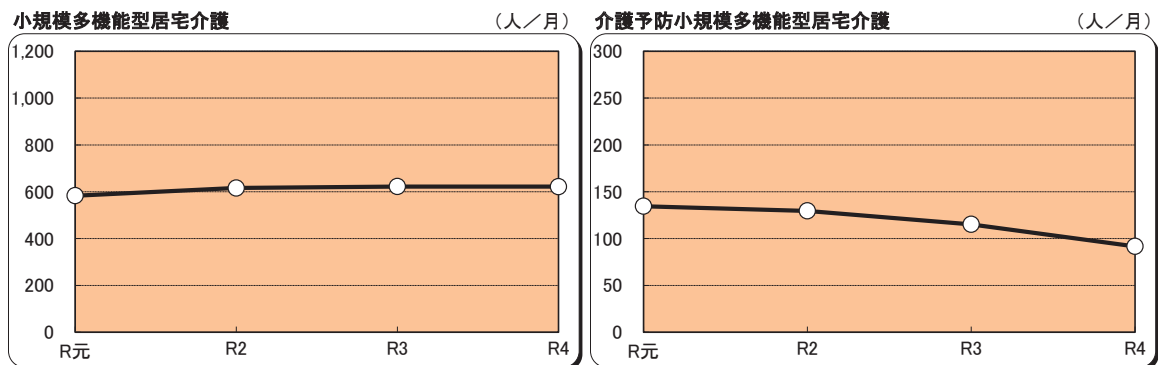
- ③ 認知症対応型通所介護

図 3-76



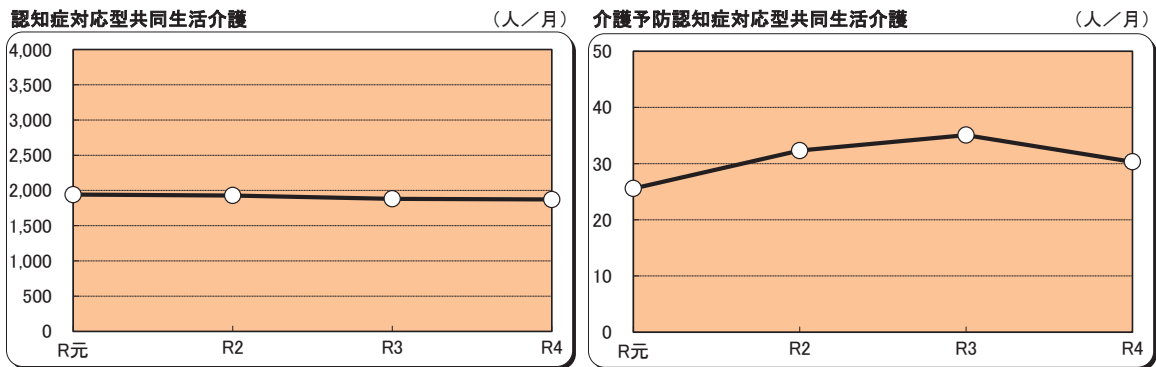
- ④ 小規模多機能型居宅介護

図 3-77



⑤ 認知症対応型共同生活介護

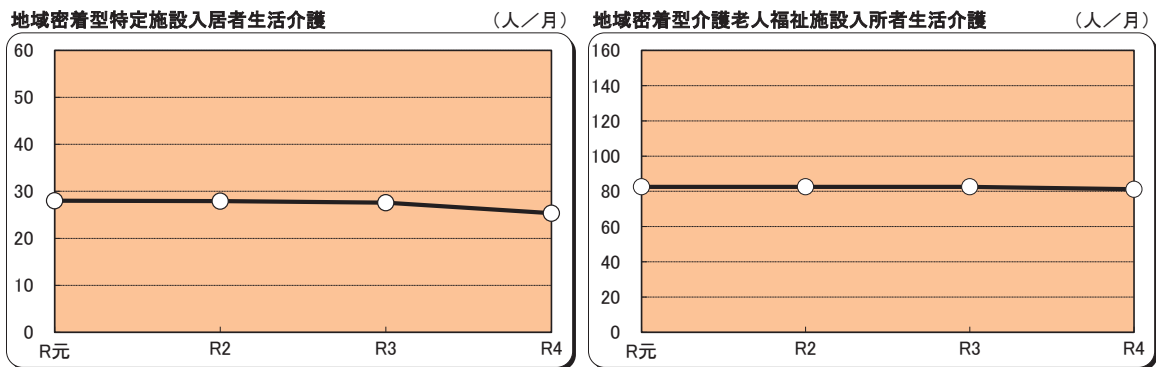
図 3-78



⑥ 地域密着型特定施設入居者生活介護

⑦ 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

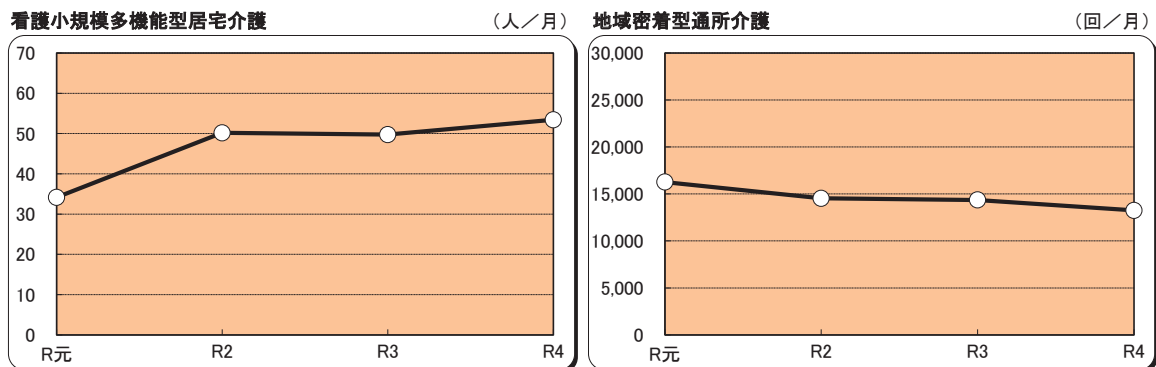
図 3-79



⑧ 看護小規模多機能型居宅介護

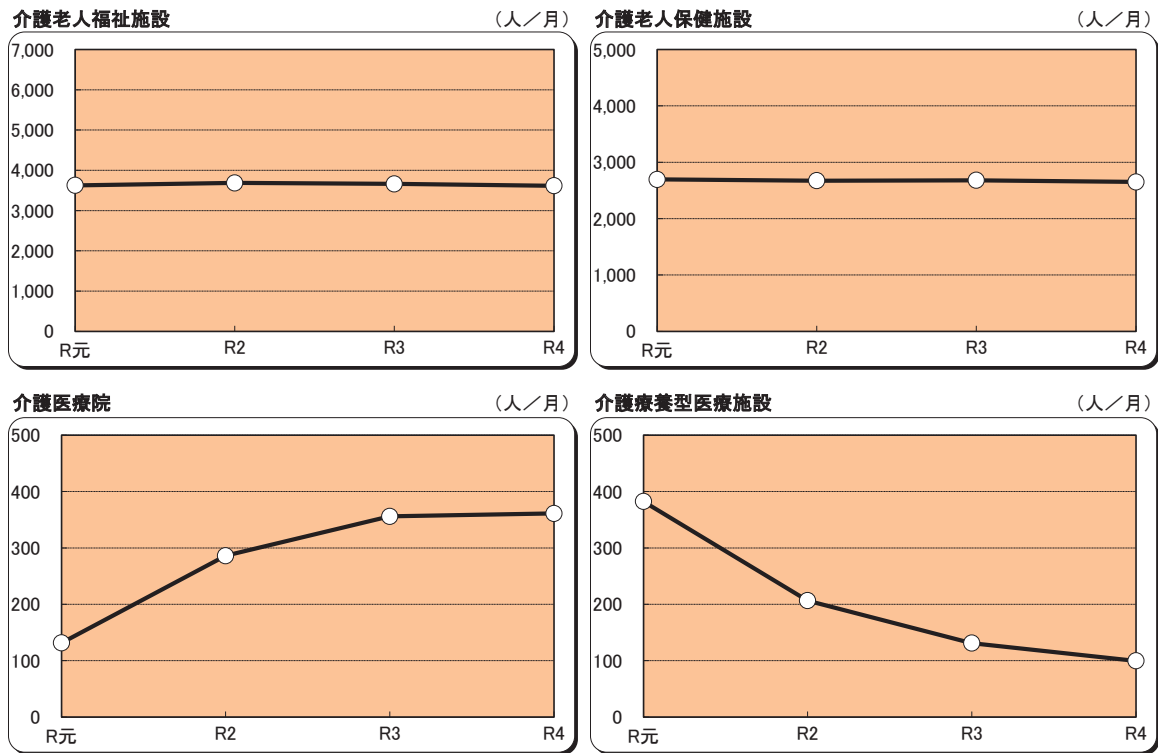
⑨ 地域密着型通所介護

図 3-80



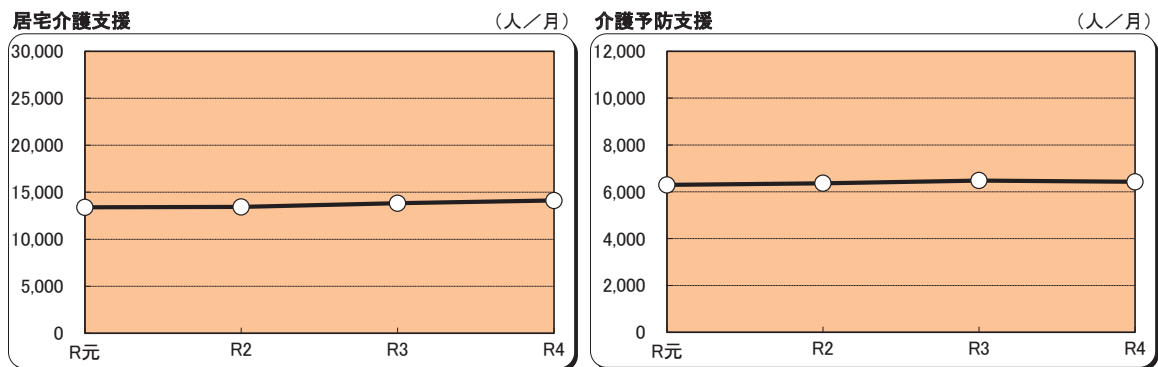
(介護保険施設サービス)

図 3-81



(居宅介護支援)

図 3-82



3.5.2 地域密着型サービス提供事業者の状況

表 3-5

地域密着型サービス	サービス提供事業所数(支部別)								
	合計	粕屋	遠賀	鞍手	朝倉	うきは ・大刀洗	柳川・大 木・広川	田川 ・桂川	豊築
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	7	1	1	0	0	1	2	2	0
夜間対応型訪問介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0
認知症対応型通所介護	11	0	0	2	0	1	2	4	2
小規模多機能型居宅介護	37	3	4	2	1	4	7	11	5
認知症対応型 共同生活介護	139	10	13	26	2	8	18	53	9
地域密着型 特定施設入居者生活介護	1	0	0	0	0	0	0	1	0
地域密着型介護老人 福祉施設入所者生活介護	4	1	2	0	0	0	1	0	0
看護小規模多機能型 居宅介護	2	2	0	0	0	0	0	0	0
地域密着型通所介護	77	13	12	12	2	3	4	29	2

* 令和5年3月末時点、申請受付分(令和5年4月1日指定分)を含む。

定期巡回・随時対応型訪問介護看護は、広域連合全体で合計7事業所となっています。

夜間対応型訪問介護は、現在広域連合にはありません。

認知症対応型通所介護は、広域連合全体で11事業所となっています。

小規模多機能型居宅介護は、広域連合全体で37事業所となっています。

認知症対応型共同生活介護は、広域連合全体で139事業所となっています。

地域密着型特定施設入居者生活介護は、広域連合全体で1事業所となっています。

地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護は、広域連合全体で4事業所となっています。

看護小規模多機能型居宅介護は、広域連合全体で2事業所となっています。

地域密着型通所介護は、広域連合全体で77事業所となっています。

3.5.3 支部別のサービス利用状況

支部別のサービス利用状況の特性を把握するため、サービスごとの利用割合*1並びに利用量*2について支部間及び全国値*3との比較を行いました。

*1 利用割合:実利用人数(令和4年3月～令和5年2月の1月当たり平均実利用人数)÷要介護・要支援者数(令和4年9月末時点)

*2 利用量:年度合計利用回(日)数(令和4年3月～令和5年2月の1月当たり平均利用量)÷実利用人数(令和4年3月～令和5年2月の1月当たり平均実利用人数)

*3 全国値:介護給付費等実態統計(令和4年10月審査分)、介護保険事業状況報告(暫定)令和4年8月分

(サービス利用割合)

表 3-6

介護サービス 支部	(単位:%)															
	訪問介護	訪問入浴	訪問看護	リハビリテーション 訪問	居宅療養管理指導	通所介護	リハビリテーション 通所	短期入所生活介護	短期入所療養介護 (老健)	短期入所療養介護 (病院等)	短期入所療養介護 (介護医療院)	入居者生活介護 特定施設	福祉用具貸与	特定福祉用具購入	住宅改修	
粕屋支部	15.12	1.03	10.21	1.82	19.49	24.72	11.52	4.51	0.69	0.00	0.00	3.67	34.54	0.61	0.58	
遠賀支部	18.06	0.64	7.18	1.55	17.26	28.42	11.95	6.54	0.41	0.00	0.00	4.11	35.40	0.37	0.38	
鞍手支部	17.06	1.06	4.99	1.30	14.99	17.63	12.77	1.33	0.64	0.00	0.00	6.91	32.79	0.43	0.49	
朝倉支部	9.27	0.39	5.94	1.83	11.20	24.14	14.75	7.62	1.50	0.01	0.00	1.72	30.83	0.41	0.37	
うきは・大刀洗支部	8.83	0.58	5.11	2.43	13.96	23.97	12.81	6.00	0.52	0.00	0.00	2.77	29.87	0.41	0.33	
柳川・大木・広川支部	12.29	0.59	4.46	0.86	10.04	25.32	14.17	4.13	1.32	0.00	0.00	2.20	27.51	0.50	0.39	
田川・桂川支部	25.84	1.09	9.64	1.47	15.61	22.75	8.60	2.06	0.46	0.00	0.00	3.75	33.72	0.56	0.40	
豊築支部	15.81	0.56	5.86	1.16	5.95	21.89	12.30	3.56	0.82	0.00	0.00	5.38	32.58	0.54	0.37	
広域連合	17.50	0.83	7.40	1.47	14.35	23.76	11.62	3.90	0.72	0.00	0.00	3.86	32.59	0.51	0.43	
全国値	21.69	1.38	12.27	2.30	19.59	22.98	8.23	5.75	0.70	0.01	0.01	4.68	40.40	-	-	
広域連合—全国値	▲	▲	▲	▲	▲	○	○	▲	○	▲	▲	▲	▲	-	-	

*1 太字斜体はサービス別利用割合の支部別最高値。

*2 ○印は広域連合平均値>全国値、▲印は広域連合平均値≤全国値。

*3 表項目の着色帯は、利用割合45%を最高率とした場合の割合を示します。

*4 広域連合値は広域連合全体の実利用人数(月平均)÷要介護・要支援者数(9月末時点)。

表 3-7

(単位:%)

介護予防サービス 支部	介護予防訪問入浴	介護予防訪問看護	リハビリテーション 介護予防訪問	居宅療養管理指導 介護予防	リハビリテーション 介護予防通所	短期入所生活介護 介護予防	短期入所療養介護 (老健)	短期入所療養介護 (病院等)	短期入所療養介護 (介護医療院)	介護予防特定施設 入居者生活介護	介護予防福祉用具貸与	福祉用具購入 特定介護予防	介護予防住宅改修
粕屋支部	0.01	7.35	1.53	5.79	16.47	0.64	0.08	0.00	0.00	2.62	39.72	0.96	1.27
遠賀支部	0.00	4.18	0.85	3.52	19.75	0.70	0.06	0.00	0.00	2.03	36.72	0.68	0.99
鞍手支部	0.01	2.50	0.77	2.51	27.97	0.36	0.05	0.00	0.00	2.59	42.97	0.78	1.04
朝倉支部	0.00	5.65	2.35	2.41	16.19	0.98	0.05	0.00	0.00	0.75	41.99	1.00	1.05
うきは・大刀洗支部	0.00	4.16	1.56	4.17	22.24	0.67	0.01	0.03	0.00	1.41	36.59	0.59	0.53
柳川・大木・広川支部	0.04	2.58	0.72	1.75	16.70	0.12	0.35	0.00	0.00	0.64	26.51	0.63	0.98
田川・桂川支部	0.00	5.96	1.22	2.34	11.38	0.17	0.03	0.00	0.00	1.23	31.42	0.63	0.82
豊築支部	0.00	2.23	0.11	1.75	21.82	0.21	0.16	0.00	0.00	3.58	45.88	0.89	0.97
広域連合	0.01	4.84	1.08	3.17	17.30	0.41	0.09	0.00	0.00	1.84	35.91	0.74	0.98
全国値	0.02	5.31	1.32	3.56	8.96	0.41	0.04	0.00	0.00	1.64	32.11	-	-
広域連合—全国値	▲	▲	▲	▲	○	▲	○	○	▲	○	○	-	-

表 3-8

(単位:%)

地域密着型 サービス 支部	定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	介護予防認知症 対応型通所介護	小規模多機能型 居宅介護	介護予防小規模 多機能型居宅介護	認知症対応型 共同生活介護	対応型共同生活介護	地域密着型特定施設 入居者生活介護	介護老人福祉施設 入所者生活介護	看護小規模多機能型 居宅介護	地域密着型通所介護
粕屋支部	0.33	0.00	0.08	0.00	1.24	0.40	4.21	0.05	0.00	0.43	0.98	4.43
遠賀支部	0.20	0.00	0.05	0.00	2.09	0.49	4.00	0.02	0.02	1.07	0.00	3.64
鞍手支部	0.34	0.00	0.18	0.01	1.04	0.49	11.92	0.45	0.00	0.00	0.00	5.58
朝倉支部	0.10	0.00	0.00	0.00	0.46	0.00	3.06	0.00	0.00	0.00	0.09	2.65
うきは・大刀洗支部	1.53	0.00	1.20	0.25	4.94	2.48	7.23	0.25	0.00	0.00	0.15	2.58
柳川・大木・広川支部	0.65	0.00	0.39	0.06	3.29	1.15	6.85	0.22	0.00	0.21	0.07	1.55
田川・桂川支部	0.87	0.00	0.56	0.07	2.01	0.63	9.14	0.51	0.34	0.19	0.02	4.75
豊築支部	0.08	0.20	1.43	0.29	3.31	1.16	4.18	0.00	0.00	0.00	0.00	1.88
広域連合	0.54	0.02	0.45	0.06	2.23	0.72	6.73	0.24	0.09	0.29	0.19	3.65
全国値	0.73	0.15	0.99	0.04	2.08	0.59	4.27	0.06	0.16	1.28	0.39	8.30
広域連合—全国値	▲	▲	▲	○	○	○	○	○	▲	▲	▲	▲

*1 表 3-7~8 の太字斜体はサービス別利用割合の支部別最高値。

*2 ○印は広域連合平均値>全国値、▲印は広域連合平均値≤全国値。

*3 表項目の着色帯は、表 3-7 は利用割合 50%を最高率、表 3-8 は利用割合 15%を最高率とした場合の割合を示します。

*4 広域連合値は広域連合全体の実利用人数(月平均)÷要介護・要支援者数(9月末時点)。

表 3-9

(単位:%)

介護保険施設 サービス ・ケアプラン 支 部	介護老人 福祉施設	介護老人 保健施設	介護療養型 医療施設	介護医療院	居宅介護 支援	介護予防 支援
粕屋支部	10.22	9.26	0.19	4.27	50.65	52.93
遠賀支部	13.63	9.13	0.77	0.20	55.15	51.65
鞍手支部	10.81	10.42	0.03	2.34	47.14	61.38
朝倉支部	15.10	12.37	0.09	1.01	50.87	55.92
うきは・大刀洗支部	13.44	8.37	0.18	1.00	47.03	51.87
柳川・大木・広川支部	13.65	8.69	0.05	1.04	50.55	40.37
田川・桂川支部	13.26	8.82	0.74	0.24	51.76	45.06
豊築支部	16.09	12.31	0.07	0.24	48.22	58.31
広域連合	13.00	9.52	0.36	1.30	50.73	50.16
全国値	11.43	7.00	0.15	0.85	57.81	40.27
広域連合—全国値	○	○	○	○	▲	○

*1 太字斜体はサービス別利用割合の支部別最高値。

*2 ○印は広域連合平均値>全国値、▲印は広域連合平均値≤全国値。

*3 表項目の着色帯は、利用割合 65%を最高率とした場合の割合を示します。

*4 広域連合値は広域連合全体の実利用人数(月平均)÷要介護・要支援者数(9月末時点)。

支部別にみると表3-6～表3-9に示すとおり、以下のサービスの利用割合が8支部中最も高くなっています。

- ①粕屋支部では訪問看護、居宅療養管理指導、特定福祉用具購入、住宅改修、介護予防訪問看護、介護予防居宅療養管理指導、介護予防住宅改修、看護小規模多機能型居宅介護、介護医療院。
- ②遠賀支部では通所介護、福祉用具貸与、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護、介護療養型医療施設、居宅介護支援。
- ③鞍手支部では特定施設入居者生活介護、介護予防通所リハビリテーション、認知症対応型共同生活介護、地域密着型通所介護、介護予防支援。
- ④朝倉支部では通所リハビリテーション、短期入所生活介護、短期入所療養介護（老健）、短期入所療養介護（病院等）、介護予防訪問リハビリテーション、介護予防短期入所生活介護、特定介護予防福祉用具購入、介護老人保健施設。

- ⑤うきは・大刀洗支部では訪問リハビリテーション、介護予防短期入所療養介護（病院等）、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、小規模多機能型居宅介護、介護予防小規模多機能型居宅介護。
- ⑥柳川・大木・広川支部では介護予防訪問入浴、介護予防短期入所療養介護（老健）。
- ⑦田川・桂川支部では訪問介護、訪問入浴、介護予防認知症対応型共同生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護。
- ⑧豊築支部では介護予防特定施設入居者生活介護、介護予防福祉用具貸与、夜間対応型訪問介護、認知症対応型通所介護、介護予防認知症対応型通所介護、介護老人福祉施設。

広域連合値と全国値とを比較すると、介護サービスでは通所介護、通所リハビリテーション及び短期入所療養介護（老健）が全国値を上回り、介護予防サービスでは介護予防通所リハビリテーション、介護予防短期入所療養介護（老健）、介護予防短期入所療養介護（病院等）、介護予防特定施設入居者生活介護及び介護予防福祉用具貸与が全国値を上回っています。

地域密着型サービスでは介護予防認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、介護予防小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、介護予防認知症対応型共同生活介護が全国値を上回っています。

介護保険施設サービス・ケアプランでは居宅介護支援以外は全国値を上回っています。

(サービス利用量[1人当たり・1月当たり])

表 3-10

(単位:回(日)/人・月)

介護サービス 支部	訪問介護	訪問入浴	訪問看護	リハビリテーション 訪問	通所介護	リハビリテーション 通所	短期入所生活介護	短期入所療養介護
粕屋支部	13.6	5.7	6.2	5.7	12.9	8.5	10.2	6.2
遠賀支部	10.9	5.2	6.5	6.0	15.0	10.4	14.5	8.8
鞍手支部	12.0	5.7	7.9	6.3	15.2	11.1	10.6	6.5
朝倉支部	13.1	3.6	6.8	5.5	12.4	9.3	12.4	11.8
うきは・大刀洗支部	14.2	6.8	5.9	6.2	13.5	9.4	17.4	10.3
柳川・大木・広川支部	13.4	5.2	6.3	5.7	13.0	9.5	16.6	6.7
田川・桂川支部	14.2	5.0	7.6	7.1	14.3	9.9	14.6	7.1
豊築支部	14.3	5.3	7.0	6.0	12.3	9.1	16.9	6.5
広域連合	13.4	5.3	6.9	6.2	13.7	9.6	14.2	11.0
全国値	25.4	4.8	9.1	11.6	10.6	8.0	12.5	8.1
広域連合—全国値	▲	○	▲	▲	○	○	○	○

表 3-11

(単位:回(日)/人・月)

支 部	介護予防・地域密着型サービス	介護予防訪問入浴	介護予防訪問看護	リハビリテーション 介護予防訪問	リハビリテーション 介護予防通所	短期入所生活介護	短期入所療養介護	認知症対応型通所介護	介護予防認知症 対応型通所介護	地域密着型通所介護
粕屋支部		3.0	4.6	5.3	5.6	5.2	3.7	13.9	0.0	12.8
遠賀支部		0.0	5.1	6.0	5.8	5.5	4.3	16.6	0.0	14.6
鞍手支部		7.0	5.3	6.8	5.4	8.3	3.7	12.6	5.0	13.1
朝倉支部		0.0	5.1	6.1	5.9	3.7	2.0	0.0	0.0	11.3
うきは・大刀洗支部		0.0	4.4	6.9	5.7	5.5	7.0	10.0	4.0	10.1
柳川・大木・広川支部		2.1	6.1	5.7	5.9	4.6	3.7	12.8	3.6	15.3
田川・桂川支部		2.0	5.4	5.7	6.1	5.6	3.5	15.4	3.7	13.2
豊築支部		0.0	4.7	8.1	5.7	3.8	5.2	12.7	5.9	9.5
広域連合		2.7	5.1	5.8	5.8	5.4	7.9	13.2	4.5	13.0
全国値		4.3	6.8	10.0	1.0	5.6	5.3	10.5	5.7	9.3
広域連合—全国値	▲	▲	▲	○	▲	○	○	▲	○	

- *1 表 3-10・11 の太字斜体はサービス別利用割合の支部別最高値。
- *2 ○印は広域連合平均値 > 全国値、▲印は広域連合平均値 ≤ 全国値。
- *3 表項目の着色帯は、表 3-10 は利用割合 30%、表 3-11 は利用割合 20%を最高率とした場合の割合を示します。
- *4 介護予防訪問介護、介護予防通所介護、介護予防通所リハビリテーション、夜間対応型訪問介護、小規模多機能型居宅介護、介護予防小規模多機能型居宅介護の全国値は介護報酬との関係で、利用量が月数(=実利用人数)のため 1.0 となり、広域連合値とは比較不可。短期入所療養介護の全国値は介護サービス、介護予防サービスともに老健、病院等、介護医療院利用の合計値のため、広域連合値も合算値。
- *5 広域連合値は広域連合全体の利用量(月平均)÷広域連合全体の実利用人数(月平均)。

支部別にみると表3-10・表3-11に示すとおり、以下のサービスの利用量が8支部中最も多くなっています。

- ① 粕屋支部では8支部中最も多くなっているサービスはありません。
- ② 遠賀支部では認知症対応型通所介護。
- ③ 鞍手支部では訪問看護、通所介護、通所リハビリテーション、介護予防訪問入浴、介護予防短期入所生活介護。
- ④ 朝倉支部では短期入所療養介護。
- ⑤ うきは・大刀洗支部では訪問入浴、短期入所生活介護、介護予防短期入所療養介護。
- ⑥ 柳川・大木・広川支部では介護予防訪問看護、地域密着型通所介護。
- ⑦ 田川・桂川支部では訪問リハビリテーション、介護予防通所リハビリテーション。
- ⑧ 豊築支部では訪問介護、介護予防訪問リハビリテーション、介護予防認知症対応型通所介護。

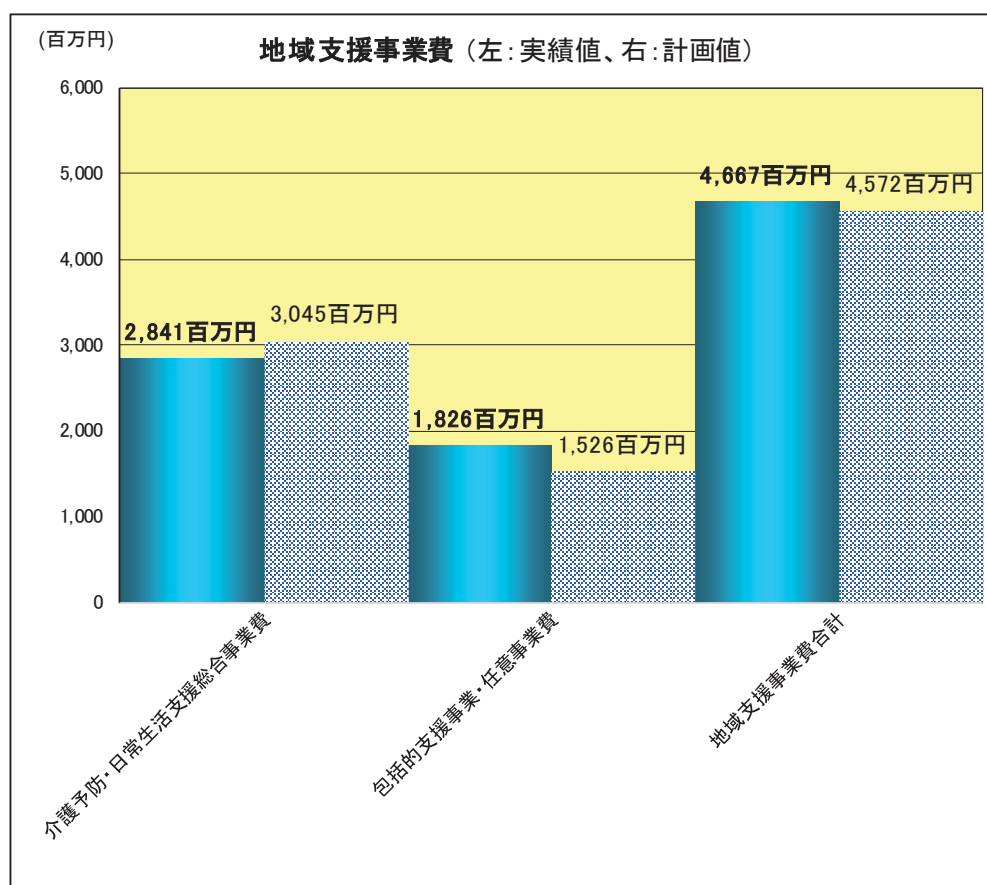
広域連合値と全国値とを比較すると、介護サービスでは訪問介護、訪問看護及び訪問リハビリテーション以外は全国値を上回っています。介護予防サービスでは介護予防通所リハビリテーション及び介護予防短期入所療養介護、地域密着型サービスでは認知症対応型通所介護及び地域密着型通所介護が全国値を上回っています。

3.5.4 地域支援事業の実施状況

表 3-12

地域支援事業	令和3年度	計画値	対計画値比
	費用額(円)	費用額(円)	
①介護予防・日常生活支援総合事業費	2,840,850,586	3,045,464,000	93%
②包括的支援事業・任意事業費	1,825,702,270	1,526,177,000	120%
合計	4,666,552,856	4,571,641,000	102%

図 3-83



令和3年度の地域支援事業の実施状況は表3-12、図3-83に示すとおり、費用額合計が4,667百万円となり、計画値（4,572百万円）の102%となっています。計画値に対する実績値の割合（計画値比率）の内訳をみると、介護予防・日常生活支援総合事業が93%となっています。また、包括的支援事業及び任意事業の合計は120%となっています。

4 令和4年度の 運営状況の整理

●4 令和4年度の運営状況の整理

以上の結果を踏まえ、本年度における広域連合の介護保険事業運営状況を整理すると以下のとおりです。

【広域連合の全体像】

- ◆ 総人口、高齢者数、高齢化率はほぼ計画値どおりに推移しています。
- ◆ 総人口及び高齢者数は全体として減少傾向（前期は減少傾向、後期は増加傾向）で推移しています。高齢化率は増加傾向で推移しています。
- ◆ 認定率が全国値より低い傾向は継続しており、その差は開きが大きくなっています。軽度の認定率が全国値に比べ高いという特徴は継続していますが、全国値との差は縮まってきています。

認定率	令和2年度	令和3年度	令和4年度
軽度	9.75 (0.74)	9.69 (0.53)	9.78 (0.47)
中重度	8.20 (▲ 1.38)	8.34 (▲ 1.32)	8.35 (▲ 1.40)
合計	17.94 (▲ 0.64)	18.03 (▲ 0.79)	18.13 (▲ 0.93)

* ()は全国値との差、▲印は広域連合値<全国値、無印は広域連合値≥全国値

- ◆ 施設サービス利用者数及び居住系サービス利用者数はともに計画値より低位で推移しています。
- ◆ 在宅サービス等受給対象者数は計画値よりやや高位で推移する一方、在宅サービス等受給者数は計画値より低位で推移しています。
- ◆ 標準給付費は計画値の92%となっています。また、地域支援事業費は計画値の102%となっています。

【支部比較】

- ◆ 認定率において広域連合計画値を上回っている支部は、遠賀、鞍手及び田川・桂川支部となっています。田川・桂川支部が他の支部に比べて高い状況はこれまでと変わりありません。
- ◆ サービス利用割合をみると介護サービスでは粕屋、遠賀支部等、介護予防サービスでは鞍手、豊築支部等、地域密着型サービスでは鞍手、うきは・大刀洗支部等が比較的高くなっています。介護保険施設では朝倉、豊築支部等が比較的高くなっています。
- ◆ サービス利用量をみると介護サービスではうきは・大刀洗、田川・桂川支部等、介護予防サービスでは鞍手、うきは・大刀洗支部等が比較的多くなっています。地域密着型サービスでは柳川・大木・広川、田川・桂川支部等が比較的多くなっています。

【サービス種別の経年的特性】

介護保険サービス		対計画値比			対計画値比の推移 (基準線は100%をあらわす)
		R2	R3	R4	
介護サービス・介護予防サービス	訪問介護	65%	100%	100%	
	訪問入浴	80%	107%	101%	
	訪問看護	72%	110%	117%	
	訪問リハビリテーション	35%	101%	109%	
	居宅療養管理指導	71%	116%	121%	
	通所介護	77%	102%	100%	
	通所リハビリテーション	74%	92%	89%	
	短期入所生活介護	67%	87%	87%	
	短期入所療養介護(老健)	44%	65%	65%	
	短期入所療養介護(病院等)	4%	13%	11%	
	短期入所療養介護(介護医療院)	-	0%	0%	
	特定施設入居者生活介護	79%	85%	85%	
	福祉用具貸与	93%	109%	111%	
	特定福祉用具購入	82%	101%	97%	
	住宅改修	68%	95%	87%	
	介護予防訪問入浴	41%	22%	14%	
	介護予防訪問看護	82%	115%	111%	
	介護予防訪問リハビリテーション	34%	115%	122%	
	介護予防居宅療養管理指導	74%	100%	98%	
	介護予防通所リハビリテーション	98%	93%	87%	
	介護予防短期入所生活介護	55%	56%	49%	
	介護予防短期入所療養介護(老健)	55%	34%	36%	
	介護予防短期入所療養介護(病院等)	4%	41%	33%	
	介護予防短期入所療養介護(介護医療院)	-	0%	0%	
	介護予防特定施設入居者生活介護	71%	77%	76%	
介護予防福祉用具貸与	108%	103%	103%		
特定介護予防福祉用具購入	88%	82%	78%		
介護予防住宅改修	72%	87%	85%		

介護保険サービス		対計画値比			対計画値比の推移 (基準線は100%をあらわす)
		R2	R3	R4	
地域密着型サービス	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	87%	99%	84%	
	夜間対応型訪問介護	233%	103%	84%	
	認知症対応型通所介護	55%	75%	65%	
	介護予防認知症対応型通所介護	51%	44%	45%	
	小規模多機能型居宅介護	82%	95%	91%	
	介護予防小規模多機能型居宅介護	41%	70%	52%	
	認知症対応型共同生活介護	86%	89%	87%	
	介護予防認知症対応型共同生活介護	120%	92%	80%	
	地域密着型特定施設入居者生活介護	65%	77%	69%	
	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	101%	97%	93%	
	看護小規模多機能型居宅介護	54%	115%	102%	
	地域密着型通所介護	61%	79%	72%	
介護保険施設	介護老人福祉施設	73%	84%	75%	
	介護老人保健施設	97%	89%	85%	
	介護療養型医療施設	37%	42%	48%	
	介護医療院	-	124%	114%	
プラン	居宅介護支援	98%	104%	105%	
	介護予防支援	78%	102%	99%	

令和4年度
第8期介護保険事業計画
運営状況報告書

令和5年7月 発行

●企画・編集・発行

福岡県介護保険広域連合

〒812-0044

福岡市博多区千代4丁目1番27号 福岡県自治会館3階

Tel 092-981-9076

Fax 092-641-2432

<http://www.fukuoka-kaigo.jp>



福岡県介護保険広域連合

福岡県介護保険広域連合行政資料	
分類記号 BB	登録年度 5
	登録番号 1